

令和4年度

# 教育年報

弘前市教育委員会



令和4年度

# 教育年報

～ 目 次 ～

---

<b>1. 弘前市の概要</b> .....	<b>1</b>
1-1. 市の沿革（弘前のおいたち） .....	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来.....	3
1-3. 位置と地勢 .....	4
1-4. 人口と世帯数.....	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木.....	4
1-6. 友好都市 .....	5
1-7. 市職員数 .....	5
1-8. 学校の状況 .....	6
1-9. 認定こども園数.....	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数 .....	6
<b>2. 教育委員会</b> .....	<b>7</b>
2-1. 教育長及び教育委員 .....	9
2-2. 教育委員会会議開催状況.....	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況 .....	11
2-4. 総合教育会議.....	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図.....	12
2-6. 教育委員会職員数 .....	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針.....	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～.....	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針 .....	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議.....	17
2-11. 教育費予算 .....	18
<b>3. 学校教育</b> .....	<b>21</b>
3-1. 市立小・中学校施設一覧.....	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧.....	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業.....	29
3-4. ICT活用教育推進事業.....	30
3-5. 小規模特認校制度 .....	31
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要.....	32
3-7. 計画訪問の概要 .....	32
3-8. 校内研修支援訪問の概要.....	34
3-9. 学力に関する調査の実施について.....	35
3-10. 教職員研修一覧.....	36

3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	43
3-12. フレンドシップルーム	44
3-13. こども悩み相談電話	44
3-14. 心の教室相談員活動状況	45
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	45
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	46
3-17. 幼児ことばの教室	47
3-18. 特色ある学校一覧	47
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	49
3-20. 就学・就園援助事業	50
3-21. 中学校卒業後の状況	51
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	52
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	53
3-24. 疾病・異常被患率	55
3-25. 学校給食	59
3-26. 学校体育施設開放状況	61
<b>4. 社会教育</b>	<b>65</b>
4-1. 社会教育施設一覧	67
4-2. 全市的な社会教育事業	69
(1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業	69
(2) 成人式	70
(3) 放課後子ども教室事業	71
4-3. 公民館	72
(1) 令和3年度の主な事業	72
(2) 令和3年度事業の状況	73
①少年教育	73
②青年教育	75
③女性教育	76
④成人教育	77
⑤学区まなびい講座	79
⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況	80
⑦地域でまなぼう！食育講座いただきます	81
⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況	81
⑨中学生×医師交流プログラム実施状況	81
⑩プラネタリウム	82
⑪中央公民館岩木館	83
⑫中央公民館相馬館	84
⑬市立地区公民館	85
4-4. 総合学習センター	88
4-5. 図書館	89
(1) 令和4年度 主要事業	89
(2) 令和3年度 図書館事業の状況	93
(3) 蔵書数及び図書館利用状況	97
4-6. 郷土文学館	99
4-7. 博物館	102

4-8. 鳴海要記念陶房館	103
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館	104
4-10. 弘前市の文化財	105
(1) 文化財とは	105
(2) 弘前市の文化財の特徴	105
(3) 弘前市所在の指定文化財等	106
(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数	107
(5) 瑞樂園入園者数	111
(6) 旧弘前市立図書館入館者数	112
(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数	113
(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数	114
<b>5. 文化</b>	<b>115</b>
5-1. 文化施設一覧	117
5-2. 市民会館	118
5-3. 市民文化交流館	120
5-4. 岩木文化センター	122
5-5. 弘前文化会館	123
5-6. 百石町展示館	124
5-7. 弘前れんが倉庫美術館	125
<b>6. スポーツ</b>	<b>127</b>
6-1. 体育施設一覧	129
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	132
6-3. 体育施設利用状況一覧	136
6-4. 弘前市運動公園利用状況	139
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	139
6-6. 岩木山総合公園利用状況	140
6-7. 弘前市民体育館利用状況	141
6-8. 笹森記念体育館利用状況	142
6-9. 河西体育センター利用状況	143
6-10. 南富田町体育センター利用状況	144
6-11. 金属町体育センター利用状況	144
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	145
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	147
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	147
6-15. 温水プール石川利用状況	148
6-16. 相馬球場利用状況	148
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	148
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	149
<b>7. 名簿</b>	<b>151</b>
7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿	153
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会	154
7-3. 弘前市中学校教育研究会	154
7-4. 弘前市教育支援委員会	155

7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師.....	157
7-6. 弘前市社会教育委員 .....	159
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員 .....	159
7-8. 弘前市立図書館協議会委員 .....	160
7-9. 弘前市立博物館協議会委員 .....	160
7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員 .....	160
7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員 .....	160
7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員 .....	161
7-13. 弘前市文化財審議委員 .....	161
7-14. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員 .....	161
7-15. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員 .....	162
7-16. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員 .....	162
7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員 .....	162
7-18. 弘前市スポーツ指導員 .....	162
7-19. 弘前市スポーツ推進委員 .....	163
<b>8. 弘前市教育年表 .....</b>	<b>165</b>

- 
- ・各表にはできる限り単位を明示していますが、単位が明らかな場合には省略している場合があります。
  - ・表中、実績はあるが集計をしていない、データがないなど数値が不明・不詳な場合には、「・・・」と表示しています。
  - ・表中、実績がないものや表記上適当でない場合には、「—」と表示しています。

# 1. 弘前市の概要

---

---

1-1. 市の沿革（弘前のおいたち） .....	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来 .....	3
1-3. 位置と地勢 .....	4
1-4. 人口と世帯数 .....	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木 .....	4
1-6. 友好都市 .....	5
1-7. 市職員数 .....	5
1-8. 学校の状況 .....	6
1-9. 認定こども園数 .....	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数 .....	6





## 1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）

弘前のまちは、戦国時代の津軽氏の台頭にはじまります。

南部氏の一族、南部光信は延徳3年（1491年）に種里（現・鱒ヶ沢町）に入部し、文亀2年（1502年）に大浦城を築城しました。その後、為信の代になって津軽一円を領有し、津軽氏を称しました。

初代藩主となった為信は、文禄3年（1594年）に堀越城に本居を移しますが、京都で客死します。

その後2代藩主信枚（のぶひら）が、慶長16年（1611年）に弘前城を築き、城下町弘前が誕生しました。以後、明治維新までの約260年間、津軽地方の政治・経済・文化の中心として繁栄します。

12代藩主承昭（つぐあきら）のとき明治維新が起き、明治4年（1871年）7月、廃藩置県によって「弘前県」となりますが、9月には弘前県は青森県と改称され、県庁も弘前から青森へと移りました。

明治22年（1889年）4月に市町村制が実施され、全国30市とともに旧弘前市が、また、同じく旧相馬村が誕生しました。

明治27年（1894年）には弘前・青森間に鉄道が開通し、31年（1898年）に第八師団司令部が設置され軍都としての歩みを続け、大正10年（1921年）には官立弘前高等学校（現在の弘前大学）が開校しました。

弘前は、幸いにも戦災をまぬがれて終戦を迎え、昭和30・32年（1955・1957年）の市町村合併では、旧弘前市が周辺12町村と合併、昭和30年には当時の駒越村・大浦村・岩木村が合併し旧岩木村となり、その後、昭和36年（1961年）の町制施行で旧岩木町が誕生しました。さらに、平成18年2月27日、人口の減少や少子高齢化の進展、日常生活圏の拡大、行政ニーズの多様化・高度化、厳しい財政状況などの地方を取り巻く大きな環境の変化に対応し、これらの課題に的確に取り組み、住みよい地域社会を実現するため、弘前市、岩木町、相馬村の3市町村が合併し、新しいまち「弘前」が誕生しました。

現在まで約400年の歴史を歩む弘前のまちは、お城とさくらに代表される数々の文化遺産と、恵まれた自然環境を土台に文化都市として発展し、現在では、弘前大学をはじめとした4大学と2短期大学、10の高等学校を有する東北屈指の学園都市として成長を遂げる一方、りんごと米の田園都市、全国一のりんご生産圏としての地歩を築いています。

## 1-2. 地名「ひろさき」の由来

弘前は、以前「高岡」とか「鷹岡（鷹ヶ岡）」と呼ばれていたということです。これは、城地が高台にあることや、昔は鷹が営巣していたというところに由来があるようです。

高岡が弘前に改称された理由は、はっきりしていません。ひとつには、北海道への海上交通の要地で、その地勢が広大なところから「広崎」と呼び、それが「弘前」になったという説や、十三岬から松前までの海を「尾閭（びろ）」と呼び、十三岬を「尾閭ヶ崎」と呼んでいたのをとって「弘前」としたという説のほか、イギリス人チェンバレンが唱えたアイヌ語に起源があるという考え方などがありますが、いずれも明らかではありません。「信枚君一代之自記」には、「弘前」という名称が用いられたのは、寛永5年（1628年）の8月20日からと記録されています。

～『弘前市史 藩政編』より～

### 1-3. 位置と地勢

弘前市は、青森県の西南部に位置し、総面積524.2km<sup>2</sup>の内陸型地域です。

東に奥羽山脈の八甲田連峰を望み、西に「津軽富士」と呼ばれる青森県最高峰の岩木山を有し、南には、秋田県にまたがり世界遺産に登録されている白神山地が連なります。山々に囲まれた平野部においては、白神山地に源を発し、やがては十三湖を経て日本海に注ぐ県内最大の流域面積を持つ一級河川岩木川が、約30kmにおよび北流しています。この岩木川には平川、浅瀬石川が合流し、流域の肥沃で広大な津軽平野は県内屈指の穀物生産地域を形成しています。また、平野周辺部の小高い丘陵地帯には、県の基幹農産物であるりんごの約4割を生産する樹園地が広がり、更には、その樹園地を取り巻くように山林地帯が伸び、緑豊かな自然環境に恵まれた地域となっています。


位 置	広 ぼう	面 積	標 高
【東経】 140度9分～36分 【北緯】 40度28分～45分	【東西最長】 37.6km 【南北最長】 32.7km	524.20km <sup>2</sup>	44.4m (市役所所在地)

### 1-4. 人口と世帯数 (国勢調査)

人 口	168,466 人	産 業 別 就 業 人 口	総数 …………… 82,826 人 (分類不能、不詳を含む) ・第1次産業……10,917 人 (13.2%) ・第2次産業……12,995 人 (15.7%) ・第3次産業……54,926 人 (66.3%)
世 帯 数	71,022 世帯		

※令和2年10月1日国勢調査による。

### 1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木

市民憲章	岩木山(おやま)とお城に見守られ 春は 桜 夏は ねぶた 秋は りんご 冬は 雪 弘前 ひろさき あずましい ふるさと あふれる笑顔で 未来へ つなごう	平成23年の弘前城築城400年祭及び合併5周年を機に、市民のみなさまにふるさとに対する誇りと愛着心を持っていただき、より一層の一体感をはぐくむとともに、まちづくりに対する市民意識の高揚を図ることを目的に、平成24年1月1日に弘前市民憲章を制定しました。
市 章	 卍(まんじ)は、藩政時代に津軽氏の旗印として用いられた由緒あるもので、功德・円満の意味で吉祥万徳の相を表すといわれ、明治33年6月から旧弘前市の市章として用いられてきましたが、再び市章として制定されました。	
市 の 花	さくら さくらは、弘前で日本一の春を演出し、4月23日から5月5日にかけてのさくらまつりには、全国から約200万人もの観光客が弘前を訪れます。	
市 の 木	りんご りんごは、健康と美容にも優れた効果があるといわれ、弘前では16万トン以上を収穫して全国の約20%を占め、日本一の生産量を誇ります。	

※平成18年2月27日の市町村合併に伴い、新たに市章、市の花、市の木が平成18年11月15日の合併記念式典において制定されました。

## 1-6. 友好都市

<p>北海道 斜里町</p>	<p>斜里町（しゃりちょう）は、北海道の北東部に位置し、秀峰斜里岳を仰ぎ、雄大なオホーツク海と世界自然遺産の知床を擁する東北海道を代表する観光地です。産業では、小麦などの畑作を中心とした農業、日本一の水揚げを誇る秋さけを中心とする漁業のまちです。</p> <p>文化4年（1807年）の津軽藩士の北方警備が縁となり、ねふたまつりや物産などの交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>
<p>群馬県 太田市</p>	<p>太田市（おおたし）は、群馬県の東南部に位置し、金山や利根川、渡良瀬川などの自然に恵まれ、清和源氏新田氏の故郷であるとともに、徳川家発祥の地とされる歴史あるまちです。産業では、自動車産業を中心とした北関東を代表する工業都市です。</p> <p>慶長5年(1600年)の関ヶ原の合戦の功績により、津軽藩に与えられた領地が縁となり、ねふたまつりや小・中学生の交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>

## 1-7. 市職員数（令和4年4月1日現在）

所 属	職員数	所 属	職員数	所 属	職員数
企画部	63人	商工部	22人	上下水道部	98人
総務部	74人	観光部	34人	議会事務局	11人
財務部	123人	建設部	127人	教育委員会	157人
市民生活部	116人	都市整備部	57人	選挙管理委員会事務局	4人
福祉部	121人	岩木総合支所	20人	監査委員事務局	7人
健康こども部	144人	相馬総合支所	16人	農業委員会事務局	14人
農林部	59人	会計課	11人		
<b>総 数</b>					<b>1,278人</b>

※会計課には会計管理者を含む。

※再任用職員（フルタイム・短時間）を含む。

### 1-8. 学校の状況（令和3年5月1日現在：学校一覧）

区分	学校数（校）				教員数 （人）	児童・生徒・学生数（人）		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	10	1	0	9	79	577	298	279
小学校	33	1	32	0	578	7,253	3,747	3,506
中学校	18	1	16	1	371	4,011	2,030	1,981
高等学校	10	0	6	4	438	5,570	2,847	2,723
全日制	9	0	5	4	425	5,558	2,838	2,720
定時制	1	0	1	0	13	12	9	3
聾学校	1	0	1	0	18	9	5	4
養護学校	3	1	2	0	152	264	173	91
短期大学	2	0	0	2	41	355	129	226
大学	4	1	0	3	916	7,464	3,721	3,743
総数	81	5	57	19	2,593	25,503	12,950	12,553

※幼稚園には、幼稚園型認定こども園を含む。

※「大学」に「放送大学」は含まれていない。

区分	学校数（校）	教員数（人）	生徒数（人）		
			総数	男	女
専修学校	7	63	737	194	543
看護	2	25	380	49	331
和裁・洋裁	1	3	7	1	6
栄養	1	8	24	7	17
情報処理	1	10	175	102	73
介護福祉・保育	1	8	85	15	70
理容・美容	1	9	66	20	46
各種学校	2	0	0	0	0
情報処理	0	0	0	0	0
高校・大学受験	2	0	0	0	0

### 1-9. 認定こども園数（令和4年4月1日現在）

幼保連携型	幼稚園型	保育所型
28	3	4

### 1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数（令和4年4月1日現在）

市立	私立	へき地保育所	児童館・児童センター
0	39	0	22

## 2. 教育委員会

---

---

2-1. 教育長及び教育委員 .....	9
2-2. 教育委員会会議開催状況 .....	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況 .....	11
2-4. 総合教育会議 .....	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図 .....	12
2-6. 教育委員会職員数 .....	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針 .....	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～ .....	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針 .....	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議 .....	17
2-11. 教育費予算 .....	18



## 2-1. 教育長及び教育委員（令和4年5月20日現在）

役職名	氏名	任期	就任年月日
教育長	吉田 健	令和3年5月20日～令和6年5月19日	平成30年5月20日
教育長職務代理者	日景 弥生	令和元年5月20日～令和5年5月19日	令和元年5月20日
委員	柿崎 良樹	令和2年5月20日～令和6年5月19日	令和2年5月20日
委員	齋藤 由紀子	令和3年5月20日～令和7年5月19日	令和3年5月20日
委員	村谷 要	令和4年5月20日～令和8年5月19日	平成30年5月20日

## 2-2. 教育委員会会議開催状況（令和3年）

会議	開催日	内 容	
第1回	1月20日	議案第1号	物損事故に係る損害賠償の額の決定について
第2回	2月16日	報告第1号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第2号	弘前市附属機関設置条例の一部を改正する条例案
		議案第3号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部を改正する条例案
		報告第2号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第4号	県費負担教職員の異動内申について
第3回	3月17日	報告第3号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第5号	教育委員会管理職員に係る人事異動について
第4回	3月29日	議案第6号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存条例の施行に関する教育委員会規則の一部を改正する規則案
		議案第7号	史跡津軽氏城跡堀越城跡整備指導委員会運営規則を廃止する規則案
		議案第8号	弘前市教育委員会事務局組織規則及び弘前市立公民館管理運営規則の一部を改正する規則案
第5回	4月21日	議案第9号	弘前市社会教育委員の委嘱について
		議案第10号	弘前市教育支援委員会委員の委嘱について
第6回	5月20日	報告第4号	臨時代理の報告について：弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用条例の施行に関する教育委員会規則の一部改正について
		議案第11号	史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員の委嘱について
		議案第12号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員の委嘱について
		議案第13号	弘前市指定文化財の指定について

会議	開催日	内 容	
第7回	6月7日	報告第5号	臨時代理の報告について：弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用条例の一部を改正する条例案
		報告第6号	臨時代理の報告について：弘前市附属機関設置条例の一部を改正する条例案
		議案第14号	ひろさき教育創生市民会議委員の委嘱について
		報告第7号	臨時代理の報告について：令和3年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第8回	7月7日	議案第15号	弘前市学校給食審議会委員の委嘱について
第9回	7月21日	報告第8号	臨時代理の報告について：弘前市立学校の学校医等公務災害補償条例施行規則等の一部改正について
		議案第16号	教育財産の取得申出について
		議案第17号	弘前市大石武学流庭園群保存活用計画策定委員会運営規則案
		議案第18号	大石武学流庭園群保存活用計画策定委員会委員の委嘱について
		議案第19号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会運営規則案
		議案第20号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員の委嘱について
		議案第21号	弘前市奨学金貸与者の決定について
第10回	8月18日	議案第22号	教育財産の取得申出について
		議案第23号	弘前市奨学金貸与条例の一部を改正する条例案
		議案第24号	ひろさき教育創生市民会議委員の委嘱について
		議案第25号	令和3年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第26号	令和4年度から使用する中学校用教科用図書の採択について
第11回	9月22日	議案第27号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第12回	10月13日	報告第9号	臨時代理の報告について：弘前市奨学金貸与条例施行規則の一部改正について
第13回	11月17日	議案第28号	弘前市教育関係職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案
		議案第29号	史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員の委嘱について
		議案第30号	令和3年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第31号	指定管理者の指定について
		議案第32号	指定管理者の指定について
		議案第33号	指定管理者の指定について
第14回	12月15日	報告第10号	臨時代理の報告について：令和4年度教育費予算案に対する意見申出について
		議案第34号	弘前市奨学金貸与者の決定について
		議案第35号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について



### 2-3. 教育委員会会議以外の活動状況（令和3年度）

月	活 動 内 容
4月	旧第五十九銀行本店本館竣工内覧会
8月	臨時小・中学校校長会議
10月	教育委員学校訪問（小学校10校、中学校10校）
10月	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等にかかる教育委員会評価会議
1月	弘前市成人式
1月	弘前市総合教育会議

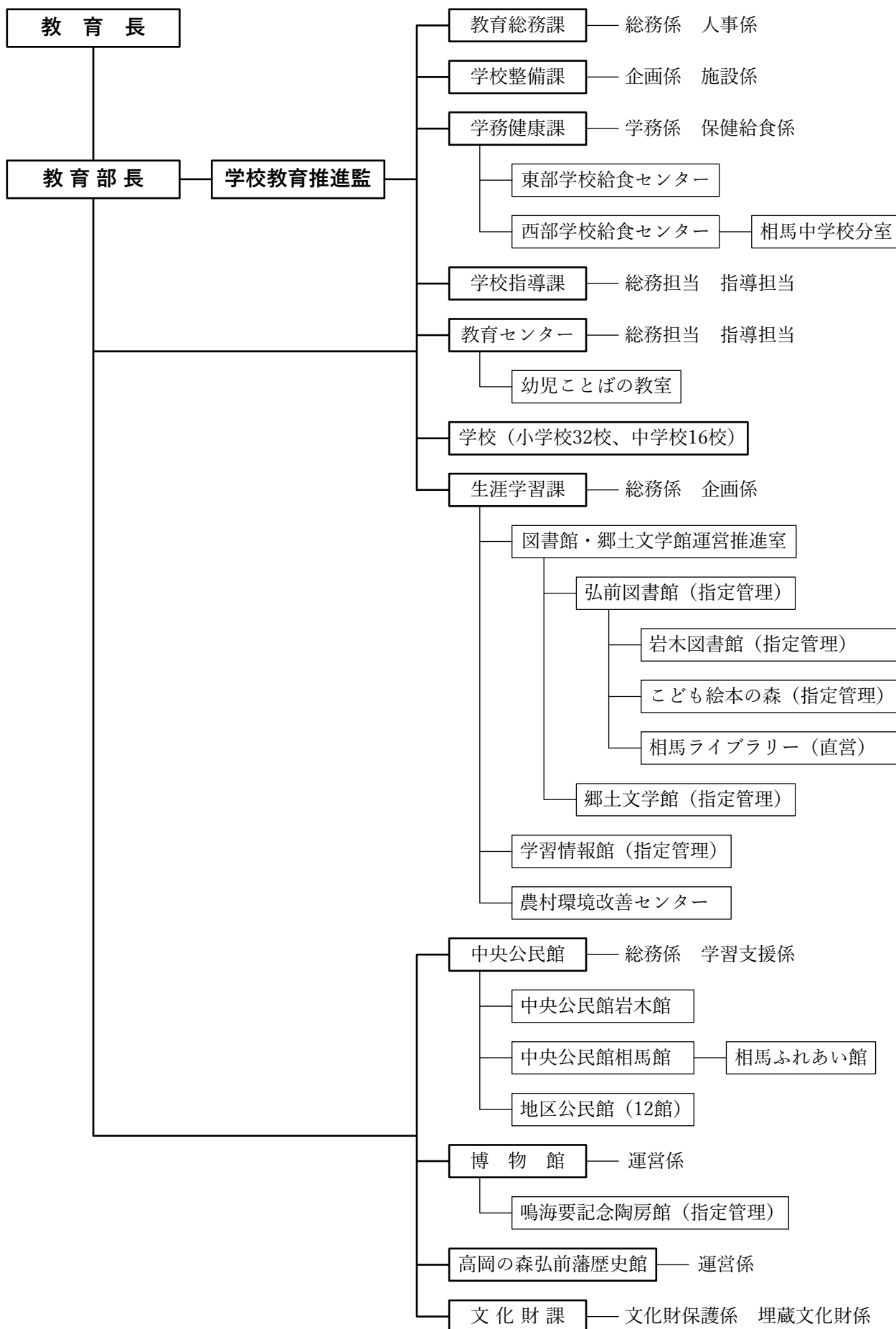
### 2-4. 総合教育会議

総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づき、市長が設置するもので、市長と教育委員会で構成されます。会議は市長が招集し、教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策の協議・調整を行います。（設置：平成27年5月）

○弘前市総合教育会議実施状況（令和3年度）

会議	開催日	内 容
第1回	1月26日	教育行政について ・学校における体験活動の充実について

2-5. 教育委員会行政組織運営図（令和4年4月1日現在）



## 2-6. 教育委員会職員数（令和4年4月1日現在）

区 分		職 員	会計年度任用職員
事 務 局	教育総務課	16 人	1 人
	学校整備課	12 人	1 人
	学務健康課	14 人	7 人
	東部学校給食センター	1 人	1 人
		西部学校給食センター	2 人
	学校指導課	11 人	25 人
	生涯学習課	8 人	1 人
	図書館・郷土文学館運営推進室	5 人	10 人
	文化財課	12 人	14 人
教育施設	中央公民館	14 人	2 人
	中央公民館岩木館	3 人	8 人
		中央公民館相馬館	2 人
	地区公民館	0 人	69 人
	博物館	7 人	5 人
	高岡の森弘前藩歴史館	5 人	3 人
	教育センター	11 人	26 人
学 校	小学校	23 人	61 人
	中学校	12 人	31 人
職 員 総 数		158 人	276 人

注1：教育総務課の人数には教育長、教育部長、学校教育推進監、教育総務課付職員を含む。

注2：職員の人数には、再任用職員を含む。

注3：県費負担職員は除き、兼務職員は人数に入れていない。

注4：会計年度任用職員には、短期の会計年度任用職員を含む。

注5：中央公民館岩木館に岩木文化センター職員を含む。

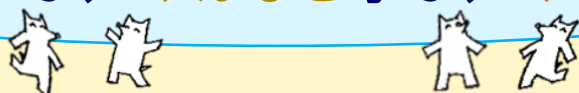
注6：中央公民館相馬館に相馬ふれあい館職員を含む。

注7：相馬ライブラリーは中央公民館相馬館職員が兼務。

注8：中学校の会計年度任用職員には、心の教室相談員を含む。

## 弘前市教育委員会の方針

**みんなが学ぶ、みんなと学ぶ、みんなに学ぶ**



### 学校教育指導の方針

**義務教育9年間を通じた系統的な指導及び  
地域とともにある魅力ある学校づくりの推進に努める。**

- 〈みんなが学ぶ〉 共感的人間関係を支えに、主体的に学ぶ
- 〈みんなと学ぶ〉 多様性を尊重し、協働的に学ぶ
- 〈みんなに学ぶ〉 人との関わりを通して、対話的に学ぶ

### 学校教育指導の最重点

◎「学校教育指導の方針」の具現化に向け、「子どもの声・意識調査」を指標として活用し、義務教育9年間を通して以下を最重点として取り組む。

#### 学びを支える授業づくり

～一人一人の居場所を大切に、学び合う授業づくりの推進～

- ◆これまでの積み重ねを大切に、ねらいを明確にして子どもの課題意識を高めながら、学習課題の解決に向けた見通しをもたせること
- ◆単元や題材など内容のまとまりの中で、子どもが仲間や先生・地域の方等と対話しながら多様な考えに触れ、共に考える場面を取り入れること
- ◆単元計画に基づき、授業のまとめを行い、振り返りを通して内容の定着を図ること

#### 学びを支える集団づくり

～個性や特性など互いの違いを認め・生かし合う、みんなが安心して過ごせる  
集団づくりの推進～

- ◆一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行うこと
- ◆子どもの発想や創意工夫を尊重し、引き出すこと
- ◆学級活動、児童会・生徒会活動等において、互いの意見を理解し合い、折り合いを付けたり、意思決定したりする話し合い活動を行うこと

## 2-8. 地域コミュニティの活性化～地域とともにある学校～ (イメージ図)



### ①家庭と地域の役割

▼子どもの居場所、主体性の誘因、情報共有・連携・展開、生活習慣、食育、地域のネットワーク、分かりやすい情報・理解、住民・団体・学校・家庭の協力、学校外の体験活動のサポート

【生涯学習課】食育推進計画の推進/社会教育関係職員研修事業/学びのまち情報提供事業/放課後子ども教室事業 (BiBittとスペース、スタディールーム含む)

【中央公民館】子どもの活動推進事業費補助金/地区公民館社会教育活動/学区まなびい講座支援活動/公民館まつり支援活動/地域で学ぼう! 食育講座いただきます

【中央公民館相馬館】児童と高齢者の世代間交流会

【学務健康課】健康教育講座 (飲酒・喫煙防止、性教育)/弘前式健康教育コアカリキュラムの実施/食に関する指導/食育フェスティバルへの参加

【学校指導課】地域学校協働システム

### ②特色ある教育活動の推進

▼郷土への愛着、歴史・文化・芸術・文化財の活用と理解・継承、地域の活性化、授業支援・人材の育成、地域指導者、調査研究と発信

【学校指導課】「ひろさき市(まんじ)学」事業/未来をつくる子ども育成事業

【文化財課】わがまちの歴史と文化財探訪紹介マップ事業/大森勝山じょうもん祭りなどの文化財公開活用事業

【生涯学習課 図書館・郷土文学館運営推進室】読書感想文コンクール/図書館を使った調べる学習コンクール/郷土文学館企画展の開催

【中央公民館岩木館】伝統文化学習講座

【博物館】企画展・特別企画展の開催/学校における常設展の活用/博物館普及啓発事業

【高岡の森弘前藩歴史館】企画展の開催/歴史館・馬場跡活用イベントの開催

### ③教育の機会均等の保障

▼制度の周知と理解、保護者の経済的負担、幼稚園と特別支援の教育振興、特別に配慮が必要な教育環境の充実、相談・連携・協働体制

【教育総務課】奨学貸付金/私立高等学校教育振興費補助金

【学務健康課】小・中学校就学援助事業/私立幼稚園教材費補助金/障がい児幼児教育事業費補助金/小・中学校特別支援教育奨励費補助金/特別支援教育支援員配置事業/小・中学校通学費助成金/スクールバス運行/多子家族学校給食費支援事業

【教育センター】相談支援 (就学支援を含む)/インクルーシブ教育システム推進事業/帰国・外国人児童生徒日本語指導支援事業/フレンドシップ (不登校対策・適応指導教室運営) 事業

### ④子どもの安全・安心、教育環境の確保

▼児童生徒・保護者の不安や負担、学習環境の向上と教育環境の充実、通学路の安全と地域見守りの醸成、食物アレルギー、緊急対応

【学校整備課】通学路の安全・安心推進事業/小・中学校屋根改修事業/小・中学校屋内運動場暖房機器更新事業/小規模特認校制度

【学務健康課】アレルギー対応食提供事業

【生涯学習課 図書館・郷土文学館運営推進室】学校図書館への支援

### ⑤子ども・教職員の多忙化の解消

▼部活動、スポーツ少年団、教職員の心身の健康、実技指導者の不足、働き方改革  
【教育総務課】学校教職員健康管理事業 (産業医健康相談窓口設置、ストレスチェック、メンタルヘルス相談)

【学校指導課】部活動指導員配置事業/部活動アシスタント事業/部活動の指針

### ⑥いじめ・問題行動・不登校の未然防止と早期対応

▼子どもの居場所、集団 (学校) 復帰、いじめ・虐待、ネットトラブル、情報モラル、子どものストレス、教員・保護者の理解と対応、早期対応

【教育センター】相談支援 (学校生活への不適応等)/心の教室相談員配置事業

【学校指導課】未来をつくる子ども育成事業 (再掲)/「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業/生徒指導支援事業/情報モラル等啓発事業

### ⑦学びの環境の充実

▼勉強への意欲、学習状況の把握、英語の教育改革と授業の充実、新たな教育課題、図書館の活用、保護者の理解と共有、人材確保

【学校整備課】ICT活用教育推進事業

【学校指導課】「学ぶ力」向上事業/計画訪問/校内研修支援訪問/弘前市教育委員会教職員研修・講座/英語教育推進事業/外国語活動支援員派遣事業/未来をつくる子ども育成事業 (再掲)

【学務健康課】小・中学校学校図書館整備事業

## 2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針

### ～地域とともにある学校づくりに向けて～

平成27年8月に「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定しました。この基本方針では、児童生徒の良好な教育環境を確保することにより、質の高い義務教育と活力ある教育活動を保障するために、三つの観点で基本的な方向性を示しています。

#### ①「夢を育む独自の教育自立圏の形成」

義務教育9年間を貫く学びと育ちの環境づくりと、地域とともにある学校の実現に向け、これまで以上に学校、家庭、地域、行政が連携、協働し、義務教育9年間を見通した仕組みづくりや取り組みを一層充実させていくために、中学校区を基盤に「教育自立圏」を構築していきます。そして、この教育自立圏内の教育機能の強化を図るために、「小中一貫教育」やコミュニティ・スクールと地域コーディネーターを合わせた「地域学校協働システム」を導入します。

#### ②「教育上望ましい集団活動が実践できる環境の整備」

少人数の学校の場合には、児童生徒に対してきめ細かな指導ができるよさがあります。一方で、ある程度の人数がいる学校の場合には、一定の集団規模が確保されることで多様な人間関係を構築する力を身につけさせることができ、お互いに切磋琢磨できる環境の中で活動意欲や社会性が育ちやすいなどのよさがあります。

このように、双方で様々なメリットはありますが、教育委員会では子どもたちの教育環境には、適正な教員数を確保し、集団の中で学ぶことができるように環境を整えていくことが必要であると考えています。このことから、小学校では1学級33人の少人数学級編制を維持しつつ学年1学級以上、中学校では学年2学級以上の学級数を目指し、あらゆる方策を講じていきます。なお、地域の事情や地理的条件などにより、このような環境づくりが難しい学校につきましては、保護者や地域と十分に話し合いながら進めていきます。

#### ③「安全・安心な環境の整備」

通学区域について生じる課題は、保護者の意見や地域の実態を十分把握しながら、通学路の安全の確保や小学校と中学校の連携など、様々な観点から総合的に検討し、必要に応じて通学区域などを見直します。

校舎の改修や更新については、築年数が経過し老朽化の進行も多く見られることから、児童生徒が安全且つ安心して学習することができるよう、危険箇所の改修を進めていきます。

また、大規模な改修や更新を伴う整備については、ファシリティマネジメントの考え方を踏まえながら進めていきます。

これまで、基本方針と併せて作成した「各中学校区の検討課題と対応案」をたたき台にしながら各中学校区又は各小学校区での地域意見交換会を開催し、保護者や地域住民との意見交換を行ってきました。

なお、各中学校区の検討課題と対応案では、検討する目安として期間を三つに分類しています。

- 【短期】 3年以内に検討する課題
- 【中期】 6年以内に検討する課題
- 【長期】 長期的視点から今後検討する課題

◆ 主な検討内容

○ 全市中学校区共通の検討課題と対応案

- 【短期】 ・ 中学校区を基盤とした教育自立圏の形成  
～小中一貫教育システム・学校支援システムの構築～  
・ ICTの整備及び教員の研修

○ 個別の検討課題と対応案（中学校区ごとに異なる課題）

- 【短期】 ・ 5つの中学校区（7小学校）の統合案  
・ 通学区域と学区外就学許可基準の対象地域の見直し  
・ 中学校における教員の免許教科外の指導の解消及び合同授業の実施
- 【中期】 ・ 施設一体型小中一貫校開設の検討
- 【長期】 ・ 中学校区再編の必要性の検討

## 2-10. ひろさき教育創生市民会議

弘前市が目指すべき教育の姿や施策の方向性、子どもの育ちと学びを推進する教育システムに関することなどについて協議します。また、協議した内容については、教育委員会事務局で検討し、取組が可能なものは施策に反映していきます。

更に、「いじめ防止対策推進法」施行を受け、ひろさき教育創生市民会議を、国で定める「いじめ問題対策連絡協議会」に位置づけ、いじめや虐待の未然防止についても話し合うこととしています。

<令和3年度 開催実績>

開催日	会場	出席者数 (欠席者数)	会議の議題
令和3年 7月20日（火）	岩木庁舎2階 多目的ホール	25人 (5人)	・ 弘前市総合計画後期基本計画策定に向けて 「政策①学び 政策の方向性2 生涯学習体制の推進」について

## 2-11. 教育費予算（当初予算）

### （1）一般会計予算

#### ○歳入予算

（単位：千円、％）

款 別	令和4年度		令和3年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1款 市税	19,588,362	24.9	18,793,017	24.6	795,345	4.2
2款 地方譲与税	610,000	0.8	587,000	0.8	23,000	3.9
3款 利子割交付金	8,000	0.0	12,000	0.0	△4,000	△33.3
4款 配当割交付金	34,000	0.0	34,000	0.1	0	0.0
5款 株式等譲渡所得割交付金	51,000	0.1	34,000	0.1	17,000	50.0
6款 法人事業税交付金	242,000	0.3	93,000	0.1	149,000	160.2
7款 地方消費税交付金	4,140,000	5.3	4,078,000	5.3	62,000	1.5
8款 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	5,000	0.0	2,000	40.0
9款 環境性能割交付金	67,000	0.1	31,000	0.0	36,000	116.1
10款 国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
11款 地方特例交付金	166,000	0.2	262,000	0.4	△96,000	△36.6
12款 地方交付税	19,700,000	25.0	18,930,000	24.8	770,000	4.1
13款 交通安全対策特別交付金	24,000	0.0	23,000	0.0	1,000	4.3
14款 分担金及び負担金	353,881	0.4	326,804	0.4	27,077	8.3
15款 使用料及び手数料	1,182,559	1.5	1,255,995	1.6	△73,436	△5.8
16款 国庫支出金	14,990,178	19.0	14,856,580	19.4	133,598	0.9
17款 県支出金	5,792,744	7.4	5,687,917	7.4	104,827	1.8
18款 財産収入	61,098	0.1	66,062	0.1	△4,964	△7.5
19款 寄附金	1,120,889	1.4	747,955	1.0	372,934	49.9
20款 繰入金	1,972,301	2.5	1,507,861	2.0	464,440	30.8
21款 繰越金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
22款 諸収入	2,755,988	3.5	2,781,809	3.6	△25,821	△0.9
23款 市債	5,852,700	7.4	6,266,700	8.2	△414,000	△6.6
<b>歳 入 合 計</b>	<b>78,820,000</b>	<b>100.0</b>	<b>76,480,000</b>	<b>100.0</b>	<b>2,340,000</b>	<b>3.1</b>

#### ○歳出予算

（単位：千円、％）

款 別	令和4年度		令和3年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1款 議会費	424,963	0.5	421,380	0.6	3,583	0.9
2款 総務費	6,012,135	7.6	5,868,746	7.7	143,389	2.4
3款 民生費	33,331,171	42.3	33,352,117	43.6	△20,946	△0.1
4款 衛生費	5,234,681	6.6	5,978,038	7.8	△743,357	△12.4
5款 労働費	67,551	0.1	64,304	0.1	3,247	5.0
6款 農林水産業費	2,011,371	2.6	1,634,555	2.1	376,816	23.1
7款 商工費	4,009,912	5.1	4,015,859	5.2	△5,947	△0.1
8款 土木費	6,959,036	8.8	7,108,926	9.3	△149,890	△2.1
9款 消防費	2,540,253	3.2	2,526,365	3.3	13,888	0.5
10款 教育費	9,533,105	12.1	6,952,701	9.1	2,580,404	37.1
11款 災害復旧費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12款 公債費	8,643,822	11.0	8,505,009	11.1	138,813	1.6
13款 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
<b>歳 出 合 計</b>	<b>78,820,000</b>	<b>100.0</b>	<b>76,480,000</b>	<b>100.0</b>	<b>2,340,000</b>	<b>3.1</b>



## (2) 教育費項目別予算

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
一般会計	78,820,000	—	76,480,000	—	2,340,000	3.1
10款 教育費 (一般会計に占める割合)	9,533,105 (12.1)	100.0	6,952,701 (9.1)	100.0	2,580,404	37.1
1項 教育総務費	882,886	9.3	865,231	12.4	17,665	2.0
1目 教育委員会費	6,505	0.1	6,457	0.1	48	0.7
2目 事務局費	436,096	4.6	410,064	5.9	26,032	6.3
3目 教育指導費	214,158	2.2	211,545	3.0	2,613	1.2
4目 教育センター費	226,127	2.4	237,165	3.4	△11,038	△4.7
2項 小学校費	1,054,015	11.0	1,118,134	16.1	△64,119	△5.7
1目 学校管理費	965,951	10.1	965,563	13.9	388	0.0
2目 教育振興費	79,295	0.8	81,712	1.2	△2,417	△3.0
3目 学校建設費	8,769	0.1	70,859	1.0	△62,090	△87.6
3項 中学校費	630,914	6.6	601,141	8.6	29,773	5.0
1目 学校管理費	487,079	5.1	520,157	7.5	△33,078	△6.4
2目 教育振興費	60,094	0.6	75,945	1.1	△15,851	△20.9
3目 学校建設費	83,741	0.9	5,039	0.1	78,702	1561.9
4項 社会教育費	4,489,626	47.1	1,989,485	28.6	2,500,141	125.7
1目 社会教育総務費	252,891	2.7	249,315	3.6	3,576	1.4
2目 文化財保護費	249,969	2.6	307,184	4.4	△57,215	△18.6
3目 公民館費	301,829	3.2	288,223	4.1	13,606	4.7
4目 図書館費	284,887	3.0	311,507	4.5	△26,620	△8.5
5目 博物館費	194,465	2.0	185,616	2.7	8,849	4.8
6目 文化会館費	2,815,371	29.5	249,632	3.6	2,565,739	1027.8
7目 郷土文学館費	19,359	0.2	15,859	0.2	3,500	22.1
8目 市民会館費	138,524	1.5	147,112	2.1	△8,588	△5.8
9目 市民文化交流館費	58,284	0.6	61,784	0.9	△3,500	△5.7
10目 美術館費	174,047	1.8	173,253	2.5	794	0.5
5項 保健体育費	2,475,664	25.9	2,378,710	34.2	96,954	4.1
1目 保健体育総務費	185,782	1.9	193,879	2.8	△8,097	△4.2
2目 体育施設費	761,795	8.0	730,941	10.5	30,854	4.2
3目 学校保健費	115,002	1.2	115,931	1.7	△929	△0.8
4目 学校給食総務費	819,769	8.6	744,797	10.7	74,972	10.1
5目 学校給食材料費	593,316	6.2	593,162	8.5	154	0.0



## 3. 学校教育

---

---

3-1. 市立小・中学校施設一覧	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業	29
3-4. ICT活用教育推進事業	30
3-5. 小規模特認校制度	31
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要	32
3-7. 計画訪問の概要	32
3-8. 校内研修支援訪問の概要	34
3-9. 学力に関する調査の実施について	35
3-10. 教職員研修一覧	36
3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	43
3-12. フレンドシップルーム	44
3-13. こども悩み相談電話	44
3-14. 心の教室相談員活動状況	45
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	45
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	46
3-17. 幼児ことばの教室	47
3-18. 特色ある学校一覧	47
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	49
3-20. 就学・就園援助事業	50
3-21. 中学校卒業後の状況	51
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	52
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	53
3-24. 疾病・異常被患率	55
3-25. 学校給食	59
3-26. 学校体育施設開放状況	61



### 3-1. 市立小・中学校施設一覧（令和4年5月1日現在）

#### ○小学校

学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積（㎡）	創立年月日
1 自得小学校	鬼沢字菖蒲沢 109-4 98-2221	65	8	15	校舎 2,152 屋体 559 土地 7,941	明治9年6月7日
2 高杉小学校	高杉字神原 7-1 95-2014	132	8	14	校舎 3,412 屋体 915 土地 18,125	昭和38年4月1日
3 船沢小学校	細越字早稲田 42 96-2120	85	7	13	校舎 2,579 屋体 589 土地 13,779	明治20年5月7日
4 三省小学校	中崎字野脇 142-2 95-2219	31	5	10	校舎 1,884 屋体 587 土地 13,135	明治20年7月15日
5 致遠小学校	浜の町北一丁目 7-1 34-3251	372	15	24	校舎 5,869 屋体 1,488 土地 30,425	明治20年5月26日
6 城東小学校	大久保字西田 105-40 32-4054	282	15	22	校舎 4,592 屋体 1,098 土地 23,763	昭和32年10月1日
7 福村小学校	福村一丁目 1-1 27-6679	345	15	27	校舎 4,676 屋体 707 土地 26,940	明治9年10月30日
8 豊田小学校	豊田一丁目 4-1 27-7820	325	17	26	校舎 3,900 屋体 1,160 土地 23,647	明治9年9月9日
9 堀越小学校	門外一丁目 3-3 27-4869	329	15	24	校舎 4,932 屋体 1,143 土地 20,697	明治18年6月1日
10 文京小学校	中野一丁目 1-1 32-5866	250	14	24	校舎 5,138 屋体 1,184 土地 18,643	昭和39年4月1日
11 千年小学校	小栗山字川合 119-7 87-2012	293	14	23	校舎 3,538 屋体 683 土地 14,628	明治9年9月9日
12 大和沢小学校	狼森字天王 12-1 87-2234	40	6	13	校舎 2,034 屋体 858 土地 20,246	昭和33年4月1日
13 小沢小学校	大開二丁目 5-1 88-3016	270	14	22	校舎 4,814 屋体 1,200 土地 24,176	明治9年9月19日
14 青柳小学校	悪戸字村元 7-2 32-4600	41	4	10	校舎 1,990 屋体 707 土地 13,230	明治9年8月23日
15 東目屋小学校	桜庭字清水流 39 86-2011	50	6	12	校舎 3,003 屋体 569 土地 11,100	昭和5年11月27日
16 和徳小学校	代官町 107-3 32-0725	233	10	18	校舎 4,855 屋体 1,267 土地 18,298	明治7年1月8日
17 時敏小学校	宮園一丁目 5-1 34-3255	380	16	27	校舎 6,509 屋体 1,195 土地 24,603	明治7年4月10日
18 城西小学校	新町 236-1 32-0247	189	11	18	校舎 4,238 屋体 1,105 土地 20,138	明治16年10月1日
19 第三大成小学校	富田町 47 32-2846	274	16	24	校舎 4,880 屋体 1,111 地域 174 土地 17,826	昭和30年4月1日
20 朝陽小学校	在府町 36 32-3647	160	10	18	校舎 3,915 屋体 1,093 土地 13,897	明治6年10月1日
21 桔梗野小学校	桔梗野二丁目 21 32-4078	275	15	25	校舎 4,312 屋体 734 土地 21,739	昭和24年9月1日
22 石川小学校	石川字庄司川添 19-1 92-2110	142	8	14	校舎 3,536 屋体 907 土地 29,015	明治10年11月30日
23 西小学校	茜町三丁目 2-1 34-1335	143	9	20	校舎 3,993 屋体 775 土地 19,442	昭和47年4月1日
24 松原小学校	松原東二丁目 17 87-5900	220	11	18	校舎 4,138 屋体 980 土地 18,840	昭和54年4月1日
25 東小学校	城東中央五丁目 6-1 27-1588	352	16	27	校舎 4,682 屋体 994 土地 22,132	昭和57年4月1日
26 北小学校	青山三丁目 15-1 33-6780	273	14	21	校舎 5,575 屋体 1,093 地域 150 土地 22,475	平成3年4月1日
27 大成小学校	御幸町 13-1 32-2591	265	14	27	校舎 5,457 屋体 1,126 地域 203 土地 15,199	平成14年4月1日
28 裾野小学校	十面沢字轡 293 99-7131	67	8	15	校舎 2,891 屋体 911 土地 32,560	平成28年4月1日

学 校 名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施 設 面 積 (㎡)	創 立 年 月 日
29 新和小学校	青女子字桜苺 292-4 73-2673	148	9	16	校舎 2,908 屋体 926 土地 19,635	令和3年4月1日
30 岩木小学校	五代字前田 451 82-3008	474	21	35	校舎 7,075 屋体 1,533 土地 50,802	昭和47年4月1日
31 常盤野小学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	15	3	7	校舎 1,052 屋体 139 土地 17,167	昭和27年3月31日
32 相馬小学校	黒滝字二ノ松本 2-4 84-3107	104	8	14	校舎 3,614 屋体 1,193 土地 26,253	昭和52年4月1日
<b>計</b>		6,624	362	623		

○中学校

学 校 名	所在地・電話	生徒数	学級数	教職員数	施 設 面 積 (㎡)	創 立 年 月 日
1 新和中学校	種市字小島 57-2 73-2276	76	4	14	校舎 3,363 屋体 708 武道場 350 土地 22,577	昭和22年4月21日
2 船沢中学校	富栄字浅井名 1 96-2130	47	5	15	校舎 2,325 屋体 747 武道場 352 地域 205 土地 24,973	昭和22年4月21日
3 東目屋中学校	桜庭字清水流 63-3 86-2015	52	4	14	校舎 2,601 屋体 712 武道場 350 土地 18,030	昭和22年4月1日
4 第一中学校	和徳町 363-13 32-3949	568	20	42	校舎 8,863 屋体 1,544 武道場 350 地域 210 土地 32,154	昭和22年4月1日
5 第二中学校	平岡町 72 32-4607	381	16	35	校舎 6,682 屋体 1,524 武道場 450 地域 251 土地 31,597	昭和22年4月22日
6 第三中学校	豊原一丁目 3-3 32-2361	417	20	43	校舎 7,623 屋体 1,513 武道場 426 地域 329 土地 43,988	昭和22年4月22日
7 第四中学校	樹木五丁目 2-6 32-5244	357	16	34	校舎 7,020 屋体 1,500 武道場 351 地域 198 土地 32,454	昭和22年4月1日
8 第五中学校	川先二丁目 4-1 27-3064	350	14	30	校舎 4,559 屋体 1,278 武道場 350 地域 290 土地 31,654	昭和41年4月1日
9 石川中学校	石川字庄司川添 19-1 92-3310	54	4	14	校舎 3,243 屋体 740 武道場 350 土地 24,757	昭和22年4月22日
10 北辰中学校	高杉字五反田 191 95-2019	111	5	15	校舎 2,857 屋体 697 武道場 350 土地 22,835	昭和44年4月1日
11 裾野中学校	十面沢字湯ヶ森 40 93-2219	31	3	11	校舎 2,614 屋体 735 武道場 350 土地 19,251	昭和57年4月1日
12 南中学校	原ヶ平字山中 20-13 88-1441	274	11	26	校舎 5,809 屋体 1,319 武道場 351 地域 203 土地 28,462	昭和59年4月1日
13 東中学校	末広三丁目 2-1 26-0575	366	13	31	校舎 5,355 屋体 1,293 武道場 338 地域 200 土地 29,976	平成4年4月1日
14 津軽中学校	五代字早稲田 478 82-3004	236	9	21	校舎 6,024 屋体 1,784 武道場 470 土地 34,548	昭和24年3月19日
15 常盤野中学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	9	2	5	校舎 1,877 屋体 901 土地 (小学校地内に併設)	昭和27年3月31日
16 相馬中学校	紙漣沢字山越 48 84-2312	62	5	15	校舎 3,708 屋体 1,259 武道場 352 地域 957 共同 225 土地 22,778	昭和22年3月29日
<b>計</b>		3,391	151	365		

注1：教職員数は学校基本調査による。(講師を含む。)

注2：施設面積は施設台帳による。

### 3-2. 児童・生徒、園児数一覧（令和4年5月1日現在）

○小学校

（単位：学級、人）

区 分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
1	自得小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	8	10	8	9	10	15	5
2	高杉小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	8	24	21	24	23	26	6
3	船沢小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	7
		児童数	11	16	11	16	12	18	1
4	三省小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	5
		児童数	3	5	3	8	7	3	2
5	致遠小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	60	51	64	53	66	62	16
6	城東小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	42	48	42	46	49	41	14
7	福村小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	57	50	64	49	49	60	16
8	豊田小学校	学級数	2	2	2	2	2	5	17
		児童数	48	47	56	41	57	47	29
9	堀越小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	47	63	49	43	58	55	14
10	文京小学校	学級数	2	2	2	1	1	5	14
		児童数	42	39	41	35	36	30	27
11	千年小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	14
		児童数	45	45	49	51	43	55	5
12	大和沢小学校	学級数	1	1	複	1	1	複	6
		児童数	7	5	4	4	9	6	5
13	小沢小学校	学級数	2	2	1	2	2	4	14
		児童数	42	50	28	48	48	38	16
14	青柳小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	4
		児童数	5	8	8	5	8	7	0
15	東目屋小学校	学級数	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	5	6	5	5	10	11	8
16	和徳小学校	学級数	1	1	2	1	1	3	10
		児童数	35	32	48	30	39	37	12
17	時敏小学校	学級数	2	2	2	2	2	4	16
		児童数	55	66	64	55	60	55	25
18	城西小学校	学級数	1	1	1	1	1	5	11
		児童数	28	34	33	20	26	25	23
19	第三大成小学校	学級数	1	2	2	1	2	6	16
		児童数	33	49	44	30	46	47	25
20	朝陽小学校	学級数	1	1	1	1	1	4	10
		児童数	25	25	25	21	24	26	14

区 分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	
21	桔梗野小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15	
		児童数	41	40	43	41	49	42	19	275
22	石川小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8	
		児童数	18	13	20	24	23	31	13	142
23	西小学校	学級数	1	1	1	1	1	3	9	
		児童数	25	23	26	15	23	24	7	143
24	松原小学校	学級数	1	2	2	1	1	3	11	
		児童数	24	38	36	39	33	36	14	220
25	東小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	16	
		児童数	55	62	54	41	51	73	16	352
26	北小学校	学級数	1	2	2	2	2	3	14	
		児童数	30	48	42	43	41	49	20	273
27	大成小学校	学級数	2	2	1	2	1	4	14	
		児童数	44	41	35	42	39	47	17	265
28	裾野小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8	
		児童数	12	8	10	10	12	13	2	67
29	新和小学校	学級数	1	1	1	1	1	3	9	
		児童数	15	19	33	19	17	29	16	148
30	岩木小学校	学級数	3	2	3	3	3	4	21	
		児童数	84	63	77	86	69	71	24	474
31	常盤野小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	0	3
		児童数	3	3	2	3	3	1	0	15
32	相馬小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8	
		児童数	17	17	22	10	23	12	3	104
市立小学校計		学級数	46	46	46	43	45	43	93	362
		児童数	974	1,048	1,067	966	1,063	1,092	414	6,624
弘前大学教育学部 附属小学校		学級数	2	2	3	3	3	0	19	
		児童数	71	68	84	101	89	79	0	492
小学校計		学級数	48	48	49	46	48	46	93	381
		児童数	1,045	1,116	1,151	1,067	1,152	1,171	414	7,116

注1：附属小学校は、普通学級16学級に加え複式学級3学級あり。

注2：「特別支援」とは特別支援学級のことであり、「知的障害」「難聴」「自閉症・情緒障害」「病弱・身体虚弱」「弱視」「肢体不自由」がある。



## ○中学校

(単位：学級、人)

区 分		1年	2年	3年	特別支援	計	
1	新和中学校	学級数	1	1	1	1	4
		生徒数	21	23	30	2	76
2	船沢中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	19	12	13	3	47
3	東目屋中学校	学級数	1	1	1	1	4
		生徒数	17	17	17	1	52
4	第一中学校	学級数	6	5	5	4	20
		生徒数	181	182	185	20	568
5	第二中学校	学級数	4	4	4	4	16
		生徒数	121	120	130	10	381
6	第三中学校	学級数	5	4	3	8	20
		生徒数	139	135	109	34	417
7	第四中学校	学級数	4	4	3	5	16
		生徒数	101	125	112	19	357
8	第五中学校	学級数	4	3	3	4	14
		生徒数	110	116	110	14	350
9	石川中学校	学級数	1	1	1	1	4
		生徒数	13	20	19	2	54
10	北辰中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	33	32	36	10	111
11	裾野中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	11	13	7	0	31
12	南中学校	学級数	3	3	3	2	11
		生徒数	75	108	84	7	274
13	東中学校	学級数	4	3	3	3	13
		生徒数	126	112	117	11	366
14	津軽中学校	学級数	3	2	3	1	9
		生徒数	69	70	95	2	236
15	常盤野中学校	学級数	1	複	1	0	2
		生徒数	3	3	3	0	9
16	相馬中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	16	25	19	2	62
市立中学校計		学級数	41	35	35	40	151
		生徒数	1,055	1,113	1,086	137	3,391
弘前大学教育学部 附属中学校		学級数	4	5	5	0	14
		生徒数	126	164	163	0	453
私立	弘前学院 聖愛中学校	学級数	4	4	5	0	13
		生徒数	128	125	164	0	417
	学校法人 東奥義塾中学校	学級数	2	0	0	0	2
		生徒数	40	0	0	0	40
中学校計		学級数	48	40	41	40	169
		生徒数	1,243	1,258	1,275	137	3,913

○幼稚園園児数（幼稚園型認定こども園を含む）

（単位：人）

区 分		満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
弘前大学教育学部附属幼稚園		0	10	17	18	45
私	柴田幼稚園（認定こども園）	0	26	35	39	100
	弘前文化学院文化幼稚園	2	31	42	51	126
	弘前カトリック幼稚園	0	10	7	7	24
	明星幼稚園	0	13	11	15	39
	養生幼稚園	0	23	23	35	81
	弘前明の星幼稚園	0	6	8	8	22
立	若草幼稚園	0	8	3	7	18
	ひばり幼稚園（認定こども園）	0	4	12	12	28
	弘前みなみ幼稚園（認定こども園）	2	13	14	21	50
	みどり幼稚園（認定こども園）	0	5	13	11	29
園 児 数 合 計		4	149	185	224	562

### 3-3. 教育自立圏構築推進事業

#### (1) 教育自立圏構築推進事業とは

「小中一貫教育」(※1) 及び、コミュニティ・スクール(※2) と地域コーディネーター(※3) を合わせた「地域学校協働システム」(※4) を具体的な手段として、中学校区を基盤とした自立的で持続可能な教育機能を有した圏域「教育自立圏(※5)」を構築します。

※1…小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育です。

※2…保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

※3…様々な学校支援の活動や学校と地域の交流活動に向け、学校と地域の連絡・調整をします。

※4…コミュニティ・スクールと地域コーディネーターを組み合わせ、学校と地域が連携・協働して、子どもたちの学びと育ちを支えていく仕組みです。

※5…弘前市教育委員会の造語です。学校・家庭・地域が各々の役割と責任をもって連携・協働し、子どもの健やかな成長に向かって主体的に関わっていく、自立的・持続可能な教育機能を有した圏域(中学校区)を意味したものです。

#### (2) 教育自立圏構築のイメージ



### 3-4. ICT活用教育推進事業

当市ではこれまで、ICT活用教育として、子どもたちのコンピュータ操作方法の習得、情報活用能力の育成などを行ってきましたが、今後は更に、ICTの活用を視点とした授業改善・授業づくりが求められています。

そこで、教育委員会では、平成26年度に調査研究を行い、「よくわかる授業づくり」と「どの子ども共に学べる環境づくり」を目指し、ICT活用教育推進事業に取り組むこととしました。

この事業では、実物投影機・プロジェクター・教員用タブレット型端末に校内無線LANをセットにした『「弘前式」ICT3点セット』を全ての教室に整備し、インクルーシブ教育の理念を基に、無理負担なく、ツールとして日常的にICT機器を活用できるよう、ICT支援員によるサポートを受けながら、ICT活用授業に取り組むことで、目指す姿に近づくことを狙いとしています。

さらに、令和2年度にはGIGAスクール構想<sup>(※)</sup>の実現に向け、児童生徒1人1台端末および校内通信ネットワークの整備を行いました。

※GIGAスクール構想とは、子どもたちが、校内のどこにいてもICTを活用することで、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境を実現することを指します。

#### 【取組状況】

<平成27年度>

- ・モデル校による調査研究の実施及びICT活用推進モデルルームの開設

モデル校：弘前市立大成小学校、相馬小学校、第三中学校、相馬中学校

整備状況：「弘前式」ICT3点セット 50セット

大成小学校 16セット 相馬小学校 9セット

第三中学校 18セット 相馬中学校 3セット

モデルルーム 4セット

ICT支援員：2名配置（株式会社ベネッセコーポレーション）。授業支援のほか、教材作成、授業提案などを実施

※民間からの寄付金を財源として、常盤野小中学校教育環境整備等事業として「弘前式」ICT3点セット等の整備やICT支援員による支援を実施

<平成28年度>

- ・モデル校による調査研究の実施（2年目）
- ・モデル校以外の全ての学校に、実物投影機及び電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の1/3の割合で整備（179セット）

<平成29年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・これまで整備したICT機器に関する効果測定を業務委託により実施

※ひろさき地方創生パートナー企業制度により民間企業から事業提案を受けて、児童1人につき1台のタブレット型端末を活用した授業実践に取り組む、「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を高杉小学校、文京小学校、千年小学校をモデル校として実施

<平成30年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・平成29年度に引き続き「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を実施
- ・全国ICT教育首長協議会が民間企業の協力を得て実施する「Microsoft Education」ステップモデル校プロジェクトに第三大成小学校が参加

<令和元年度>

- ・平成 28 年度に引き続き実物投影機及び短焦点プロジェクターを整備（303 セット）
- ・民間企業と無線 LAN 環境に関する調査研究を千年小学校で実施
- ・教育用端末の更新 Windows10 1,600 台

<令和 2 年度>

- ・「G I G A スクール構想」の実現に向けた学校コンピュータ等整備事業により児童生徒 1 人 1 台端末を整備 Chromebook 9,498 台（うち予備機 500 台）
- ・市内の小・中学校に校内無線 LAN 環境を整備

<令和 3 年度>

- ・ICT 支援員 6 名（株式会社サクシード）を新たに配置し、弘前市立小・中学校 48 校について、1 校あたり 15 回（月 3 回程度）訪問し、学校 ICT の活用を支援

### 3-5. 小規模特認校制度

小規模特認校制度は、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもたちが、通学区域外の市内のどこからでも就学ができる制度のことです。本市では、県内の小学校では初めて、また中学校では 2 例目となるこの制度を平成 30 年 4 月から常盤野小・中学校へ導入しています。

常盤野小・中学校は、豊かな自然に恵まれ、子どもの成長に欠かせないさまざまな体験活動を展開できる環境にある学校です。また、市内で唯一小学校と中学校が同じ校舎にあることや、それにより日ごろから学年の枠をこえた児童生徒の交流があることなども大きな特色となっています。この制度による令和 4 年度の就学者数は小学生 14 名、中学生 6 名の計 20 名となっており、地元在住を含めた 24 名の児童生徒が一体となって学校生活を送っています。

### 3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要（令和3年度）

#### （1）趣旨

弘前市の将来を担う子どもたちの育成に寄与するため、学習指導要領で求められている資質・能力の育成に向けた弘前市立小・中学校の取組について、予算の範囲内においてその経費を支援する。

#### （2）対象事業種

学校が行う下記の教育活動とする。

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた事業
- ② 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成に関する事業
- ③ カリキュラム・マネジメントに関する事業
- ④ 小中一貫教育に関する事業
- ⑤ その他

#### （3）主な現状と課題

- ・小学校 23 校の 32 事業、中学校 13 校の 20 事業について支援を決定した。  
（新型コロナウイルス感染症対策の影響により、申請後に事業内容が一部中止・変更となった事業もある）

対象事業種	事業数	主な事業概要
①	11	・校内研修の充実 （外部講師を招聘した研修会の実施） （授業実践発表会の実施）
②	23	・地域の人材を講師に招聘して行う体験的な活動の充実 （りんご栽培・米づくり・野菜栽培及び販売）（こぎん刺し・ねぶた絵・津軽塗等の伝統工芸）（登山囃子・津軽三味線等の伝統文化）（生け花・茶道等の文化芸術）（地域の歴史・祭り）（郷土学習） ・現代的な諸課題に対応した取組の充実 （防災学習・平和学習）（健康・いのちの教育）（学校図書館の整備と充実）
③	5	・体験的な地域学習を教科等横断的に、学校のカリキュラムに位置付けた取組
④	12	・小中合同の授業及び交流活動の実施 （情報モラル教室・地域清掃活動・あいさつ運動・学校農園体験・防災訓練・鑑賞教室・ボランティア・体験入学・合同自然教室・公開授業・乗り入れ授業等） ・連絡協議会等の開催
⑤	1	・医療や福祉分野の講師を招聘した学習会の実施

### 3-7. 計画訪問の概要（令和3年度）

#### （1）訪問の趣旨

計画訪問は、弘前市教育委員会の学校教育指導の方針と最重点を各小・中学校に伝えるとともに、各小・中学校が学校教育の一層の充実を図ることができるよう、指導主事が計画的に学校を訪問し、教育課程の編成上の課題・方策等について指導・助言するものである。

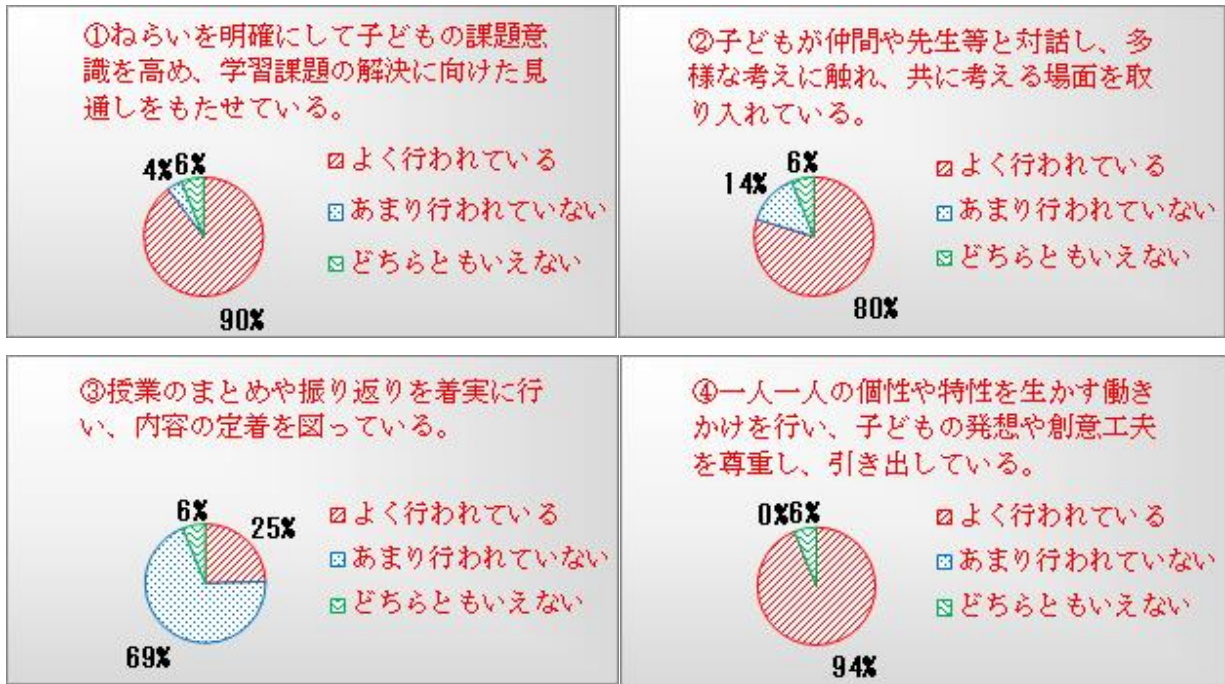
#### （2）訪問実績

- 小学校 … 31校実施、1校中止  
中学校 … 16校実施

(3) 学校運営説明、諸表簿点検結果

- ・学校運営説明では、校長の経営理念に基づいた今年度の運営方針、重点事項、学校教育課題とその解決、「子どもの声・意識調査」等による児童生徒の状況、授業における居場所づくりや学習の様子、校内研修等について、具体的で丁寧な説明があった。
- ・R-PDCAサイクルに則った実態の把握と分析的確に行い、その内容に基づいて日々の教育活動の改善と実践を組織的に図る体制が多くの学校でとられていた。
- ・諸計画・表簿については、概ねよく整備されていました。また、教育課程の届出書の指導の方針が、全ての学校で学校要覧に掲載され、各分掌の指導の方針との整合性が図られていた。

(4) 授業参観における各観点の評価結果



ねらいを明確にして子どもの課題意識を高め、学習課題の解決に向けた見通しをもたせている授業、一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行い、子どもの発想や創意工夫を尊重し引き出す授業が多く見られ、主体的な学びに向けた授業改善の取組が進んでいた。

子どもが仲間や先生等と対話し、多様な考えに触れ、共に考える場面を取り入れている授業が増えており、対話的で深い学びを目指した授業改善への意識が高まっていた。

授業のまとめや振り返りを着実にを行い、内容の定着を図る取組について、計画訪問時の多くの授業では、まとめや振り返りを時間内に収めきれない課題、両者の役割を区別化できていないことで内容の定着につなげ切れていない課題が見られた。児童生徒自身が見通しをもって取り組むとともに、自己の学習活動を振り返り、次の課題につなげることが重要であることから、まとめや振り返りを着実にを行い、内容の定着へつなげるための両者の役割の区別化が必要であった。

### 3-8. 校内研修支援訪問の概要（令和3年度）

(1) 延べ訪問総数 58件（小教研、中教研等の要請24件を除く）、中止7件

内訳 ○講義・演習等学習会の総数 小学校 9件 中学校 5件  
○授業研究・協議会の総数 小学校 24件 中学校20件

【表 研修教科・領域等要請訪問数】

	国語	社会	算数 数学	理科	生活	外国語 英語	音楽	図工 美術	技術 家庭	保健 体育	道徳	特活	総合	特別 支援	その他
小学校	5	3	9	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	2	8
中学校	3	2	2	1		4	2	1	1	1	3	0	0	0	5

(2) 各校の校内研修の現状等について

#### ①研究主題について

研究主題や副題に「自ら、主体的、進んで」等の意欲に関する言葉を用いている学校は30校（小20、中10）、「対話、協働、学び合い、共に」等の人との関わりの言葉を用いている学校は28校（小20、中8）、「分かる・できる、高まる喜び、全員参加、成就感、保障」等の授業における居場所づくりに関する言葉を用いている学校は16校（小9、中7）であった。

また、研究主題の変更は8校、副題の変更は18校であった。最新の教育動向や、市教委の「学校教育指導の方針と最重点」及び「魅力ある学校づくり」に向けた視点を生かし、学校課題に応じて、変更している学校がみられた。

#### ②研修教科・領域等について

小学校では、国語や算数等の特定の教科を対象にした学校が18校、全領域を対象にした学校が14校であった。中学校では、特定の教科・領域等を対象にした学校は無く、全教科又は、全領域を対象にした学校が16校であった。

中学校において対象教科等を広げ、学び方の研究に取り組む傾向が続いている。

#### ③要請事項について

新学習指導要領に基づいた視点、市教委の「学校教育指導の方針と最重点」及び「魅力ある学校づくり」に基づいた視点（授業づくり・集団づくり、授業における居場所づくり等）、各学校の研究主題に基づいた視点、現職教育の視点についての講義及び研究授業への指導・助言が多く行われた。具体的には、「主体的・対話的で深い学び」「学び合い」「まとめと振り返り」「学習評価の在り方」などの視点に基づく授業改善を目指した授業研究や講義であった。また、「ICTの活用」についての講義や演習が多く行われた。

#### ④研究協議会について

授業前に示された観点に沿って参観し、話合いの焦点化を図る学校が増えた。ワークショップ型の協議会が全体の70%を超え、少人数で話し合うことで共通理解が深まり、授業改善の推進につながることを期待される。



### 3-9. 学力に関する調査の実施について

- (1) 趣 旨 学力に関する調査を、全市的な規模で実施することによって、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況を把握し、学習指導上の課題を明らかにする。
- (2) 調査問題 「教研式標準学力検査」  
 ※「教研式標準学力検査」は相対評価法による検査であり、学力について全国基準に照らして客観的に把握することができる。また、学習指導要領に準拠しており、各教科の内容に合わせた領域で構成されている。
- (3) 調査対象 弘前市立小学校第5学年、弘前市立中学校第2学年の全児童生徒
- (4) 実施教科 小学校第5学年「国語」「社会」「算数」「理科」  
 中学校第2学年「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」
- (5) 実施時期 毎年4月実施（調査問題は前学年の学習内容）
- (6) 令和3年度の調査結果

- ◆「正答率 (%)」は、全受検者の中で正答者の割合が何%であることを示している。  
 ◆「全国比」は、市正答率の全国に対する割合を示している。100が全国平均である。

		正 答 率 (%)		全 国 比
		弘 前 市	全 国	
小学校第5学年 (4年内容)	国 語	62.6	54.8	114
	社 会	63.9	60.0	107
	算 数	63.8	58.8	109
	理 科	69.6	65.8	106
中学校第2学年 (1年内容)	国 語	55.0	53.2	103
	社 会	58.5	53.9	109
	数 学	53.5	50.6	106
	理 科	66.4	61.3	108
	英 語	61.4	60.2	102

### 3-10. 教職員研修一覧（令和3年度）

#### ○基本研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
採用・転入事務職員等研修会①② 〈担当〉学務健康課	①4/5(月) 中央公民館岩木館 大研修室 第二中学校 事務主任 竹内 智子 教育総務課 総務係長 藤田 真徳 教育総務課 人事係長 中道 哲郎 学務健康課 主査 天坂 拓	令和3年度新規採用事務職員 転入事務職員 5人	○学校事務職員としての心構えについて ○弘前市及び弘前市教育委員会の組織運営図について ○弘前市教育委員会文書等管理規程、弘前市教育委員会公印規則について ・公文書取扱の原則、適正管理について ・公文書件名表の作成について ・公印取扱の原則、適正管理について ○弘前市立小・中学校管理規則について ・学校管理規則の趣旨と概要 ・市への提出書類等について ○学校徴収金等事務取扱要領について ・事務取扱要領の趣旨と概要 ・学校徴収金等の適正管理について ○弘前市立小・中学校における学校事務の学校間連携について ・学校間連携の趣旨と概要
	②4/16(金) 岩木庁舎 会議室3 学務健康課 主査 大澤 達哉		○弘前市の学校配分予算の執行事務について
学校事務の学校間連携における初任者研修 ①②③④⑤ 〈担当〉学務健康課	①6/25(木) 岩木庁舎 会議室3 桔梗野小学校 事務主任 高谷眞由美 第二中学校 事務主任 竹内 智子	平成31~令和3年度新規採用事務職員 転入事務職員等 9人	○学校徴収金について ○学校給食費会計について
	②7/30(金) 岩木庁舎 会議室2 岩木小学校 事務主任 佐藤ゆかり 堀越小学校 事務主幹 大平 恒 船沢中学校 事務主幹 長濱和佳子		○文書管理（規程解説、処理の流れ他） ○公印の管理（規則解説、処理の流れ他） ○旅行命令から旅費支給までの流れ ○学校予算・給与支給の流れ
	③10/27(水) 岩木庁舎 会議室3 新和小学校 総括事務主幹 八木橋靖子 第二中学校 事務主任 竹内 智子		○就学援助・特別支援教育就学奨励費申請から支給までの流れ ○施設管理（備品・図書）の流れ
	④11/26(金) 岩木庁舎 会議室3 第一中学校 事務主幹 山内 涼		○服務関係事務に係る仕事の流れ（市費職員・非常勤職員含む） ○出勤簿の取扱い
	⑤3/7(月) 岩木庁舎 会議室3 相馬中学校 総括事務主幹 三上かおる 時敏小学校 総括事務主幹 工藤 雅人 第二中学校 事務主任 竹内 智子		○採用・転出入・退職に係る事務処理 ○公務災害 ○帳簿の作成

○職務研修（一部悉皆）

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
心の教室相談員研修会 ①②③④⑤ 〈担当〉山本 琢也 佐藤 耕人	①4/5(月) 総合学習センター 視聴覚室 教育センター 所長 小笠原 恭史 指導主事 佐藤 耕人 指導主事 山本 琢也 学校指導課 指導主事 菅原 宏之	令和3年度 心の教室相談員 14人	○研修 ・相談対応時の心構えについて ・心の教室相談員の業務について ・弘前市立小・中学校の生徒指導状況について ・弘前市フレンドシップルームについて
	②7/7(水) 総合学習センター 視聴覚室 教育センター 指導主事 村元 治 指導主事 山本 琢也	令和3年度 心の教室相談員 14人	○講義 ・教育相談の現状から ・フレンドシップルームの日常から ○情報交換・グループ協議 ・これまでの相談活動から
	③11/18(木) 総合学習センター 大会議室 弘前大学大学院医学研究科 准教授 足立 匡基 氏 教育センター 所長 小笠原 恭史	令和3年度 心の教室相談員 14人	※「学校への不適応（不登校等）に関する事例研修会」への参加
	④12/15(水) 総合学習センター 視聴覚室 学校指導課 指導主事 佐藤 秀仁 教育センター 指導主事 山本 琢也	令和3年度 心の教室相談員 13人	○情報提供 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・心の教室相談員「相談活動の状況」について ○情報交換 ・相談活動を行う上での工夫等について
	⑤（中止）	令和3年度 心の教室相談員 14人	○話題提供 ・心の教室相談員事業の意義について
外国につながる子どもの教育に関する研修会 ①② 〈担当〉村元 治 山本 琢也	①4/27(火) 総合学習センター 第5研修室 青森大学 総合経営学部 准教授 石塚 ゆかり 氏 教育センター 指導主事 村元 治	小・中学校教員 日本語指導支員 7人	○講話① 「外国につながる子どもが抱える不安」 ○講話② 「外国につながる子どもの受入れと集団づくり」
	②10/8(金) 総合学習センター 第4研修室 弘前大学教職大学院 准教授 吉田 美穂 氏	小・中学校教員 日本語指導支員 7人	○講話 「多文化共生の教室をつくる」
市費負担臨時講師及び支援員研修会 〈担当〉古川 洋	5/13(木) 総合学習センター 第4研修室 学校指導課 課長 鈴木 一哉	市費負担臨時講師 及び支援員 7人	○講話 「弘前市が目指す教育について」 ※講話終了後、第1回「学級経営講座（共に生きる集団づくり）」を受講
情報モラル教育担当者会議及び研修会①② 〈担当〉佐藤 秀仁 古川 洋	①5/6（木） 総合学習センター 大会議室 青森県警察本部生活安全部保安課 サイバー犯罪対策室 工藤 靖之 氏	小・中学校情報 モラル教育担当 教職員 等 44人	○講義 「児童生徒を取り巻くインターネットの現状について」
	②（中止）	小・中学校情報 モラル教育担当 教職員 等	（子どもたちがインターネットを安全に楽しく活用できるように、ネットを介したトラブル等の未然防止に向けた情報モラル教育を中心とした研修を通して、教職員の資質向上を図ります。）
「学ぶ力」向上研修会 〈担当〉菅原 宏之 齊藤 雅子	5/11（火） 中央公民館岩木館 大ホール 学校指導課 指導主事 菅原 宏之 指導主事 齊藤 雅子 指導主事 佐藤 秀仁	小・中学校教頭 又は研修主任の いずれか1名及 び希望者 45人	○説明 ・弘前市の子どもたちの学びのようすについて ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に向けて ○実践紹介 ・学びを支える授業づくりについて 【国語編】【算数・数学編】 ○講義 「学びを支える集団づくりについて」

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
学校プール管理研修会 (担当) 太田奈菜子 齊藤 雅子	6/14 (月) 総合学習センター 視聴覚室 弘前市学校薬剤師会 佐々木 克典 氏	学校プール使用 校教職員 24人	○講義 「プールの衛生管理について」 ・安全、安心な水泳学習のためのプールに関する安全管理、水質が悪化した場合の対処法
救急救命講習会 (担当) 太田奈菜子 齊藤 雅子	【1回目】5/25(火) 東消防署 【2回目】(中止)	小・中学校教職員 3人	○講義・演習 「普通救命講習Ⅰ」(3時間) ・学校における不慮の事故、プール等での事故に備えた救命救急の方法、AEDの使用法、熱中症時の対処法について ※普通救命講習修了証交付
「学校生活への不適応(不登校等)」に関する事例研修会 (担当) 山本 琢也	11/18 (木) 総合学習センター 大会議室 弘前大学大学院医学研究科 准教授 足立 匡基 氏 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 心の教室相談員 保護者 43人	○講義 「学校生活への不適応(不登校等)」に関する事例研修会」受講 ・「心のサポートアンケートを生かした不登校対策」について
学校歯科保健研修会 (担当) 学務健康課	(中止)	養護教諭 小・中学校教職員 学校歯科医 歯科衛生士 学校保健関係者 保護者	(歯及び口腔に関する保健活動についての理解を深め、学校における歯科保健の充実を図ります。)
給食管理システム 説明会①② (担当) 学務健康課	①4/12(月) 総合学習センター コンピュータ研修室	小・中学校給食 事務担当教職員 6人	○演習 ・システム(デモ環境)を操作しながら、食数登録や報告書出力など、給食管理システムの操作方法
	②4/13(火) 総合学習センター コンピュータ研修室	小・中学校給食 事務担当教職員 9人	○演習 ・システム(デモ環境)を操作しながら、食数登録や報告書出力など、給食管理システムの操作方法
学校事務の学校間連携 に関する会議①②③ (担当) 学務健康課	①5/20(木) 岩木庁舎 会議室2・多目的ホール	学校事務の学校間 連携拠点校の校長 及び事務職員16 人、小・中学校教頭 会代表2人、事務 研究協議会の代表 者1人、統括リー ダー1人 計20人	○グループリーダー会議(会議室2) ・意見交換 ○学校間連携推進協議会(多目的ホール) ・協議会会長及び副会長の選任について ・各学校間連携グループの今年度の連携計画について
	②10/19(火) 岩木庁舎 会議室3	学校事務の学校間 連携拠点校の事務 職員8人、事務研 究協議会の代表者 1人、統括リー ダー1人 計10人	○グループリーダー会議(会議室2) ・意見交換
	③(中止)	学校事務の学校間 連携拠点校の校長 及び事務職員16 人、小・中学校教頭 会代表2人、事務 研究協議会の代表 者1人、統括リー ダー1人 計20人	○グループリーダー会議(会議室3) ・意見交換 ○学校間連携推進協議会(多目的ホール) ・各学校間連携グループの活動実績報告 ・意見交換

○授業力アップ研修〈教科研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
国語研修講座 〈担当〉 齊藤 雅子 佐藤 史子	6/1(火) 総合学習センター 視聴覚室 宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏	小・中学校教職員 19人	○講話 「交流を通して、それぞれの学びを深める 国語の学習～『話すこと・聞くこと』『書 くこと』における『共有』の在り方～」 ○演習 ・「書き分ける力」の基礎を育てる交流 活動（対話的な学び）
社会科研修講座 〈担当〉 佐藤 耕人 相馬 武志	8/3(火) 総合学習センター 視聴覚室 テーマに関連した施設 弘前大学教育学部 教授 篠塚 明彦 氏	小・中学校教職員 8人	○講義・フィールドワーク 「弘前と世界をつなぐ社会科学習」をテ ーマに、施設見学、フィールドワーク 及び教材化のための講義
算数・数学研修講座 ①② 〈担当〉 佐藤 秀仁	①（中止）	小・中学校教職員	（「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた 授業づくりについて、講義・演習を通して教職 員の指導力向上を図ります。）
	②10/14(木) 総合学習センター 視聴覚室 弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 氏	小・中学校教職員 9人	○講義・演習 「主体的・対話的で深い学び」の実現を 目指した授業づくり
理科研修講座①② 〈担当〉 古川 洋	①6/29（火） 総合学習センター 科学研修室 板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹 氏	小・中学校教職員 12人	○わくわく観察・実験① ・電流回路 ・ろうそくの燃え方 ・鏡遊び
	②1/11（火） 総合学習センター 科学研修室 第四中学校 教諭 戸澤 康之 氏 教諭 三上 晃 氏 教諭 川畑 円 氏 教諭 田中 俊平 氏	小・中学校教職員 9人	○わくわく観察・実験② 「自作教材・教具の工夫」 ・光と音 ・イオン
図工・美術研修講座 〈担当〉 菅原 宏之 佐藤 秀仁	11/10(火) 総合学習センター 工芸室 柴田学園短期大学 特任教授 蛭名 敦子 氏	小・中学校教職員 13人	○講義 「造形教育における幼・小・中の連携」
小・中学校 外国語教育研修講座 〈担当〉 工藤 誉士	5/28（金） 総合学習センター セミナー室 学校指導課 指導主事 工藤 誉士	小・中学校教職員 8人	○講義・実演 ・小中連携について ・指導と評価の一体化について
体力・運動能力向上 研修会 〈担当〉 太田奈菜子 古川 洋	10/29（金） 総合学習センター 多目的ホール NPO法人日本コーディネーション トレーニング協会 副理事長 菅野 映 氏	小・中学校教職員 23人	○講義 「『脳と体幹を刺激して潜在的な学ぶ力 を高める』コーディネーショントレ ーニング」 ○実技 ・コーディネーショントレーニング

○教師力アップ研修〈教科外研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 ①②③④ 〈担当〉齊藤 雅子	①5/13（木） 総合学習センター 第2・3研修室 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 12人	○講義 「子どもの声・意識調査を生かした学級経営」 ・「子どもの声・意識調査」（4項目の意図）を踏まえた集団づくり・授業づくりについて
	②8/3（火） 総合学習センター 第2・3研修室 弘前大学大学院医学研究科 准教授 足立 匡基 氏 情報提供 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 10人	○講義 「心のサポートアンケートを生かした学級経営」 ○意見交換 ・「心のサポートアンケート」からみえる“一人一人の子どもたちに居場所のある（違いが生かされる）学級・集団づくり”について
	③10/19（火） 総合学習センター 第2・3研修室 実践発表 裾野中学校 教諭 高森 大樹 氏 情報提供 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 18人	○実践発表 「1人1台端末を生かした学級経営」 ○情報提供 ・予測困難な時代を見据え、学級づくりに1人1台端末が有効であることについて
	④1/11（火） 総合学習センター 第2・3研修室 ゲスト 前弘前大学教職支援室 特任教員 山科 實 氏 司会 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 10人	○車座集会 「学級を語り合う」 ・“集団の攪拌”～関わり合うきっかけ ・「思いやり」と“うそくささ” ・教師三つの心構え
道徳教育研修講座 〈担当〉菅原 宏之	5/7（金） 総合学習センター 視聴覚室 秋田公立美術大学 副学長 毛内 嘉威 氏	小・中学校教職員 14人	○講義・演習 「道徳教育の要の時間である道徳科における指導と評価の一体化」
特別支援教育 総合研修会①② 〈担当〉佐藤 史子 相馬 武志	①8/2(月) 総合学習センター 大会議室 学びの協力員 西沢 勝則 氏 教育センター 指導主事 佐藤 史子	小・中学校教職員 31人	○講義 「情緒障がいのある子どもの指導について」 ○講義 「弘前市教育支援委員会について」
	②1/5(水) 総合学習センター 大会議室 学びの協力員 川口 晃世 氏 弘前大学医学部 特任助教 三上 珠希 氏	小・中学校教職員 43人	○講義 「障がいのある子どもの進路と進路指導」 ○講義 「発達障害のある子どもの服薬について」
幼保小連携教育 研修会 〈担当〉村元 治 齊藤 雅子	8/10(火) 総合学習センター 大会議室 発表者① 鳥井野保育園 主任保育士 柴田 洋子 氏 発表者② 致遠小学校 教頭 柴田 直樹 氏	小学校教職員 幼稚園・保育所・ 認定こども園等 職員 54人	○全体テーマ 「幼児期の教育と小学校教育の円滑な 接続の在り方を探る」 ・実践発表① 「小学校入学を見据えた保育園での取組」 ・実践発表② 「子どもの育ちや学びをつなぐ～小学校 における幼保小接続の取組の実際～」
性教育研修講座 〈担当〉太田奈菜子 齊藤 雅子	11/16(火) 総合学習センター 第2・3研修室 弘前大学男女共同参画推進室 専任担当教員（助教） 山下 梓 氏	小・中学校教職員 12人	○講話・グループ討議 「だれも取り残さない学校のために ～SOGIEと人権の視点から～」

研修会名	開催期日・場所・講師等	対象	内容
プログラミング教育 研修講座 〈担当〉 齊藤 雅子 古川 洋	8/17(火) 総合学習センター 視聴覚室 教育センター 所長 小笠原 恭史 学校指導課 指導主事 齊藤 雅子 指導主事 佐藤 秀仁 指導主事 菅原 宏之	小・中学校教職員 8人	○説明 「プログラミング教育について」 ○各教科等における事例の紹介 ○1人1台端末（Chromebook）を使用した体験 ・算数・数学科 ・図画工作科 ・音楽科
ICT活用教育研修 講座 ①②③ 〈担当〉 古川 洋 工藤 誉士	①8/17(火) 総合学習センター コンピュータ研修室 株式会社チエル 野村明日香 氏 他 ICT活用教育研究委員	小・中学校教職員 15人	○演習 「Google Workspace for Educationについて」 ・Classroomの作成、課題の作成や配信など ○演習 「InterCLASS Cloudについて」 ・InterCLASS Cloudのはじめ方、各種操作など
	②1/12(水) 午前 総合学習センター コンピュータ研修室 学校指導課 指導主事 古川 洋 指導主事 工藤 誉士 裾野中学校 教諭 高森 大樹 氏 東小学校 教諭 下山 陽世 氏 時敏小学校 教諭 鎌田 憲明 氏 大成小学校 教諭 古川 英幸 氏 津軽中学校 教諭 齋藤 卓哉 氏	小・中学校教職員 19人	○演習 ・Google Classroomの活用について ・Google FormsやJamboardの活用について ○事例紹介 ・授業における端末の活用 ・校務における端末の活用
	③1/12(水) 午後 総合学習センター コンピュータ研修室 教育センター 指導主事 相馬 武志 他 ICT活用教育研究委員	小・中学校教職員 23人	○講義・演習 「特別の教育課程作成ファイル『支援くん』の使い方」 ○演習 ・特別の教育課程作成ファイル『支援くん』を使った教育課程の作成

○特別研修

研修会名	開催期日・場所・講師等	対象	内容
1人1台端末整備に係る説明会①② 〈担当〉 学校指導課 古川 洋 学校整備課 小山内太啓	4/26(月)・28(水) 総合学習センター 多目的ホール 学校指導課 指導主事 古川 洋 株式会社チエル 野村 明日香 氏	小・中学校教職員 各校1名(開催期日のいずれかを選択) 2日間合計 48人	○説明 「1人1台端末の整備について」 ・整備内容と基本的な考え方について ・各学校にお願いしたいことについて ・これからの見通しについて ・Chromebookについて（基本的な操作方法など） ・InterCLASS Cloudについて
GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末活用研修会 〈担当〉 学校指導課 学校整備課	5月下旬～7月中旬 各小・中学校（計画訪問時） 学校指導課 指導主事 古川 洋 指導主事 工藤 誉士 指導主事 齊藤 雅子 教育センター 指導主事 山本 琢也 指導主事 相馬 武志	全小・中学校教職員	○説明・演習 ・GIGAスクール構想について ・Chromebookについて ・1人1台端末環境でできることについて ・Chromebookの活用について ①調べ学習 （カメラやインターネット検索など） ②資料作成 （ドキュメントの活用やデータ保存など） ③画面共有 （プロジェクターやロイロノートなど）

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
相談支援・インクルーシブ教育長期講座 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 〈担当〉山本 琢也	①5/20(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「相談支援・インクルーシブ教育について」
	②6/24(木) 総合学習センター セミナー室 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「学校生活への不応について」 ・学校生活への不応の背景や原因、きっかけについて考え、指導(支援)について学ぶ
	③7/30(金) 総合学習センター 第一研修室 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「『面接技法と子ども・保護者との関わり』について」
	④7/30(金) 総合学習センター 第一研修室 前弘前大学教職支援室 山科 實 氏	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○事例発表・協議 ・学校生活への不応について
	⑤8/2(月) 総合学習センター 大会議室 教育センター 指導主事 佐藤 史子	小・中学校教職員 (推薦) 4人	・「特別支援教育総合研修会」受講 ○講義 「弘前市教育支援委員会について」
	⑥ (中止)	小・中学校教職員 (推薦)	○講義・協議 「教育検査と学校教育」
	⑦10/19(火) 総合学習センター 第2・3研修室 裾野中学校 教諭 高森 大樹 氏 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	「学級経営(共に生きる集団づくり)講座③」 受講 ○講義・意見交換 「1人1台端末を生かした学級経営」
	⑧11/18(木) 総合学習センター 大会議室 弘前大学大学院医学研究科 准教授 足立 匡基 氏 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	「学校生活への不応(不登校等)に関する研修会」受講 ○講義 「『心のサポートアンケートを生かした不登校対策』について」
	⑨1/13(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 指導主事 佐藤 耕人 指導主事 相馬 武志	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「フレンドシップルーム、通級指導教室の子どもたち」
	⑩1/13(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○レポート発表・協議 「1年間の講座を通して学んだことについて」(助言)
教育自立圏研修会 I II 〈担当〉学校整備課	(中止)	小・中学校教職員	○説明 弘前市が推進する「教育自立圏」の概要と小中一貫教育について、CSについて
	(中止)	小・中学校教職員 CS関係者	○事例発表・情報交換 ・学校・家庭・地域の連携についての事例発表・情報交換



### 3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧（令和3年4月～令和4年3月）

#### ○実践集録

名 称	発行時期	担当課
令和3年度 実践集録	令和4年3月	学校指導課

#### ○報告書・資料

名 称	発行時期	担当課
小学校3・4年社会科副読本「わたしたちの弘前」令和3年度版	令和3年4月	学校指導課
フレンドシップルーム「響心」	令和3年4月	教育センター
こども悩み相談カード・ポスター	令和3年4月	教育センター
令和3年度 弘前市教育委員会教職員研修一覧	令和3年4月	学校指導課
接続プログラムリーフレット（幼保小の円滑な接続を目指して）	令和3年6月	教育センター

#### ○教育情報データベース（H I C S ・弘前市立学校情報共有サイト）

名 称	掲載時期等	担当課
令和3年度 学校運営要項	令和3年5月	学校指導課
I C T活用教育情報「V I S I O N」	随時	学校指導課
図工・美術資料「いろ・あい」	随時	学校指導課
インクルーシブ教育推進資料「インクルだより」	随時	教育センター
小・中学校性教育の手引 第40集「おとなへのステップ」	令和4年3月	学校指導課
教育ノート 291・292・293号	年3回	学校指導課
9年間を見通す単元系統図（2021～2023年度）	令和3年2月	学校指導課
G I G Aスクール構想の実現に向けて	随時	学校指導課

### 3-12. フレンドシップルーム（令和3年度）

#### (1) 趣旨

弘前市内の小・中学校に在籍し、集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、集団生活への復帰に向けた支援を行う。

#### (2) 活動内容

教科の学習や創作活動、軽スポーツ、体験活動などを通じて支援を行っている。

#### (3) 通室状況

年度	小学校（学年）							中学校（学年）				合 計			延べ通室数
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	男	女	計	
平成29年度	0	1	0	2	1	5	9	7	16	11	34	26	17	43	2,544
平成30年度	0	1	2	1	5	3	12	7	12	19	38	23	27	50	3,251
令和元年度	0	1	1	3	4	7	16	8	6	16	30	19	27	46	2,823
令和2年度	0	0	2	2	11	3	18	9	18	9	36	24	30	54	2,460
令和3年度	0	0	0	1	3	11	15	10	15	28	53	32	36	68	2,012

- ・市立小学校の全不登校児童の約 22%、市立中学校の全不登校生徒の約 28%が通室している。
- ・学校への復帰は、部分登校も含めて全体の約 83%となっている。
- ・中学校3年生の進路状況については、28名中26名が進学となっている。進学を機に集団生活への復帰に至ったケースを含めると、全体として約89%が再登校につながっている。
- ・通室生合計が68名に増加している一方、新型コロナウイルス感染症予防のために通室を控える場合も多いことから、延べ通室数は2,012名に減少している。

### 3-13. こども悩み相談電話（令和3年度）

#### (1) 趣旨

子どもたちからのいじめや不登校、学習や人間関係の悩みなどについての相談電話を設置することで、早期解決に努めながら、子どもたちの心の安定を図る。

#### (2) 受付日時・方法

- ・平日8時30分～17時00分
- ・土曜～日曜、祝休日及び早朝・夜間の時間帯は留守番電話・ファクスで受付。

#### (3) 相談回数及び相談内容

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	友達との関わり		2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
学校生活への不安		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
教師（担任）の指導		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
発達障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しつけ・子育て		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種問合せ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他		0	2	1	4	1	2	0	2	0	0	2	1	15
合 計		3	2	1	4	2	3	0	2	0	0	2	2	21

- ・21回中、子ども（児童生徒）が4回、保護者1回、その他16回となっている。
- ・教育センターの相談窓口（面接相談・電話相談）に寄せられる相談が増え、こども悩み相談電話への相談件数は減少してきている。しかし、件数の多少ではなく、いつでも電話が掛けられる（相談できるところがある）ということをお願いして継続していきたい。

### 3-14. 心の教室相談員活動状況（令和3年度）

#### （1）趣旨

生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る人を「心の教室相談員」として各中学校及び必要が認められる小学校に配置し、教育相談体制の充実を図る。

また、いじめ防止対策推進法に基づき、各小・中学校に配置される「いじめ防止等の対策のための組織」の取組を支援する。

#### （2）相談状況 ※中学校 16校に 14名の相談員を配置。

##### ①月別相談延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	394	496	479	459	187	617	638	637	541	311	544	512

##### ②相談内容の内訳（年間）

相談内容	回数
友だちに関すること	194
勉強に関すること	249
部活動に関すること	75
家族に関すること	141
先生に関すること	33
その他	5,371
合計	6,063

※その他のうち主なもの

- ・進路に関すること
- ・自分自身に関すること
- ・学級に関すること、人間関係について
- ・健康に関すること
- ・生活全般に関すること
- ・学校行事について
- ・不登校生徒、別室登校生徒や保護者との面談

### 3-15. スクールカウンセラーの派遣について（令和3年度）

#### （1）趣旨

青森県教育委員会が、小・中学校における教育相談体制の充実や教員の資質向上を図るため、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題を未然に防止又は解決するための支援並びに教育相談について、教員及び学校に対し、適切な指導及び援助を行う。

#### （2）スクールカウンセラーの活動回数等

派遣A：週当たりおよそ1回（1回3時間）

派遣B：月当たりおよそ2回（1回3時間）

派遣C：月当たりおよそ1回（1回3時間）

※児童に対して緊急にカウンセリングが必要な事案が生じた場合は、申請に基づき、スクールカウンセラーを当該小学校へ派遣している。

#### （3）スクールカウンセラーの配置及び派遣校

派遣A中学校	派遣B小・中学校		派遣C小・中学校			
第三中学校	津軽中学校	文京小学校	東目屋中学校	第三大成小学校	西小学校	相馬小学校
第四中学校	南中学校	和徳小学校	相馬中学校	大成小学校	城西小学校	石川小学校
第一中学校	東中学校	致遠小学校	北辰中学校	小沢小学校	三省小学校	高杉小学校
第二中学校	新和中学校	豊田小学校	裾野中学校	桔梗野小学校	千年小学校	自得小学校
第五中学校	常盤野小・中学校			朝陽小学校	大和沢小学校	裾野小学校
	船沢中学校	堀越小学校		青柳小学校	東小学校	
	石川中学校	岩木小学校		時敏小学校	新和小学校	
		松原小学校		北小学校	船沢小学校	
		福村小学校		城東小学校	東目屋小学校	

### 3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数（令和3年度）

#### (1) 校種別

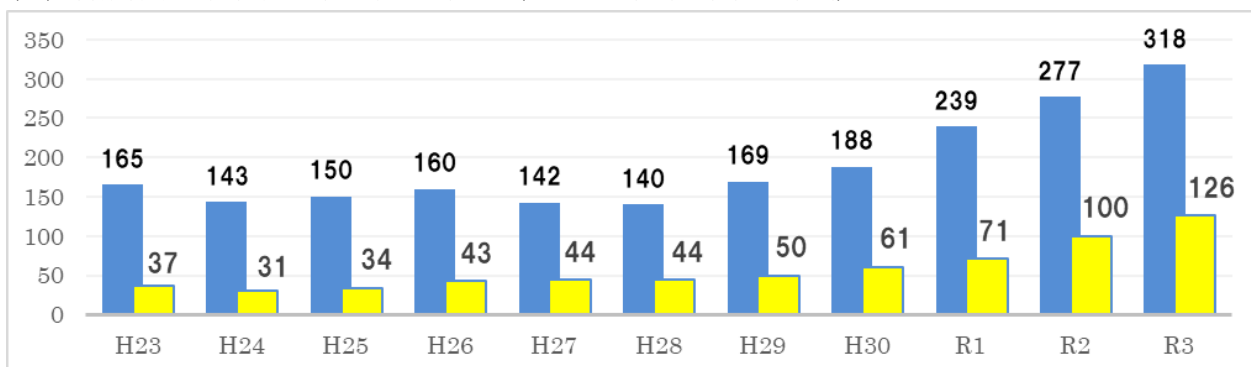
障害種	校種別	未就学児	小学校	中学校	計
知的障害		43	30	3	76
発達障害		61	120	12	193
言語障害		12	6	0	18
聴覚障害		2	2	0	4
病虚弱		0	1	0	1
視覚障害		0	0	0	0
肢体不自由		5	0	0	5
情緒障害		3	5	0	8
その他		0	11	2	13
<b>計</b>		<b>126</b>	<b>175</b>	<b>17</b>	<b>318</b>

※「その他」…通級指導教室退級9 通常の学級4

#### (2) 会議別

目的	回数	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会	6部会	7部会	8部会	9部会	10部会	11部会	①本会議	12部会	②本会議	2,3月臨時部会	計
在籍異動		5	14	1	3	9	7	3	1	3	2	4	2	9	3	2	68
通級指導教室		2	9	3	3	3	1	0	1	2	5	1	6	2	2	1	41
計画審議(中学進学)		0	20	15	13	5	1	1	12	4	4	5	1	1	0	1	83
未就学児		1	0	6	13	21	21	2	10	10	16	18	3	2	2	1	126
<b>計</b>		<b>8</b>	<b>43</b>	<b>25</b>	<b>32</b>	<b>38</b>	<b>30</b>	<b>6</b>	<b>24</b>	<b>19</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>12</b>	<b>14</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>318</b>

#### (3) 審議件数の推移及び未就学児の割合（平成23年度～令和3年度）



### 3-17. 幼児ことばの教室

(1) 趣旨

弘前市内在住のことばやその他の発達について支援を必要とする幼児・保護者のための教室である。

(2) 主な活動

- ア 教育相談……………幼児の様子を見て保護者に子どもの特性を伝え、支援や通級に対する理解を深めたり、適切な支援場所を紹介したりする。
- イ 個別指導……………個々の幼児に合った教材を使い、ことばの発達や生活習慣等の確立を支援する。
- ウ グループ指導……………数名の幼児と一緒に活動する事で、ことばの発達や人との関わりを促す。

(3) 年度別利用者数

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
教育相談件数 (件)	172	152	176	190	147
利用幼児数 (人)	179	174	179	178	209

(4) 年度別指導人数

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
個別指導延べ人数 (人)	1,968	2,188	2,215	2,198	2,271	
グループ指導	回数 (回)	53	47	42	40	39
	延べ人数 (人)	244	266	287	366	335

(5) その他

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
スポーツ・チャンバラ	回数 (回)	20	19	19	15	14
	延べ人数 (人)	53	111	134	90	84
幼稚園・保育所訪問 (件)	116	95	97	84	86	

- ・年度別利用者数について、教育相談件数は昨年度より減少したが、利用幼児数は過去5年間で最も多い人数となった。
- ・年間別指導人数について、新型コロナウイルス感染症の観点から、グループでの指導回数を減らしたことで個別指導の回数が増加する結果となった。
- ・その他（スポーツ・チャンバラ及び幼稚園・保育園訪問）については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、回数を制限して実施したことから、前年度と比較して減少する結果となった。

### 3-18. 特色ある学校一覧（※学級数は、令和4年度の学級数）

(1) 文部科学省指定校 なし

(2) 国立教育政策研究所指定校 なし

(3) 青森県教育委員会指定校

【LD、ADHD等の児童生徒に対する通級による指導の在り方に関する研究事業】

学校名	学級数	研究テーマ	年度
大成小学校	14	LD、ADHDの等の児童生徒に対する通級による指導の在り方	R 3
岩木小学校	21		
東中学校	13		
津軽中学校	9		
福村小学校	15		

(4) 弘前大学教育学部との連携推進事業

【教員をめざす学生による教育活動支援に関する協定（学校サポーター）】

研究主題					年度
小・中学校に「弘前大学学校サポーター」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 3
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
船沢小学校	7	城東小学校	15	豊田小学校	17
堀越小学校	15	千年小学校	14	大和沢小学校	6
小沢小学校	14	時敏小学校	16	城西小学校	11
第三大成小学校	16	朝陽小学校	10	西小学校	9
松原小学校	11	東小学校	16	北小学校	14
第二中学校	16	第三中学校	20	第五中学校	14

(5) 柴田学園大学との連携推進事業（学校教育体験実習）

趣 旨					年度
小・中学校に「学校教育体験学習」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 3
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
致遠小学校	15	福村小学校	15	豊田小学校	17
堀越小学校	15	文京小学校	14	小沢小学校	14
和徳小学校	10	時敏小学校	16	城西小学校	11
第三大成小学校	16	朝陽小学校	10	桔梗野小学校	15
松原小学校	11	北小学校	14	大成小学校	14

(6) 市教育委員会指定校

【保健教育・安全教育】

学校名	学級数	研究主題	年度
東小学校	16	自分のからだに関心を持ち、主体的に歯・口の健康づくりに取り組む子どもの育成	R 2～R 3
城東小学校	15	家庭や地域とともに歩む交通安全教育の推進～児童の安全意識向上に向けた取組をとおして～	R 3
第二中学校	16	自らの健康や安全を適切に管理し、改善していく実践力の育成～生涯にわたり歯・口の健康づくりに取り組む生徒を目指して～	R 3～R 4

【健康教育推進事業】

学校名	学級数	研究主題	年度
常盤野小中学校	5	将来にわたって健康な生活を送るための、知識の習得に進んで取り組む児童生徒の育成	R 2～R 3
城西小学校	11	健康な生活のための基礎・基本を身に付け、自ら守る意識をもつ児童の育成	R 3～R 4

### 3-19. 外国語指導助手（A L T）及び外国語活動支援員活用状況（令和3年度）

#### （1）趣旨

新学習指導要領における英語教育改革を研究するため、英語教育調査研究委員会を立ち上げ、同委員会と外国語指導助手（A L T）活用事業を統合し、「英語教育推進事業」とし、全ての英語教育関連事業を関係付けて推進し続けてきた。

学習指導要領に沿って、小学校では3・4年生の外国語活動（年間35コマ）と5・6年生の外国語科（年間70コマ）の授業が実施され、中学校の外国語科では「授業は英語で行うことを基本とする」という授業改革が展開されている。これらから、小・中学校の外国語科及び外国語活動におけるA L T・外国語活動支援員の必要性は、これまで以上に増していくことになる。

#### （2）令和3年度の活動回数

（単位：回）

区 分	学 校 訪 問			そ の 他		人 数
	小 学 校	中 学 校	計	フレンドシップルーム	講座・研修等	
A L T	1,532	1,596	3,128	0	1	17人
外国語活動支援員	705	0	705	0	0	4人

#### （3）令和3年度の配置状況

##### 【A L T 17人】

- ・ 中学校専属A L T 6人 …………… ①第一中 ②第二中 ③第三中 ④第四中 ⑤東中  
⑥南中
- ・ 中学校区配置A L T 2人 …………… ①第五中（ベース校）・豊田小・堀越小  
②津軽中（ベース校）・岩木小
- ・ 小学校ローテーション訪問A L T 6人 …… ①福村小（ベース校）・東小・豊田小  
②致遠小（ベース校）・城西小・三省小・西小  
③文京小（ベース校）・第三大成小・大成小  
④小沢小（ベース校）・青柳小・朝陽小・桔梗野小  
⑤時敏小（ベース校）・和徳小・城東小・北小  
⑥松原小（ベース校）・大和沢小・千年小
- ・ 小規模特認校A L T 1人 …………… 常盤野小中学校
- ・ 小規模小学校専門A L T 1人 …………… 学校指導課から各小学校（4校）に訪問
- ・ 小規模中学校専門A L T 1人 …………… 学校指導課から各中学校（7校）に訪問

※新型コロナウイルス感染症対策による影響で1名来日できず、小規模小学校4校をA L T 4名で週1日訪問した。

##### 【外国語活動支援員4人】

- ・ 小学校（16校）を4人で分担 <訪問回数……705回（1校当たり約44回）>

#### （4）現状

小・中学校ともに、A L Tと外国語活動支援員を週1時間の授業支援のために派遣することで、「生きた英語」に触れる授業の充実につながり、弘前市全体の英語教育の充実に貢献している。

令和3年度の中学校における「英語教育実施状況調査」では、「授業の半分以上を言語活動に当てている教員の割合」が54.6%、「授業の半分以上を英語で行っている教員の割合」は56.3%、「中学校3年生の英語検定3級以上相当の生徒の割合（%）」は、26.7%であった。

### 3-20. 就学・就園援助事業

#### (1) 就学援助事業

(単位：人、円)

区 分		令和3年度		令和4年度(当初予算)	
		援助人員	援助額	援助人員	援助額
学用品費等	小学校	982	47,014,831	1,087	63,427,000
	中学校	627	28,470,345	731	50,390,000
	計	<b>1,609</b>	<b>75,485,176</b>	<b>1,818</b>	<b>113,817,000</b>
給食費	小学校	949	44,635,575	1,054	50,698,000
	中学校	586	32,047,700	687	39,159,000
	計	<b>1,535</b>	<b>76,683,275</b>	<b>1,741</b>	<b>89,857,000</b>
医療費	小学校	0	0	23	180,000
	中学校	1	3,730	6	47,500
	計	<b>1</b>	<b>3,730</b>	<b>29</b>	<b>227,500</b>

※被災児童生徒分についても含む。

#### (2) 私立幼稚園教材費補助事業

(単位：園、人、円)

区 分	令和3年度			令和4年度(当初予算)		
	園数	援助人員	援助額	園数	援助人員	援助額
私立幼稚園	1	138	745,000	1	152	780,000

#### (3) 障がい児幼児教育事業費補助事業

(単位：園、円)

区 分	令和3年度		令和4年度(当初予算)	
	園数	援助額	園数	援助額
私立幼稚園	1	258,000	4	832,000



### 3-21. 中学校卒業後の状況 学校基本調査（各年度5月1日現在）

※弘前大学附属中学校、弘前学院聖愛中学校、学校法人東奥義塾中学校は除く。

#### (1) 進路別卒業者

(単位：人)

卒業年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 高等学校等 進学者	高等学校	全日制	1,243	1,251	1,166	1,146	1,136
		定時制	37	49	22	31	32
		通信制	7	10	11	16	22
	高等専門学校		3	3	1	5	2
	特別支援学校（高等部）		15	8	4	8	3
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	0
C 専修学校等 入学者	専修学校（一般課程）		2	0	0	0	0
	各種学校		0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	0	1
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			2	1	1	1	1
F 上記以外の者			9	6	2	3	4
G 死亡・不詳の者			0	0	0	0	0
<b>計（卒業者総数）</b>			<b>1,318</b>	<b>1,328</b>	<b>1,207</b>	<b>1,210</b>	<b>1,201</b>
再 掲	Aのうち他県への進学		19	25	16	19	17
	A・B・C・D のうち就職者	Aのうち	2	0	0	2	0
		Bのうち	0	0	0	0	0
		Cのうち	0	0	0	0	0
		Dのうち	0	0	0	0	0

#### (2) (1)のうち特別支援学級卒業者の進路状況（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 進学者	高等学校・高等専門学校		23	17	10	24	15
	特別支援学校（高等部）		14	8	3	8	3
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	0
C 専修学校（一般課程）・各種学校			0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	0	1
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			0	0	0	0	0
F + G 上記以外、死亡・不詳			1	1	0	1	0
<b>計</b>			<b>38</b>	<b>26</b>	<b>13</b>	<b>33</b>	<b>19</b>

#### (3) (1)のうち高等学校等への入学志願者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
高等学校	全日制		1,244	1,251	1,166	1,146	1,136
	定時制		37	49	22	31	32
高等専門学校			3	3	1	3	2
特別支援学校（高等部）			15	8	4	8	3
<b>計</b>			<b>1,299</b>	<b>1,311</b>	<b>1,193</b>	<b>1,188</b>	<b>1,173</b>

#### (4) 就職先の産業別就職者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第一次産業	0	0	0	0	1
第二次産業	1	1	0	0	0
第三次産業	2	0	1	0	0
上記以外	0	0	0	2	0
<b>計</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>

### 3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値 ～学校保健統計調査より～

学校種別	年齢	区分 項目	男 子				女 子			
			全 国	青森県	弘 前 市		全 国	青森県	弘 前 市	
					2年度	3年度			2年度	3年度
小 学 校	6	身長	117.5	117.6	117.5	117.9	116.7	117.0	116.6	117.1
		体重	22.0	22.5	21.9	22.6	21.5	21.9	21.4	21.9
	7	身長	123.5	123.6	123.5	123.5	122.6	122.5	123.1	122.9
		体重	24.9	25.7	25.0	25.1	24.3	24.4	24.1	24.8
	8	身長	129.1	129.0	129.1	129.1	128.5	128.6	128.7	129.5
		体重	28.4	28.6	27.9	28.8	27.4	28.0	27.4	28.1
	9	身長	134.5	135.0	134.6	134.7	134.8	135.3	135.4	135.4
		体重	32.0	33.4	31.6	32.3	31.1	32.4	31.4	31.6
	10	身長	140.1	140.6	140.1	140.9	141.5	142.5	142.0	143.3
		体重	35.9	36.7	35.5	37.2	35.4	36.6	35.6	36.9
	11	身長	146.6	147.4	146.5	147.6	148.0	148.6	148.4	148.8
		体重	40.4	42.4	40.0	41.1	40.3	41.7	40.5	41.5
中 学 校	12	身長	154.3	154.6	154.5	155.1	152.6	153.4	152.9	152.9
		体重	45.8	47.6	45.8	46.9	44.5	47.1	44.5	45.5
	13	身長	161.4	161.9	162.1	162.1	155.2	155.8	155.9	155.9
		体重	50.9	52.2	51.5	52.0	47.9	50.0	48.4	49.0
	14	身長	166.1	166.3	166.8	167.1	156.7	157.1	157.3	157.3
		体重	55.2	56.5	55.8	56.2	50.2	51.7	51.2	51.1

※全国および青森県の平均値は令和2年度学校保健統計調査による。

### 3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値

種目・年齢	性別	男 子					女 子				
		全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市			全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市		
				元年度	2年度*	3年度			元年度	2年度*	3年度
握力 (kg)	6	9.12	9.16	8.81	—	8.88	8.57	8.64	8.26	—	8.16
	7	11.00	10.74	10.46	—	10.79	10.23	10.30	9.98	—	10.14
	8	12.69	12.73	12.31	—	12.11	11.84	12.22	11.85	—	11.65
	9	14.45	14.48	14.15	—	14.26	13.87	14.13	13.90	—	13.94
	10	16.49	16.65	16.31	—	16.45	15.91	16.65	16.42	—	16.67
	11	19.43	19.54	19.20	—	19.28	19.23	19.28	19.41	—	19.14
	12	23.94	24.18	24.86	—	25.00	21.98	21.67	21.85	—	21.15
	13	30.03	29.76	30.38	—	29.77	24.24	23.84	24.16	—	23.52
14	34.46	34.78	35.36	—	35.37	25.61	25.48	25.66	—	25.36	
上体起こし (回)	6	11.64	11.44	11.48	—	12.30	11.39	11.15	11.42	—	11.51
	7	14.54	14.34	14.93	—	14.15	14.13	13.97	14.43	—	13.58
	8	16.72	16.09	15.36	—	15.26	15.85	15.77	15.72	—	14.66
	9	18.63	18.15	17.79	—	18.22	17.64	17.76	17.45	—	17.62
	10	20.79	19.97	20.44	—	19.16	19.19	19.26	19.86	—	18.17
	11	22.66	21.58	21.36	—	21.60	20.84	20.48	20.42	—	19.65
	12	24.44	23.89	24.48	—	23.49	21.90	21.04	21.49	—	20.36
	13	27.84	26.77	27.74	—	26.46	24.43	23.16	24.07	—	22.92
14	29.93	29.17	28.84	—	28.82	25.20	24.51	23.54	—	24.09	
長座体前屈 (cm)	6	26.54	25.12	25.92	—	25.92	28.57	27.64	27.94	—	28.25
	7	27.74	26.78	27.71	—	27.12	30.30	29.62	30.46	—	30.21
	8	29.73	28.57	29.34	—	28.75	32.08	31.84	32.83	—	32.64
	9	31.06	29.87	30.37	—	30.10	34.82	33.68	34.26	—	34.51
	10	33.49	31.81	31.26	—	31.02	37.40	36.21	36.72	—	36.46
	11	35.72	33.21	32.60	—	33.85	41.02	38.11	38.13	—	38.69
	12	40.27	39.77	40.54	—	40.57	43.88	43.14	43.89	—	44.06
	13	45.48	44.12	46.21	—	44.28	46.78	46.29	47.83	—	47.06
14	49.16	47.86	49.84	—	49.78	49.81	49.08	50.01	—	50.35	
反復横跳び (回)	6	27.26	28.54	28.88	—	28.38	26.52	27.65	27.92	—	28.08
	7	31.58	32.23	32.84	—	31.67	30.56	31.52	32.76	—	31.56
	8	35.38	35.37	36.90	—	35.79	33.58	34.67	35.90	—	35.01
	9	39.21	39.77	40.00	—	40.75	37.91	39.07	39.20	—	39.07
	10	43.61	43.27	44.20	—	42.57	41.51	42.13	43.50	—	41.40
	11	46.27	46.08	46.28	—	46.66	44.19	44.47	44.50	—	44.23
	12	50.13	48.75	50.14	—	49.60	46.85	45.91	47.42	—	45.62
	13	53.86	52.03	53.64	—	52.05	48.96	47.28	48.04	—	46.31
14	56.66	54.95	56.13	—	55.72	49.38	47.87	48.46	—	47.74	
20m シャトルラン (回)	6	18.73	19.50	18.90	—	18.64	15.96	17.37	18.98	—	17.16
	7	29.07	29.73	30.37	—	28.55	22.27	24.54	24.68	—	23.72
	8	38.41	37.16	36.74	—	35.24	29.16	30.60	28.68	—	31.28
	9	45.60	45.67	45.07	—	45.76	37.09	38.82	37.46	—	38.30
	10	54.83	53.64	55.33	—	49.69	44.14	46.44	46.89	—	41.51
	11	63.42	62.01	63.39	—	59.45	51.56	51.97	50.05	—	46.36
持久走 (秒)	12	413.89	442.02	436.35	—	437.61	288.81	303.32	299.31	—	303.50
	13	377.78	413.77	400.81	—	416.63	275.21	299.87	289.75	—	304.07
	14	365.57	394.46	394.63	—	393.94	280.85	297.31	302.97	—	299.36

種目・年齢		性別		男 子			女 子				
		全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市			全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市		
				元年度	2年度*	3年度			元年度	2年度*	3年度
50m走 (秒)	6	11.45	11.78	11.69	—	11.76	11.82	11.98	11.82	—	12.05
	7	10.59	10.95	10.74	—	10.72	10.93	11.09	10.82	—	10.95
	8	10.02	10.42	10.40	—	10.36	10.40	10.56	10.55	—	10.43
	9	9.61	9.94	9.91	—	10.00	9.91	10.07	9.98	—	10.11
	10	9.22	9.56	9.41	—	9.68	9.52	9.69	9.51	—	9.71
	11	8.87	9.15	9.15	—	9.19	9.15	9.34	9.31	—	9.45
	12	8.42	8.62	8.56	—	8.53	8.90	9.13	9.04	—	9.11
	13	7.80	7.93	7.83	—	7.95	8.62	8.83	8.67	—	8.87
	14	7.45	7.53	7.51	—	7.56	8.56	8.70	8.66	—	8.79
立ち幅跳び (cm)	6	114.74	111.24	113.29	—	113.13	106.93	104.30	107.25	—	106.20
	7	125.57	123.08	126.82	—	125.66	117.69	116.11	119.19	—	117.82
	8	136.81	131.49	130.40	—	131.69	128.05	125.77	125.38	—	126.51
	9	144.52	141.06	141.18	—	143.40	137.89	135.20	135.08	—	137.40
	10	155.38	149.82	152.22	—	151.43	147.40	144.59	146.12	—	146.78
	11	164.07	161.22	161.33	—	163.02	156.01	152.79	153.87	—	151.62
	12	182.75	178.51	181.35	—	183.24	169.26	162.71	164.34	—	162.40
	13	201.67	199.13	201.16	—	198.22	175.19	168.98	171.51	—	165.99
	14	214.74	212.07	215.62	—	213.45	178.62	172.28	173.60	—	170.94
ソフトボール (m)	6	8.28	8.10	7.99	—	8.16	5.62	5.64	5.65	—	5.69
	7	11.52	11.21	11.32	—	10.65	7.38	7.57	7.45	—	7.20
	8	15.66	14.52	14.41	—	13.60	9.40	9.67	9.11	—	9.29
	9	18.92	18.34	17.75	—	17.29	11.63	11.86	11.66	—	11.39
	10	22.92	22.05	21.83	—	20.36	13.60	14.02	13.62	—	13.32
	11	26.65	26.13	25.47	—	23.82	16.38	16.01	15.04	—	15.15
ハンドボール (m)	12	18.44	16.97	17.55	—	16.84	12.33	11.21	11.08	—	10.93
	13	21.38	20.19	20.55	—	20.11	13.79	12.66	12.36	—	12.38
	14	23.69	22.89	22.16	—	22.20	14.57	13.66	12.87	—	12.98
体力合計点 (点)	6	30.65	30.09	30.27	—	31.65	30.78	30.73	31.29	—	33.05
	7	38.10	37.09	38.15	—	38.35	38.22	38.46	39.54	—	40.31
	8	44.71	42.54	42.62	—	42.89	44.50	44.53	44.42	—	46.52
	9	49.83	48.34	48.15	—	49.64	51.28	50.87	50.75	—	53.10
	10	56.09	53.68	54.44	—	53.27	56.69	56.48	57.51	—	57.38
	11	61.29	59.04	58.73	—	59.45	62.72	61.02	60.63	—	61.77
	12	35.54	34.58	34.30	—	34.10	47.42	44.90	44.07	—	43.25
	13	45.07	42.93	43.21	—	41.56	53.45	50.05	49.63	—	48.22
	14	51.32	49.87	48.18	—	48.89	55.83	53.33	51.02	—	51.28

全国の数値：「令和元年度 体力・運動能力調査」スポーツ庁(e-Stat 政府統計の総合窓口)

県の数値：「令和元年度 児童生徒の健康・体力」青森県教育庁スポーツ健康課

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響で調査中止としたため欠測

### 3-24. 疾病・異常被患率（令和3年度）

○小学生その1

（単位：％）

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う 歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 者 の					
6 歳	男	市	16.80	10.30	1.27	1.12	0.47	8.44	18.63	0.64	16.45	26.68	2.08	0.00	1.92	1.76	8.79
		全国	14.53	7.22	1.57	4.95	0.75	9.38	13.81	1.68	15.83	21.52	3.30	0.05	1.80	0.93	5.71
	女	市	17.82	6.73	0.91	1.28	0.72	9.32	14.08	0.00	12.98	24.86	3.66	0.00	1.10	0.91	7.13
		全国	15.69	7.84	1.64	4.34	0.82	9.61	8.96	1.32	14.87	20.66	3.93	0.05	1.85	1.16	5.78
7 歳	男	市	13.86	15.18	2.64	1.66	0.32	8.39	19.24	0.33	23.80	26.78	2.98	0.00	3.64	2.81	8.43
		全国	13.41	9.70	3.86	4.70	0.60	6.77	13.70	1.59	21.94	23.51	4.70	0.08	3.24	1.66	4.91
	女	市	19.28	17.04	4.99	1.21	0.85	7.36	14.55	0.00	23.88	23.88	5.71	0.00	2.77	1.73	7.09
		全国	14.48	11.21	4.27	4.08	0.81	6.76	8.21	0.83	21.00	21.91	5.15	0.07	2.80	1.49	4.95
8 歳	男	市	15.18	14.69	8.91	1.98	0.48	6.05	21.24	0.16	28.20	28.20	4.59	0.00	2.46	2.30	8.36
		全国	11.23	12.66	7.30	5.02	0.61	5.90	13.29	1.00	25.17	23.73	5.28	0.07	4.15	2.43	5.37
	女	市	16.93	17.72	12.01	2.36	0.58	6.07	13.50	0.00	28.49	26.52	4.13	0.00	2.95	2.36	9.43
		全国	14.33	14.41	7.96	4.63	0.72	6.18	8.27	0.82	24.01	22.06	5.44	0.09	2.95	1.86	5.78
9 歳	男	市	11.34	18.21	11.68	1.84	/	5.52	24.58	0.50	30.02	25.54	3.65	0.00	3.81	2.99	8.96
		全国	11.31	15.04	11.68	5.20	/	5.27	14.21	0.98	25.54	21.83	4.96	0.09	4.67	2.74	6.95
	女	市	12.39	18.32	14.49	1.03	/	4.92	13.92	0.00	22.16	24.74	4.30	0.00	4.47	3.26	10.14
		全国	13.29	18.25	13.52	4.80	/	5.46	9.11	0.73	23.39	19.91	5.11	0.10	3.30	2.06	7.85
10 歳	男	市	8.52	18.26	16.17	1.84	0.16	5.68	23.87	0.00	24.55	21.09	3.29	0.00	3.79	2.80	10.87
		全国	11.51	15.56	14.64	5.28	0.39	5.39	13.16	0.81	21.11	17.75	5.02	0.11	4.81	3.15	8.20
	女	市	9.23	23.59	20.68	1.98	0.32	4.11	11.82	0.00	23.03	20.56	3.29	0.16	3.62	3.45	11.68
		全国	12.25	19.32	19.97	4.41	0.55	5.28	8.98	0.61	19.31	15.85	5.31	0.11	3.31	2.31	7.81
11 歳	男	市	11.77	17.75	18.43	2.13	/	6.31	22.82	0.16	20.97	17.74	2.74	0.00	3.39	2.26	9.03
		全国	10.43	16.43	18.57	5.22	/	4.27	11.57	0.86	17.46	14.09	5.09	0.18	4.94	3.60	7.15
	女	市	10.48	21.31	19.42	2.51	/	3.26	13.70	0.00	20.29	16.72	3.73	0.00	3.25	3.08	10.39
		全国	10.60	18.45	24.65	4.64	/	3.81	8.37	0.36	17.09	13.10	5.25	0.16	3.21	2.45	6.08
合 計	男	市	12.99	15.64	9.68	1.76	0.36	6.74	21.70	0.30	23.94	24.33	3.21	0.00	3.16	2.48	9.07
		全国	12.04	12.84	9.73	5.07	0.58	6.13	13.28	1.14	21.19	20.35	4.74	0.10	3.96	2.44	6.40
	女	市	14.26	17.55	12.19	1.72	0.61	5.76	13.58	0.00	21.74	22.70	4.13	0.03	3.05	2.50	9.36
		全国	13.41	14.99	12.16	4.49	0.72	6.15	8.65	0.77	19.95	18.86	5.04	0.10	2.91	1.90	6.39

※ 全国平均……令和2年度学校保健統計調査速報による

## ○小学生その2

(単位：%)

区 分	栄 養 状 態	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢	皮 膚 疾 患		対 結 核 の 精 密 検 査 の 対 象 者	結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常					
			ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患							ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	疾 病 ・ 異 常 の		
6 歳	男	市	4.13	0.96	1.43	2.86	0.00	0.00	0.32	1.27	0.32	0.16	2.09	0.00	0.48	3.86
		全国	1.08	0.65	3.30	0.52	0.37	0.00	0.99	2.94	0.38	0.09	4.43	0.16	0.85	4.95
	女	市	3.99	0.36	2.90	2.72	0.00	0.00	0.55	0.18	0.36	0.00	1.27	0.00	0.18	2.36
		全国	0.80	0.61	3.02	0.50	0.35	0.00	0.97	2.08	0.61	0.04	2.96	0.13	0.50	3.32
7 歳	男	市	5.06	2.13	2.28	2.94	0.00	0.00	0.16	/	0.65	0.16	1.31	0.16	0.16	2.61
		全国	1.74	0.82	3.49	0.42	0.15	0.00	0.84	/	0.42	0.03	4.03	0.20	0.70	5.34
	女	市	5.82	0.68	2.74	3.59	0.00	0.00	0.17	/	0.34	0.00	1.19	0.00	0.51	3.91
		全国	1.15	0.74	3.10	0.45	0.16	-	0.85	/	0.66	0.04	2.85	0.18	0.36	3.47
8 歳	男	市	7.31	0.81	2.11	1.79	0.00	0.00	0.33	/	0.48	0.00	1.77	0.16	0.16	3.54
		全国	2.45	0.83	3.45	0.42	0.15	-	0.81	/	0.35	0.07	3.93	0.20	0.62	5.37
	女	市	4.69	1.37	0.97	1.36	0.00	0.00	0.20	/	0.96	0.00	0.97	0.00	0.19	2.52
		全国	1.64	0.86	2.92	0.38	0.13	0.00	0.74	/	0.84	0.05	2.71	0.18	0.27	3.45
9 歳	男	市	6.93	1.82	2.64	1.82	0.00	0.00	0.00	/	0.33	0.00	2.62	0.33	0.65	6.55
		全国	3.17	0.86	3.42	0.37	0.12	-	0.80	/	0.49	0.06	3.62	0.18	0.45	5.43
	女	市	5.43	2.38	0.85	0.85	0.00	0.00	0.51	/	0.68	0.17	1.69	0.67	0.00	3.04
		全国	1.81	0.94	2.95	0.32	0.16	0.00	0.78	/	1.17	0.07	2.65	0.22	0.25	3.44
10 歳	男	市	11.06	7.92	1.65	1.16	0.00	0.00	0.33	/	0.49	0.00	1.47	0.16	0.16	4.26
		全国	3.42	1.06	3.19	0.38	0.13	0.00	0.76	/	0.75	0.06	3.95	0.21	0.29	5.43
	女	市	6.18	5.26	1.48	1.31	0.00	0.00	0.00	/	1.78	0.32	1.13	0.16	0.16	2.91
		全国	1.68	1.21	3.16	0.33	0.14	0.00	0.75	/	1.64	0.09	2.41	0.26	0.19	3.70
11 歳	男	市	12.28	0.81	1.94	0.65	0.00	0.00	0.00	/	1.12	0.16	1.91	0.00	0.16	3.98
		全国	3.30	1.29	3.25	0.37	0.14	-	0.74	/	1.64	0.09	3.61	0.26	0.26	5.33
	女	市	8.94	2.17	1.96	1.15	0.00	0.00	0.00	/	1.76	0.00	0.96	0.00	0.00	4.82
		全国	1.77	1.36	2.83	0.32	0.12	0.00	0.65	/	2.16	0.13	2.49	0.24	0.15	3.73
合 計	男	市	7.78	2.39	2.01	1.87	0.00	0.00	0.19	1.27	0.56	0.08	1.86	0.13	0.30	4.13
		全国	2.55	0.92	3.35	0.41	0.18	0.00	0.82	2.94	0.68	0.07	3.92	0.20	0.53	5.31
	女	市	5.91	2.09	1.82	1.82	0.00	0.00	0.23	0.18	1.00	0.09	1.20	0.14	0.17	3.30
		全国	1.48	0.96	3.00	0.38	0.17	0.00	0.79	2.08	1.19	0.07	2.67	0.20	0.28	3.52

※ 全国平均……令和2年度学校保健統計調査速報による

○中学生その1

(単位：%)

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 者 の					
12 歳	男	市	14.99	16.59	28.87	2.35	0.31	7.87	24.41	0.00	17.40	21.16	4.39	0.00	2.82	1.25	9.09
		全国	13.78	18.10	19.29	5.43	0.40	7.35	13.68	0.65	16.00	12.50	5.22	0.27	5.66	4.55	5.27
	女	市	14.26	15.88	34.36	2.19	0.00	5.85	20.25	0.00	19.72	19.41	3.76	0.16	0.16	0.47	7.04
		全国	13.85	19.83	25.72	4.71	0.48	5.37	9.62	0.60	17.91	12.52	5.41	0.31	3.40	2.80	4.34
13 歳	男	市	13.23	15.75	36.54	1.42	△	8.00	23.69	0.00	20.52	19.44	4.32	0.00	3.09	2.78	7.56
		全国	12.94	18.63	24.15	4.19	△	5.57	10.51	0.49	17.48	13.05	4.86	0.28	5.75	4.72	3.60
	女	市	13.23	15.81	40.21	1.31	△	4.27	21.51	0.00	22.68	20.53	3.15	0.17	1.66	1.16	5.30
		全国	14.29	20.44	28.31	4.14	△	3.71	8.42	0.31	20.32	13.30	5.46	0.40	3.38	2.88	2.82
14 歳	男	市	12.52	17.21	37.25	1.51	0.15	8.86	25.98	0.00	22.90	21.86	5.09	0.45	2.84	1.50	5.84
		全国	12.68	19.13	24.52	4.90	0.35	4.94	10.30	0.34	18.95	14.52	4.94	0.36	5.88	5.24	2.54
	女	市	11.24	14.21	43.64	0.93	0.29	5.72	19.63	0.00	31.40	21.80	5.03	0.30	0.15	0.00	4.73
		全国	13.61	20.58	30.90	3.80	0.41	2.93	8.49	0.27	22.14	14.60	5.23	0.53	3.59	3.15	2.22
合 計	男	市	13.57	16.52	34.25	1.76	0.23	8.25	24.71	0.00	20.32	20.83	4.61	0.15	2.92	1.84	7.47
		全国	13.15	18.61	22.57	5.08	0.38	5.96	11.51	0.50	17.46	13.35	5.01	0.30	5.76	4.83	3.82
	女	市	12.92	15.30	39.36	1.48	0.15	5.30	20.44	0.00	24.70	20.59	4.00	0.21	0.63	0.53	5.69
		全国	13.92	20.27	28.24	4.22	0.44	4.01	8.85	0.39	20.11	13.46	5.37	0.41	3.46	2.94	3.14

※ 全国平均……令和2年度学校保健統計調査速報による

○永久歯のむし歯（う歯）等数

(単位：本)

検査項目			永久歯の1人当り 平均むし歯（う歯）等数			
年齢	性別	区分	喪失歯数	むし歯（う歯）		
				計	処置歯数	未処置歯数
12歳	男	市	0.01	0.90	0.43	0.47
		全国	0.01	0.62	0.38	0.24
	女	市	0.02	1.11	0.59	0.52
		全国	0.01	0.74	0.47	0.27

## ○中学生その2

(単位：%)

区分			栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		対象者の結核の精密検査の有無	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の有無	尿糖検出の有無	その他の疾病・異常			
					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常
12歳	男	市	4.70	5.33	2.66	0.94	0.00	0.00	0.00	3.22	3.06	0.31	1.38	0.00	0.31	1.84
		全国	1.44	1.45	2.94	0.30	0.17	—	1.21	3.70	3.36	0.11	3.28	0.22	0.12	5.04
	女	市	4.69	7.67	1.55	1.24	0.00	0.00	0.00	1.54	2.16	0.46	1.08	0.00	0.00	2.62
		全国	0.91	1.72	2.76	0.26	0.13	0.00	1.08	2.94	2.83	0.15	2.02	0.25	0.07	3.82
13歳	男	市	4.66	2.48	1.85	0.92	0.00	0.00	0.31		3.95	0.46	1.20	0.15	0.15	1.79
		全国	1.28	1.53	2.95	0.20	0.10	—	0.99		4.16	0.17	3.15	0.30	0.12	5.09
	女	市	5.96	3.97	1.15	1.64	0.00	0.00	0.50		2.08	0.16	1.12	0.16	0.16	2.40
		全国	0.95	1.86	2.70	0.21	0.09	0.00	0.94		2.65	0.19	2.08	0.21	0.06	4.04
14歳	男	市	6.73	1.50	1.63	2.96	0.00	0.00	0.15		3.67	0.15	1.45	0.00	0.00	2.33
		全国	1.25	1.40	3.07	0.24	0.07	—	0.92		4.06	0.24	2.96	0.24	0.08	4.92
	女	市	5.56	3.92	1.79	3.27	0.00	0.00	0.30		1.91	0.15	0.58	0.15	0.00	1.45
		全国	0.85	2.00	2.73	0.21	0.08	—	0.85		2.34	0.29	2.00	0.25	0.06	4.36
合計	男	市	5.38	3.08	2.03	1.63	0.00	0.00	0.15	3.22	3.56	0.30	1.34	0.05	0.15	1.99
		全国	1.33	1.46	2.98	0.25	0.11	—	1.04	3.70	3.86	0.17	3.13	0.26	0.11	5.02
	女	市	5.40	5.19	1.51	2.08	0.00	0.00	0.26	1.54	2.05	0.26	0.92	0.10	0.05	2.14
		全国	0.90	1.86	2.73	0.23	0.10	0.00	0.96	2.94	2.61	0.21	2.03	0.24	0.06	4.07

※ 全国平均……令和2年度学校保健統計調査速報による



### 3-25. 学校給食

#### (1) 給食センター概要

センター名	《東部学校給食センター》				《西部学校給食センター》			
所在地	弘前市大字末広一丁目3番地5				弘前市大字茜町三丁目3番地9			
給食開始年月日	平成11年4月30日				平成22年8月24日			
調理場方式	ドライ方式				ドライ方式			
調理区分	米飯・副食				米飯・副食			
最大調理能力	7,000食/日				9,000食/日			
敷地面積	5,555.01 m <sup>2</sup>				13,270.93 m <sup>2</sup>			
建物構造	鉄骨造・一部2階建				鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・一部2階建			
建物面積	2,780 m <sup>2</sup>				4,528.07 m <sup>2</sup>			
付帯施設	除害施設・車庫等				除害施設・車庫等			
総事業費	1,917,734千円				2,113,002千円			
対象校  児童・生徒数は 令和4年5月1日 現在	対象小学校	児童数			対象小学校	児童数	対象中学校	生徒数
	城東小	282			自得小	65	新和中	76
	福村小	345			高杉小	132	船沢中	47
	豊田小	325			船沢小	85	東目屋中	52
	堀越小	329			三省小	31	第一中	568
	文京小	250			致遠小	372	第二中	381
	千年小	293			小沢小	270	第三中	417
	大和沢小	40			青柳小	41	第四中	357
	時敏小	380			東目屋小	50	第五中	350
	第三大成小	274			和徳小	233	石川中	54
	松原小	220			城西小	189	北辰中	111
	東小	352			朝陽小	160	裾野中	31
	大成小	265			桔梗野小	275	南中	274
					石川小	142	東中	366
					西小	143	津軽中	236
				北小	273	相馬中	62	
				裾野小	67			
				新和小	148			
				岩木小	474			
				相馬小	104			
	計(12校)	3,355			計(19校)	3,254	計(15校)	3,382
	合計(12校)		3,355人		合計(34校)		6,636人	
職員構成	所長	1名		所長	1名			
	事務職員	1名		事務職員	1名			
	栄養教諭(県費)	1名		栄養教諭(県費)	1名			
	栄養士(県費)	1名		主任栄養士(県費)	1名			
				栄養士(県費)	2名			
	調理員 (正職員) (再任用・非常勤) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (令和3年4月 ~令和8年3月)		調理員 (正職員) (再任用) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (平成31年4月 ~令和6年3月)			
職員合計人数	4名		職員合計人数	6名				
給食費	小学校260円、中学校300円							

(2) 自校方式の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	建設年	調理員	調理区分	給食費
常盤野小学校	15人	ドライ方式	H10	会計年度任用職員2名	米飯・副食	260円
常盤野中学校	9人					300円

(3) 食物アレルギー対応食の概要

平成25年4月から、相馬中学校調理室を使用し、食物アレルギー対応食提供事業を開始しました。アレルギー対応食専用の調理施設において、アレルギー物質を除去、もしくは代替したものを調理します。専用容器に入れたアレルギー対応食は、各給食センターを経由し、他の児童生徒の給食と一緒に学校へ配送しています。

対応アレルギー物質	卵、乳、小麦、そば、ピーナッツ、甲殻類、魚卵、長いも・やまいも、さといも、もも、いか、たこ、いんげん、おくら、くるみ、魚、キウイフルーツ、マンゴー、パイナップル、トマト、アーモンド、ごま
対象児童生徒数	168人
調理施設	西部学校給食センター相馬中学校分室（相馬中学校調理室：ドライ方式）
調理員	会計年度任用職員4名
栄養士	会計年度任用職員（市費）3名（自校式兼務）

（令和4年4月1日現在）

(4) 給食調理業務委託の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	開始年	調理員	調理区分	給食費
西目屋村立西目屋小学校	46人	ドライ方式	R4.4.7	西部学校給食センターと同じ	米飯・副食	260円
青森県立弘前第一養護学校	46人		R3.10.1			300円

### 3-26. 学校体育施設開放状況

○小学校

(単位：件、人)

学 校 名			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
1	自得小学校	件数	102	94	150	108	120	574
		人数	1,811	1,923	2,424	1,735	2,152	10,045
2	高杉小学校	件数	314	310	328	217	107	1,276
		人数	5,336	4,101	4,053	3,131	1,944	18,565
3	船沢小学校	件数	196	201	175	15	0	587
		人数	2,922	3,037	1,637	144	0	7,740
4	三省小学校	件数	308	326	319	218	169	1,340
		人数	3,990	4,810	4,025	2,503	2,209	17,537
5	致遠小学校	件数	812	803	744	467	273	3,099
		人数	12,974	14,241	13,563	9,351	4,525	54,654
6	城東小学校	件数	802	850	811	490	246	3,199
		人数	12,926	12,656	12,042	7,611	4,829	50,064
7	福村小学校	件数	309	837	843	619	478	3,086
		人数	4,523	16,939	14,946	11,158	8,140	55,706
8	豊田小学校	件数	631	505	554	433	577	2,700
		人数	13,596	12,081	11,361	8,006	11,008	56,052
9	堀越小学校	件数	776	712	644	520	568	3,220
		人数	12,956	10,213	10,392	9,526	13,315	56,402
10	文京小学校	件数	845	758	658	408	219	2,888
		人数	18,667	16,490	11,164	9,676	4,918	60,915
11	千年小学校	件数	636	333	415	181	166	1,731
		人数	8,630	5,567	5,377	2,021	2,146	23,741
12	大和沢小学校	件数	155	285	174	56	17	687
		人数	2,760	7,659	4,427	1,200	420	16,466
13	小沢小学校	件数	707	591	568	399	326	2,591
		人数	11,586	10,016	9,391	7,763	6,192	44,948
14	青柳小学校	件数	392	345	385	241	180	1,543
		人数	5,572	5,032	5,889	3,862	2,458	22,813
15	東目屋小学校	件数	105	106	120	27	35	393
		人数	1,430	1,085	1,376	307	369	4,567
16	和徳小学校	件数	177	226	226	121	212	962
		人数	1,780	2,283	2,574	2,038	5,080	13,755
17	時敏小学校	件数	412	333	456	428	377	2,006
		人数	7,028	5,217	8,275	7,625	6,818	34,963
18	城西小学校	件数	307	365	331	155	108	1,266
		人数	5,287	5,515	5,053	2,054	1,135	19,044
19	第三大成小学校	件数	907	990	926	611	408	3,842
		人数	19,487	18,940	17,350	10,608	7,179	73,564
20	朝陽小学校	件数	384	657	613	393	283	2,330
		人数	8,715	11,587	9,705	5,412	3,376	38,795
21	桔梗野小学校	件数	524	554	492	374	271	2,215
		人数	8,202	7,940	8,121	7,131	4,696	36,090

学 校 名			平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	計
22	石川小学校	件数	460	469	400	332	311	1,972
		人数	7,880	7,519	6,154	4,694	3,638	29,885
23	西小学校	件数	729	760	733	464	296	2,982
		人数	12,420	12,629	11,239	7,004	5,454	48,746
24	松原小学校	件数	180	535	607	325	326	1,973
		人数	2,581	9,883	9,840	4,261	4,348	30,913
25	東小学校	件数	250	253	224	109	45	881
		人数	3,688	3,727	3,299	1,436	650	12,800
26	北小学校	件数	841	824	707	481	456	3,309
		人数	15,739	14,868	11,050	6,855	5,986	54,498
27	大成小学校	件数	757	643	684	316	178	2,578
		人数	11,551	10,375	10,800	4,144	1,969	38,839
28	裾野小学校	件数	0	185	182	120	103	590
		人数	0	3,930	4,587	3,101	2,426	14,044
29	新和小学校	件数	—	—	—	—	83	83
		人数	—	—	—	—	1,396	1,396
30	岩木小学校	件数	968	853	933	677	613	4,044
		人数	19,398	17,904	20,622	13,864	13,647	85,435
31	常盤野小学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
32	相馬小学校	件数	332	362	386	291	275	1,646
		人数	5,110	4,422	4,393	4,203	4,096	22,224
33	小友小学校	件数	325	297	289	146	—	1,057
		人数	4,173	4,194	4,482	2,108	—	14,957
34	三和小学校	件数	84	79	52	0	—	215
		人数	1,120	1,097	704	0	—	2,921
35	新和小学校 (旧)	件数	32	146	136	107	—	421
		人数	612	1,844	1,535	1,269	—	5,260
36	百沢小学校	件数	67	—	—	—	—	67
		人数	835	—	—	—	—	835
小 学 校 計		件数	14,826	15,587	15,265	9,849	7,826	63,353
		人数	255,285	269,724	251,850	165,801	136,519	1,079,179

注 1 : 学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

注 2 : 百沢小学校は平成 29 年度で閉校。

注 3 : 小友小学校、三和小学校及び新和小学校 (旧) は令和 3 年度に統合し、新和小学校が開校。

## ○中学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計	
1	新和中学校	件数	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	
2	船沢中学校	件数	199	239	209	61	52	760
		人数	1,936	1,938	1,087	272	243	5,476
3	東目屋中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
4	第一中学校	件数	212	273	210	93	74	862
		人数	5,831	7,016	5,361	2,234	1,848	22,290
5	第二中学校	件数	386	414	340	157	38	1,335
		人数	5,271	5,566	4,002	2,031	427	17,297
6	第三中学校	件数	343	299	279	119	64	1,104
		人数	5,190	5,109	4,360	1,932	799	17,390
7	第四中学校	件数	0	0	342	134	92	568
		人数	0	0	3,845	1,477	1,091	6,413
8	第五中学校	件数	318	377	358	142	124	1,319
		人数	4,251	5,619	5,630	2,125	1,338	18,963
9	石川中学校	件数	101	85	67	33	17	303
		人数	1,166	971	774	372	261	3,544
10	北辰中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
11	裾野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
12	南中学校	件数	432	443	408	202	131	1,616
		人数	5,716	5,273	4,680	2,332	1,032	19,033
13	東中学校	件数	217	217	216	89	38	777
		人数	4,286	4,179	4,101	1,599	605	14,770
14	津軽中学校	件数	295	296	317	148	74	1,130
		人数	5,988	6,687	6,772	3,108	1,555	24,110
15	常盤野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
16	相馬中学校	件数	427	465	415	152	0	1,459
		人数	3,903	4,456	4,346	1,612	0	14,317
中 学 校 計		件数	2,930	3,108	3,161	1,330	704	11,233
		人数	43,538	46,814	44,958	19,094	9,199	163,603
小・中学校計		件数	17,756	18,695	18,426	11,179	8,530	74,586
		人数	298,823	316,538	296,808	184,895	145,718	1,242,782

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

## ○種目別開放状況

(単位：件、人)

種 目			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
1	バドミントン	件数	2,557	2,432	2,823	1,455	916	10,183
		人数	39,307	37,655	40,374	21,396	14,033	152,765
2	バレーボール	件数	2,779	2,566	2,377	1,241	768	9,731
		人数	45,510	41,784	38,427	19,215	10,759	155,695
3	卓球	件数	2,621	3,076	2,726	1,284	791	10,498
		人数	36,643	42,591	35,585	14,024	7,299	136,142
4	野球	件数	2,879	3,067	3,004	2,153	1,788	12,891
		人数	52,534	59,251	55,554	39,814	33,765	240,918
5	インディアカ	件数	31	59	61	28	20	199
		人数	324	390	585	275	130	1,704
6	バスケットボール	件数	3,443	3,894	3,782	2,884	2,481	16,484
		人数	66,834	78,853	69,621	54,885	48,973	319,166
7	ソフトボール	件数	45	96	94	57	48	340
		人数	422	1,050	1,186	670	614	3,942
8	ソフトバレーボール	件数	604	655	623	292	119	2,293
		人数	7,240	7,724	7,646	3,384	1,377	27,371
9	剣道	件数	252	243	238	130	103	966
		人数	2,966	2,262	1,931	1,290	885	9,334
10	柔道	件数	29	0	45	19	0	93
		人数	414	0	210	90	0	714
11	その他	件数	2,516	2,607	2,653	1,636	1,496	10,908
		人数	46,629	44,978	45,689	29,852	27,883	195,031
合 計		件数	17,756	18,695	18,426	11,179	8,530	74,586
		人数	298,823	316,538	296,808	184,895	145,718	1,242,782

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

## 4. 社会教育

---

---

4-1. 社会教育施設一覧 .....	67
4-2. 全市的な社会教育事業 .....	69
4-3. 公民館 .....	72
4-4. 総合学習センター .....	88
4-5. 図書館 .....	89
4-6. 郷土文学館 .....	99
4-7. 博物館 .....	102
4-8. 鳴海要記念陶房館 .....	103
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館 .....	104
4-10. 弘前市の文化財 .....	105





#### 4-1. 社会教育施設一覧（令和4年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
<b>中央公民館</b> 〒036-8356 下白銀町19-4* TEL：33-6561、33-6562、33-6563 FAX：33-4490	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,787.77㎡ 敷地 11,512.88㎡	大会議室、中会議室、 会議室3、和室3、 視聴覚室、科学実習室、 工作実習室、調理実習室	落成年月：昭和56年9月 併置施設：弘前文化会館 地区住民数：74,082人 ※中央公民館岩木館内へ事務室移転 (令和3年4月～令和5年3月)
<b>中央公民館岩木館</b> 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 2,500.88㎡ 敷地 9,861.77㎡	ホール、和室2、研修室2、 展示室、会議室、視聴覚室、 創作室、音楽室、茶室、 調理実習室	落成年月：昭和56年11月 併置施設：岩木文化センター、 岩木図書館 地区住民数：10,207人
<b>中央公民館相馬館</b> 〒036-1592 五所字野沢41-1 弘前市相馬庁舎内 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨平屋 面積：建物 491.97㎡ 敷地 9,476.49㎡	研修室3、調理実習室、 和室	落成年月：平成25年3月 併置施設：相馬総合支所、御所温泉、 相馬ライブラリー 地区住民数：3,086人
<b>長慶閣</b> 〒036-1592 五所字野沢45-3	構造：鉄骨平屋 面積：建物 935.40㎡ 敷地 3,467.47㎡	多目的研修集会室、控室2	落成年月：昭和58年8月 (平成26年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
<b>東目屋公民館</b> 〒036-1451 中野字中豊田20 東目屋ふれあいセンター内 TEL・FAX：86-2112	構造：鉄筋コンクリート平屋 面積：建物 2,134.00㎡ 敷地 9,395.33㎡	調理室、和室、研修室、 体育・集会室、談話室、 資料室、図書室、会議室	落成年月：平成11年4月 併置施設：東目屋出張所 地区住民数：1,712人
<b>和徳公民館</b> 〒036-8071 大久保字沼田204-3 TEL・FAX：36-4747	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 313.20㎡ 敷地 1,134.26㎡	講堂、会議室、図書室、 和室、調理室	落成年月：昭和49年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：4,592人
<b>東部公民館</b> 〒036-8085 末広四丁目10-1 TEL：27-5800 FAX：27-5809	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 1,453.36㎡ 敷地 6,473.67㎡	調理室、集会室、会議室2、 茶室、多目的ホール、 地域交流室	落成年月：平成7年10月 併置施設：学習情報館、教育センター 地区住民数：22,331人
<b>清水公民館</b> 〒036-8243 小沢字御笠見46-10 TEL・FAX：88-2110	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,761.94㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年3月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：7,743人
<b>石川公民館</b> 〒036-8124 石川字石川114-1 TEL・FAX：92-3405	構造：鉄骨2階 面積：建物 865.37㎡ 敷地 2,224.00㎡	図書室、会議室2、調理室、 大研修室、和室2	落成年月：昭和54年3月 併置施設：石川出張所 地区住民数：3,907人
<b>堀越公民館</b> 〒036-8111 門外二丁目3-11 TEL・FAX：27-2635	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,336.42㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和58年2月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：6,377人
<b>千年公民館</b> 〒036-8127 小栗山字川合115-1 TEL・FAX：87-2130	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 604.07㎡ 敷地 2,588.60㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年12月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：8,523人
<b>船沢公民館</b> 〒036-8383 折笠字宮川95-5 TEL・FAX：96-2323	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 765.96㎡ 敷地 2,886.66㎡	研修室2、会議室2、和室、 図書室、調理室	落成年月：平成2年3月 併置施設：船沢出張所 地区住民数：2,435人
<b>高杉公民館</b> 〒036-8381 独狐字山辺72-1 北辰学区高杉ふれあいセンター内 TEL・FAX：95-2336	構造：鉄骨平屋 面積：建物 1,559.53㎡ 敷地 12,857.15㎡	体育室、研修室2、和室2、 世代交流室2、図書室、 調理実習室	落成年月：平成19年11月 併置施設：高杉出張所 地区住民数：3,192人
<b>裾野公民館</b> 〒036-1203 大森字勝山81-1 農村環境改善センター内 TEL・FAX：93-2810	構造：鉄筋コンクリート2階 面積：建物 1,077.09㎡ 敷地 4,175.60㎡	ホール、研修室、図書室、 会議室、和室2、保健室	落成年月：昭和53年9月 併置施設：裾野出張所 地区住民数：3,544人
<b>新和公民館</b> 〒038-3614 種市字熊谷5-1 TEL・FAX：72-1517	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 497.27㎡ 敷地 1,133.48㎡	講堂、研修室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和52年11月 併置施設：新和出張所 地区住民数：3,572人
<b>藤代公民館</b> 〒036-8318 八代町2-10 TEL・FAX：32-1977	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 389.11㎡ 敷地 1,041.52㎡	講堂、会議室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和50年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：9,528人

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
<b>弘前図書館</b> 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：32-3794 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上3階 面積：建物 4,922.77㎡ 敷地 5,501.61㎡	貸出閲覧室、調査室、 読書学習室2、視聴覚室、 点字読書室、書庫	落成年月：平成2年3月 併置施設：郷土文学館
<b>岩木図書館</b> 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-1651 FAX：82-5150	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 399.00㎡ 敷地 9,861.77㎡	児童室、閲覧室、学習室、 書庫	落成年月：昭和56年11月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木文化センター
<b>こども絵本の森</b> 〒036-8003 駅前町9-20 ヒロロ内 TEL：35-0155	構造：鉄骨鉄筋コンクリート 地下1階、地上7階 面積：建物 264.20㎡ 敷地 9,910.13㎡	貸出閲覧室、書庫・事務室	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
<b>相馬ライブラリー</b> 〒036-1592 五所字野沢41-1 相馬庁舎内 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨コンクリート 平屋 面積：建物 135.81㎡ 敷地 9,476.49㎡	閲覧室、児童室	落成年月：平成25年3月 併置施設：中央公民館相馬館、 御所温泉、相馬総合支所
<b>郷土文学館</b> 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：37-5505 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上2階 面積：建物 594.26㎡ 敷地 5,501.61㎡	常設展示コーナー、 方言詩コーナー、 企画展示コーナー、 石坂洋次郎記念室	落成年月：平成2年3月 併置施設：弘前図書館
<b>博物館</b> 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：35-0700 FAX：35-0707	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上一部2階 面積：建物 2,279.59㎡ 敷地 4,879.38㎡	展示室4、展示ホール	落成年月：昭和51年8月 (平成25年12月改修) 併置施設：なし(単独設置)
<b>鳴海要記念陶房館</b> 〒036-1313 賀田字大浦1-2 TEL：82-2902	構造：鉄筋コンクリート・ 一部木造平屋 面積：建物 274.81㎡ 敷地 1,034.02㎡	展示室、窯場、ホール、 陶房	落成年月：平成15年3月 併置施設：なし(単独設置)
<b>高岡の森弘前藩歴史館</b> 〒036-1344 高岡字獅子沢128-112 TEL：83-3110 FAX：26-5456	構造：鉄骨鉄筋コンクリート 地上一部2階 面積：建物 1,636.56㎡ 敷地 4,114.78㎡	展示室4、映像・講話室、 資料閲覧室	落成年月：平成30年2月 併置施設：なし(単独設置)
<b>学習情報館</b> 〒036-8085 末広四丁目10-1 総合学習センター内 TEL：26-4800 FAX：26-2250	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 3,074.46㎡ 敷地 6,473.67㎡	会議室、セミナー室、 視聴覚室、工芸室、 コンピューター研修室	落成年月：平成7年7月 併置施設：東部公民館、教育センター
<b>相馬ふれあい館</b> 〒036-1515 相馬字八反田25-1 TEL：84-3475	構造：鉄筋コンクリート 平屋 面積：建物 467.62㎡ 敷地 6,567.34㎡	多目的ホール2、和室2、 調理室、運動広場	落成年月：昭和52年12月 (平成27年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
<b>少年野外研修場</b> 〒036-1343 百沢字東岩木山3067 TEL：—	構造：木造 面積：建物 113.67㎡ 敷地 40,622.53㎡	避難棟、炊事場、トイレ	落成年月：昭和52年4月 併置施設：なし(単独設置) ※平成22年から休止中

## 4-2. 全市的な社会教育事業

### (1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業（主管：中央公民館）

令和2年度より、児童劇観劇教室事業及び演劇ワークショップ事業を統合し新設。規範意識の低下、他人を思いやる心の希薄化など、人格形成における様々な課題が指摘されている現代の子どもたちに対し、他者への思いやりなどの道徳性を養い、豊かな心を育む教育の推進を図り、また、舞台芸術の衰退を食い止め、子どもたちが表現する機会を確保することを目的として実施。

#### ○児童劇観劇教室

市内の小学生に本格的な児童劇を鑑賞する機会を提供する趣旨で、昭和43年、弘前市民会館創立5周年記念事業として、中央の劇団を招聘して実施された。

事業開始以来、単に観劇の機会を提供するばかりでなく、豊かな心を育み、道徳的、芸術的価値観を高めるなど、情操を養う機会となっている。

#### ○児童劇観劇教室実施状況

年 度	演 目	劇 団 名	実施回数	参加児童数	対 象
平成29年度	シンドバットの冒険	劇団ポプラ座	6ステージ	2,517人	3～4年
平成30年度	一休さん	劇団芸優座	6ステージ	2,495人	3～4年
令和元年度	白雪姫	劇団東少	6ステージ	2,381人	3～4年
令和2年度	ごんぎつね・つるのおんがえし	劇団東少	4ステージ	1,209人	3年
令和3年度	雨降り小僧	劇団民話芸術座	4ステージ	1,221人	5年

※令和元年度まで「岩木文化センター」、令和2年度からは「弘前市民会館」で開催。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

#### ○演劇ワークショップ事業

プロによる演劇指導を実施することにより、中学校演劇部員等の演劇に対する一層の興味・関心を引き出し、向上心を高めるとともに、中学校演劇部の技術力向上及び文化的活動の充実を図ることを目的に平成24年度から実施している。

#### ○演劇ワークショップ事業実施状況

年 度	参加校数	会 場	対 象	参加人数
平成29年度	5校	岩木文化センター	中学生	43人
平成30年度	5校	岩木文化センター	中学生	40人
令和元年度	4校	岩木文化センター	中学生	27人
令和2年度	1校	弘前市民会館	中学生	3人
令和3年度	4校	弘前市民会館	中学生	26人

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

(2) 成人式（主管：生涯学習課）

弘前市では、新成人を祝い、激励するとともに、成人としての自覚と社会人としての意識の高揚を図るために、成人式を開催している。

令和3年度の式典においては、アトラクションとして恩師からのビデオレターが披露された。

○成人式参加状況

年度 項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
該当者	1,799人 男 933人 女 866人	1,710人 男 835人 女 875人	1,646人 男 857人 女 789人	1,655人 男 847人 女 808人	1,713人 男 896人 女 817人
出席者	1,366人	1,298人	1,268人	872人	1,134人
出席率	75.9%	75.9%	77.0%	52.7%	66.2%
開催日	平成30年1月7日	平成31年1月13日	令和2年1月12日	令和3年3月21日	令和4年1月9日
開催場所	弘前市民会館	弘前市民会館	弘前市民会館	青森県武道館	青森県武道館

※ 各事業年度における該当者は次のとおり。

平成29年度 …… 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの者。

平成30年度 …… 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの者。

令和元年度 …… 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの者。

令和2年度 …… 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの者。

令和3年度 …… 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの者。

(3) 放課後子ども教室事業（主管：生涯学習課）

学校と地域の連携・協働の推進や次代を担う人材育成の観点から、就学児童生徒を対象に、放課後や週末に学校施設等を活用し、地域住民などの参画を得て、学習活動、体験活動、交流活動等の機会を定期的・継続的に提供している。

平成28年度からは体験活動に比較的重点を置いた「放課後子ども教室」と、学習支援活動に比較的重点を置いた「BiBiっとスペース」の二種類の教室を開設しているが、令和元年度からは、中学校の校内を会場としていた「BiBiっとスペース」については、生徒の学力向上を目的とし、名称を「スタディールーム」に変更し実施している。

○実施状況（令和元年度～令和3年度）

教室名		実施回数			延べ参加児童・生徒数			延べ従事スタッフ数 ※コーディネーターを除く		
		R元	R2	R3	R元	R2	R3	R元	R2	R3
1	西小 放課後子ども教室	6	1	3	24	5	35	9	4	13
2	三大小 放課後子ども教室	6	1	2	175	8	16	23	4	6
3	松原小 放課後子ども教室	6	—	—	133	—	—	12	—	—
4	桔梗野小 放課後子ども教室	6	1	1	83	14	45	12	2	13
5	スタディールーム (第一中学校)	12	3	6	170	64	96	70	26	41
6	スタディールーム (第二中学校)	5	—	—	102	—	—	28	—	—
7	スタディールーム (第三中学校)	10	—	6	102	—	53	68	—	45
8	スタディールーム (第四中学校)	8	—	6	146	—	76	62	—	41
9	スタディールーム (第五中学校)	10	2	7	146	17	104	56	20	49
10	スタディールーム (石川中学校)	9	2	7	83	21	114	52	17	46
11	スタディールーム (津軽中学校)	10	3	7	46	21	111	64	23	53
12	BiBiっとスペース (学習センター)	43	6	31	469	34	222	283	44	196
13	BiBiっとスペース (船沢地区)	6	—	—	42	—	—	29	—	—
14	BiBiっとスペース (千年公民館)	12	3	7	147	42	122	46	20	34
15	BiBiっとスペース (新和児童館)	11	3	7	212	36	210	30	15	31
16	BiBiっとスペース (自得児童館)	12	3	8	232	20	112	41	15	32
17	BiBiっとスペース (中央公民館)	10	5	—	51	7	—	47	24	—
合計		182	33	98	2,363	289	1,316	932	214	600

### 4-3. 公民館

公民館は地域社会を構成する市民一人一人の生涯学習の拠点であり、学習意欲を育み、学習活動を高め、いくための社会教育施設である。豊かな地域社会の創造に向けて学習機会の充実に努めるとともに、市民の主体的な参画を得ながら公民館事業の推進を図る。

公民館事業の実施は、中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館 12 館がそれぞれの区域を担当するとともに、中央公民館が全市域を対象とすることにより、地域の特性を守り育てる一方、広く共通課題に取り組めるよう並行して展開することとし、各々の機能を合わせて全体として弘前市の公民館事業を形成していく。

#### (1) 令和3年度の主な事業

中央公民館（全市事業）	中央公民館（市街地）
1 子どもの活動推進事業 2 弘前市子どもリーダー養成事業 3 弘前市子どもの祭典（実行委員会）支援事業 4 市民講座事業（中央公民館） 5 弘前大学との地域づくり連携事業 6 キッズネットクラス運営支援 7 子どもクラブ 8 キッズ☆ワールド運営支援 9 アーティスト体験ワークショップ事業 10 中学生×医師交流プログラム 11 地域でまなぼう！食育講座いただきます 12 ウィークエンド子どもクラブ 13 公民館管理運営業務	1 学区まなびい講座支援事業 2 文化センターフェスティバル支援事業 3 文化グループの支援・育成事業 4 ベテランズセミナー教室生の活動支援・育成事業
	地区公民館
	1 少年教育事業 2 青年教育事業 3 女性教育事業 4 成人教育事業 5 住民講座 6 明るい選挙出前講座（政治学習講座） 7 各教室生の活動支援・育成事業 8 文化祭・公民館まつり 9 クラブ活動支援

中央公民館岩木館	中央公民館相馬館
1 青少年教育 ① ふるさと青少年教育事業 ② 伝統文化学習講座 2 成人教育 高齢者教室（万年青大学） 3 花いっぱい運動 4 家庭教育 子育てサロン「岩木ぴよぴよひろば」 5 情報誌「ねっとワーク・いわき」事業 6 事業作品展	1 青少年教育 相馬子ども会育成協議会協力事業 2 成人教育 ① やすらぎ館セミナー相馬熟（ココジユク） ② 福寿大学（高齢者教育） ③ 紙漉き体験事業 3 相馬地区文化祭 ※福寿大学及び相馬地区文化祭は、新型コロナウイルス感染症対策により中止。

(2) 令和3年度事業の状況

①少年教育

○地域子ども会結成状況

数	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
子ども会数		143	143	142	108	111
町会数		331	331	330	328	322
児童・生徒数（市立学校のみ）		10,866	10,469	10,294	10,325	10,207

○市内の主な少年団体

数	団体名	ボーイスカウト	ガールスカウト	スポーツ少年団
団体数		1	2	58
団員数		12	100	1,061

○弘前市子ども会関連事業

事業名	月日	場所	延べ参加者	内容及び結果
第59回 弘前市子どもの祭典	11月3日	弘前文化センター	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
第42回 新春子ども会親切カルタ大会	1月16日	河西体育センター	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

○弘前市子どもリーダー養成事業実施状況

月日	場所	参加者	内容
6月19日	中央公民館岩木館	15	アイスブレイク、事業説明
7月3日	中央公民館岩木館	11	群馬県太田市とのオンライン交流準備（発表内容作成）
7月24日	中央公民館岩木館	10	群馬県太田市とのオンライン交流準備（発表練習）
8月14日	岩木青少年スポーツセンター	13	自然学習
8月28日	中央公民館岩木館	10	群馬県太田市とのオンライン交流
10月16日	中央公民館岩木館	10	オリジナルゲームの考案・PR
11月3日	中央公民館岩木館	11	大型ボードゲーム対抗戦
12月18日	中央公民館岩木館	6	情報伝達・情報整理ゲーム
事業合計		86	

○子ども講座・子どもクラブ実施事業

講座名	期間・回数	登録者数	参加者数	場 所	内 容	
キッズ☆ワールド	5月～12月 5回	39	152	総合学習センター、弘前公園	小学生を対象にしたのレクリエーション、運動会など	
子どもクラブ	天文 昭和61年度～	6月～1月 7回	30	135	ロマントピア天文台、中央公民館岩木館	天体観察、小型望遠鏡・双眼鏡の操作など
	自然観察 昭和63年度～	6月～1月 7回	18	104	弘前公園、白神山地ビジターセンター	野鳥・植物・昆虫等の観察、ヨシを使った工作など
	小鼓 平成16年度～	6月～11月 5回	3	7	中央公民館岩木館	小鼓の打ち方、お作法
	ラジオ劇団 平成19年度～	7月～11月 9回	7	59	総合学習センター、アップルウェブ内スタジオ	ラジオドラマのシナリオ作成、収録、FMアップルウェブでの放送
	ボイスアクト 令和3年度～	12月～1月 6回	17	101	ヒロロ	朗読劇の練習、発表
計	(34回)	(75)	(406)			
合 計		114	558			

○ウィークエンド子どもクラブ実施状況（令和元年度～令和3年度）

クラブ名	回 数			延べ参加者数			時 間			テ ー マ
	R元	R2	R3	R元	R2	R3	R元	R2	R3	
1 子どもせん茶道クラブ	26	18	17	220	161	154	104	81	154	せん茶道のおけいこ
2 女子ソフトテニスクラブ	41	33	28	608	731	422	102	82	70	ソフトテニスの基礎
3 子ども囲碁クラブ	20	—	—	112	—	—	40	—	—	囲碁の手ほどき・実戦
4 いけばな子ども教室	12	8	9	357	204	234	12	16	18	いけばなの基礎
5 子どもお琴クラブ	12	8	8	158	101	107	28	18	20	琴演奏の基礎
6 ノーザンウイング	34	17	13	245	189	138	85	51	26	歌と手話で楽しく歌おう
7 日本舞踊を楽しむ会	—	8	8	—	15	52	—	8	16	日本舞踊のおけいこ
合 計	145	92	83	1,700	1,401	1,107	371	256	304	

○市立地区公民館少年教育事業実施一覧

公民館名	主な実施場所	実施回数	延べ参加者	主な学習内容
東目屋公民館	東目屋公民館	6	280	防災のつどい、アマビエねぶた製作、グラウンドゴルフ
和徳公民館	和徳公民館	6	239	フラワーアレンジ教室、陶芸教室、津軽塗研ぎ出し体験
東部公民館	東部公民館	12	358	木工教室、お花のジェルランタン、津軽塗体験教室
清水公民館	清水公民館	3	169	アルペンスキー、クリスマスケーキ作り
石川公民館	石川公民館	1	49	子ども冬フェス
堀越公民館	堀越公民館	3	201	クロスカントリースキー教室、ラジオ体操
千年公民館	千年公民館	1	658	ラジオ体操
船沢公民館	船沢公民館	3	79	ねぶた絵製作、クリーン作戦
高杉公民館	高杉小学校	7	167	器械体操、リズムジャンプ体験、少林寺拳法、工作教室
裾野公民館	裾野公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
新和公民館	新和公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
藤代公民館	藤代公民館	36	342	花壇整備、ふれあい料理、読み聞かせ
事 業 合 計		78	2,542	



②青年教育

○青年教室・講座開設一覧

教室・講座名	開設場所	学級・教室生数			学習回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
十面沢青年教室	裾野公民館	20	—	20	7	81	摘果巡回講座、農薬散布学習会、剪定講習会
大貝青年教室	裾野公民館	20	—	20	6	68	園地巡回講座、剪定講習会
青年(そば)教室	藤代公民館	1	4	5	7	88	そば打ち体験、健康グラウンドゴルフ
<b>青年教室 合計</b>		<b>41</b>	<b>4</b>	<b>45</b>	<b>20</b>	<b>237</b>	
青年講座	和徳公民館	—	—	—	2	19	ヨガ体験、アクセサリー作り体験
青年講座	東部公民館	—	—	—	8	151	ピアノコンサート、春の寄せ植え講座、スマートフォン講座
青年講座	清水公民館	—	—	—	2	23	こぎん刺し教室、健康体操教室
青年講座	石川公民館	—	—	—	1	8	アロマ石けん作り
青年講座	堀越公民館	—	—	—	2	15	ヨガ講座
青年講座	千年公民館	—	—	—	2	25	スマートフォン講座
青年講座	船沢公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	高杉ふれあいセンター	—	—	—	2	21	多肉植物寄せ植え教室、陶器鉢のリメイク教室
青年講座	新和公民館	—	—	—	2	410	軽音楽教室、音楽講座
<b>青年講座 合計</b>		<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>21</b>	<b>672</b>	

○青年講座

講座名	期間・回数	延べ参加者	内 容
かっこいい大人養成講座	11月 (1回)	10	こぎん刺し体験

○青年の合同集会

月 日	場 所	参加者	内 容
—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

③女性教育

○女性教室開設一覧

教室名	開設場所	人数	回数	延べ参加者	主な学習内容
ひがしめや女性教室	東目屋公民館	20	9	129	美化運動（ラベンダー花壇）、料理講習会、陶芸作り、正月のフラワーアレンジ
和徳女性教室	和徳公民館	25	6	54	寄せ植え、お花のリース作り、着物リメイク、トールペイント
和徳華道教室	和徳公民館	14	5	61	いけ花の基本、自由花（初夏の生花）
ひまわり女性教室	東部公民館	18	5	60	家庭で役立つ防災知識、文化祭作品作り
さゆり女性教室	東部公民館	13	6	64	食育講話「健康と栄養」、健康体操「あっぷる体操」
のぞみの会	清水公民館	10	3	28	リサイクル物品回収活動、寄せ植え
石川女性教室	石川公民館	14	6	57	寄せ植え、座ってできる体操、笑顔になれるおべんとう作り
大沢女性教室	大沢町民会館	10	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
さくら女性教室	堀越公民館	25	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀越女性教室	堀越児童館	13	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
一語一笑会	船沢公民館	5	2	14	zoom 講座
裾野女性教室	裾野公民館	34	3	61	花壇作り、調理実習「免疫力アップ料理」
草薙マザー教室	裾野公民館	15	2	23	花壇作り
やった会	裾野公民館	18	4	51	花壇作り、エコクラフトバッグ、調理実習「健康料理」
エレガント教室	新和公民館	21	3	17	料理教室「夏野菜を使った料理」、クリスマスリース作り
ほのぼの教室	藤代公民館	—	5	53	料理教室「飾り巻き寿司」、爪ケアを学ぶ、正しい手洗いを学ぼう
<b>16 教室</b>		<b>255</b>	<b>59</b>	<b>672</b>	

○女性講座一覧

公民館名	回数	延べ参加者	主な内容
東部公民館	1	25	津軽の歴史～女たちの物語～
千年公民館	3	33	料理教室「免疫力を高める料理」
高杉公民館	10	72	プリザーブドフラワー講座、カラーセラピー講座、手作りパン講座
<b>総計</b>	<b>14</b>	<b>130</b>	

④成人教育

○高齢者教室の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
教 室 数	13教室	13教室	13教室	13教室	13教室
教 室 生 数	691人	655人	606人	503人	464人

○高齢者教室開設一覧

教 室 名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主 な 学 習 内 容
		男	女	計			
ベテランズセミナー	中央公民館	10	33	43	8	145	講座「知っているようで知らない?!葉の働きを学ぼう!」、「昭和の弘前市の街並みを振り返る!」
ふれあい教室	東目屋公民館	0	18	18	8	158	教養講座「足つぼ&ストレッチで身体を整えよう!」、「毎日を明るい気持ちで過ごすために」、「津軽の昔話を楽しもう」
シニア楽らくクラブ	和徳公民館	18	26	44	6	97	教養講座「大森勝山遺跡としゃこちゃん土偶」、「弘前城のひみつ」、世代間交流(児童とじゃがいもの植え付け・収穫)
寿大学	東部公民館	17	32	49	34	455	歴史探訪、教養講座、軽スポーツ
清水高齢者教室	清水公民館	34	21	55	6	161	軽スポーツ「地域交流グラウンドゴルフ大会」、「グラウンドゴルフを楽しもう!」、教養講座「特殊詐欺について」
石川あじさいの会・乳井さくら会	石川公民館	1	22	23	10	114	花の寄せ植え、グラウンドゴルフ、和菓子作り、津軽塗スプーン作り
健寿会	堀越公民館	6	35	41	1	12	冬の交通安全講話
寿教室	千年公民館	0	30	30	7	92	教養講座「自分らしく生きる」、「お正月用いけ花」、「三味線の演奏と唄」、健康講座「あんよセラピー」
船沢成人高齢者教室	船沢公民館	3	10	13	2	36	教養講座「花の寄せ植え教室」
たかすぎ青春ゼミナール	高杉ふれあいセンター	0	18	18	4	46	高杉流棒サッカー大会、手縫い雑巾寄贈
裾野高齢者教室	裾野公民館	20	110	130	1	18	講座「仏教について学ぶ」
新和高齢者教室	新和公民館	0	0	0	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
生き生き教室	藤代公民館	0	0	0	3	72	グラウンドゴルフ、教養講座「墓じまいについての勉強」
<b>13 教室</b>		<b>109</b>	<b>355</b>	<b>464</b>	<b>90</b>	<b>1,406</b>	

○成人教室・成人講座の推移

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者
成人教室	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人
成人講座	40回	980人	47回	859人	44回	964人	12回	577人	31回	627人

○家庭教育学級の推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
学 級 数	15教室	15教室	14教室	15教室	15教室
学 級 生 数	437人	439人	428人	549人	601人

○家庭教育学級開設一覧

学級名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
東目屋家庭教育学級	東目屋公民館	11	20	31	3	70	文化祭作品展示
和徳家庭教育学級	和徳公民館	—	11	11	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
東家庭教育学級	東小学校	—	—	—	1	86	いのちのお話
豊田家庭教育学級	豊田小学校	—	—	—	1	92	いのちのお話
清水家庭教育学級	清水公民館	—	13	13	5	40	美化運動、親子でブラッシング、アレンジフラワー
石川家庭教育学級	石川公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀越家庭教育学級	堀越小学校	—	13	13	2	19	こぎん刺し
千年家庭教育学級	千年公民館	—	20	20	8	85	教養講座「介護保険制度と使い方」、「正月用のアレンジフラワー」
船沢家庭教育学級	船沢公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾野家庭教育学級	裾野小学校	41	32	73	8	445	子育てに関する内容、環境整備奉仕・親子交流会、親子読み聞かせ会
自得家庭教育学級	自得小学校	105	105	210	6	195	地域リサイクル活動、鬼神社の裸参り学習
小友小学校家庭教育学級	小友小学校	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
新和小学校家庭教育学級	新和小学校	84	71	155	1	120	リサイクル品回収
三和小学校家庭教育学級	三和小学校	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
新和中学校家庭教育学級	新和中学校	36	39	75	2	58	ヨーガ体操教室、ポピュラー音楽体験事業
<b>15学級</b>		<b>277</b>	<b>324</b>	<b>601</b>	<b>37</b>	<b>1,210</b>	

○市民講座一覧

講座名	事業の性格・ねらい・内容・運営方法等	回数	参加者
現代セミナーひろさき	平成15年度から名称を改めて、大きなテーマを「現代的課題の考察」と定め、社会生活に関連した現代的なテーマを学習課題として取り上げ、多くの市民に対して、社会参加へのきっかけや将来を展望する生涯学習の機会を提供するために実施している。 ・第1回「温泉のススメ～知って楽しむ津軽の温泉～」 ・第2回「こぎんとともに～キーパーソンでたどる再興のあゆみ～」	2	81
外国人のためのひろさき学習	弘前市在住の外国人が弘前および日本の文化や歴史への理解を深めることで、弘前での生活をより充実させることを目的として実施している。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
国際理解講座	市民に外国人及び外国文化への理解を深めるため、外国人または学識経験者の日本人等を講師に招いて世界各地の文化を学ぶ機会を提供することを目的としている。	1	11
文化グループ講習会	中央公民館で活動している文化グループが日頃の活動において培った技術を社会に還元する一環として、会員が講師となり、一般市民向けの講習会を開催している。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
<b>合 計</b>		<b>3</b>	<b>92</b>

⑤学区まなびい講座

○学区まなびい講座開設一覧

講座名	開設場所	学習回数	延べ参加者	主な講座内容
文京学区ふれあい講座	文京小学校	5	251	思春期教室Ⅰ・Ⅱ、ヨガ教室、ねぶた絵を描こう、スタンドグラス教室
松原学区ふれあい講座	松原小学校	2	22	刻字教室、手芸教室
和徳学区社会教育講座	和徳小学校	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
時敏学区まなびい講座	時敏小学校	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
北学区社会教育講座	北小学校	2	72	「消防自動車」なんでか？、子育て支援事業
城西学区ふれあい講座	城西小学校	3	214	農業体験「嶽キミ収穫」、学区町会史資料作成事業、あしながおじさん文庫応援団
西学区まなびい講座	西小学校	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
大成学区まなびい講座	大成小学校	3	178	朝のラジオ体操、桜保存プロジェクト、手作り教室
三大学区生涯学習講座	第三大成小学校	6	188	わくわくりんご探検隊Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、理科実験講座、健康講座、ポスター展示、子どもの活動安全マップ調査
朝陽学区まなびい講座	朝陽小学校	3	68	おはなしの森Ⅰ・Ⅱ、親子手作り教室（金魚ねぶた）
桔梗野学区生涯学習講座	桔梗野小学校	1	34	クリスマスボックスフラワーアレンジとキラキラキャンドル作り
<b>11 学区</b>		<b>25</b>	<b>1,027</b>	※学習回数は同一内容の講座を1回として集計

⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況

連携公民館等	分野	連携学部等	内容	延べ参加者	日数
東部公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
清水公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「小学生のための実験教室」空飛ぶプラスチックコップ ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
新和公民館	まちづくり	農学生命科学部 地域環境工学科	「地域住民との交流事業」農作業体験 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
石川公民館	まちづくり	教育学部 学校教育講座	「こども冬フェス」弘前大学学生による学習支援	49	1
中央公民館	まちづくり	国際連携本部	「外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし」日本語を学ぶ留学生が、出身国の紹介などを行い学習の成果を発表。市民との交流を行う。	15	1
中央公民館	まちづくり	地域未来創生センター	「地域未来創生塾@中央公民館」人口減少を克服する持続可能な地域づくりをテーマに、地域の人づくりや活性化のヒントを見つける。	150	10
中央公民館	まちづくり	教育学部	「公民館開放事業」冬休み期間中に子どもたちの学習場所として公民館の会議室等を開放し、大学生ボランティアが学習サポートや見守りを行う。 ※弘前文化センター長寿命化改修工事により中止	—	—
中央公民館 (三大)	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」科学の面白さを伝える（電磁石の不思議）。	45	1
中央公民館	健康・医療	弘前大学大学院 保健学研究科	「新米パパ応援講座」講座と実技を通じ、育児の大変さ、楽しさを知ること、子育てに対する関心や理解を深める。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
合 計：9事業（地区公民館：4事業、中央公民館：4事業、市街地地区：1事業）				259	13

⑦地域でまなぼう！食育講座いただきます

○食育講座開設一覧

実施主体		内 容	回数	延べ参加者
公民館	東目屋公民館	「知っておきたい血圧のこと」	1	14
	東部公民館	「実験で確かめよう！食と健康」	1	10
	石川公民館	「クッキングサロン“おうちごはんをたのしく”」	1	9
	千年公民館	「健康料理教室」	1	10
	高杉公民館	「郷土料理教室」	2	67
	藤代公民館	「かんたん飾り巻き寿司」	1	8
	中央公民館岩木館	「小学生のための料理教室・自分で作る休日ランチ」	1	11
		「いわきっずクラブ・キッズ減塩教室」	1	28
中央公民館相馬館	「免疫力 up 料理講座」	1	14	
合 計			10	171

⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	延参加人数
平成29年度	14団体	総合学習センター	小学生	1,780人
平成30年度	14団体	総合学習センター	小学生	1,885人
令和元年度	14団体	総合学習センター	3才～中学生	1,460人
令和2年度	8団体	総合学習センター	小・中学生	274人
令和3年度	10団体	総合学習センター	小・中学生	309人

※延参加人数は団体従事者数を含む。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑨中学生×医師交流プログラム実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	参加人数
平成29年度	7校	弘前大学医学部他	中学生	33人
平成30年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	19人
令和元年度	10校	弘前大学医学部他	中学生	21人
令和2年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	17人
令和3年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	19人

※平成29年度から30年度までは生涯学習課、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑩プラネタリウム

○観覧者の推移等

(単位：人)

区分 \ 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
有料観覧者	1,930	1,978	1,767	—	—
無料観覧者	5,244	4,935	4,933	—	—
<b>合 計</b>	<b>7,174</b>	<b>6,913</b>	<b>6,700</b>	—	—

※新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年2月29日より投影中止。

※弘前文化センター長寿命化改修工事により、令和3年4月1日より令和5年3月31日(予定)まで休館。

○天文講座、イベント等

事業名	月日	参加者数	内 容 等
スターウィーク絵画展	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止



⑪中央公民館岩木館

○令和3年度 中央公民館岩木館事業実施状況

事業名	開催時期	開催場所	参加者数等	内 容
おもと 万年青大学	通年	中央公民館岩木館 ほか	登録者数 94名	開校式、書道、フラ、手芸、ユニカール、 グラウンドゴルフ、水中ウォーク
ふるさと青少年教育 事業	通年	中央公民館岩木館 ほか	延べ 174名	ウエルカムパーティー、こども水辺の安全 教室、森の探検教室、学習会、陶芸、体 験教室
伝統文化学習講座	通年	岩木地区 各小・中学校	延べ 1,714名	こぎん刺し、あけびづる細工、登山囃子、 郷土料理、ねぶた絵、津軽三味線
花いっぱい運動	通年	岩木各地区	参加町会 8町会	各町会での花壇づくり
子育てサロン 「岩木びよびよひろば」	通年	岩木児童センター 中央公民館岩木館	延べ 250名	おはなし会、寄せ植え体験、アロマ体験、 あけびづる細工
ねっとワーク・いわき 関連事業	通年	中央公民館岩木館	—	公民館情報紙発行（月1回）
事業作品展	12月3日～ 17日	中央公民館岩木館	—	書道、手芸、ねぶた絵、あけびづる細工、 こぎん刺し、郷土料理レシピ、花いっぱい 花壇写真、岩木小書道クラブ作品、津軽中 陶芸クラブ作品等を展示

○中央公民館岩木館の会場利用状況（令和3年4月～令和4年3月）

利用可能日数：277日

室 名	利用日数 (日)	利用率 (%)	令和3年度件数(件)				参集人員 (人)	1件当たり 参集人員(人)
			有料	免除	無料	合計		
大ホール	171	61.7	21	152	70	243	5,371	22.1
大和室	101	36.5	5	81	15	101	1,536	15.2
展示室	46	16.6	4	42	0	46	942	20.5
大研修室	90	32.5	11	83	18	112	2,097	18.7
視聴覚室	中央公民館事務室							
会議室	52	18.8	11	38	5	54	445	8.2
小和室	32	11.6	3	25	4	32	295	9.2
創作室	93	33.6	8	60	26	94	611	6.5
音楽室	123	44.4	13	113	1	127	784	6.2
調理実習室	23	8.3	1	19	5	25	268	10.7
茶室	22	7.9	1	21	0	22	245	11.1
茶室控え室	22	7.9	1	21	0	22	105	4.8
小研修室	170	61.4	24	216	2	242	904	3.7
合 計	—	—	103	871	146	1,120	13,603	12.1

※新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月30日まで、及び1月20日から3月31日までの101日間利用休止のうち、やむを得ない理由から、計19日間、19件の貸し出しを行った。

○中央公民館岩木館利用状況推移

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	1,817	1,711	1,702	1,347	1,120
人数(人)	32,636	28,763	27,512	13,916	13,603

⑫中央公民館相馬館

○令和3年度 中央公民館相馬館事業の状況

事業名	開催時期	開催場所	参加者数	内 容
住民講座 やすらぎ館セミナー 相馬熟（ココジュク）	4月～3月 （毎月開催）	中央公民館相馬館 （10回・125人）  相馬ふれあい館 （1回・10人）	130名	4/12 米坂恵子さんの講演会 5/14 筋膜リリース講座 6/17 苔テラリウム体験講座 7/24,25 夏休み宿題お助け隊！ （中央公民館相馬館 長慶閣） 8/12 夏休み宿題お助け隊！ （相馬ふれあい館） 8/24 陶芸講座 10/21 整理収納の基本講座 11/24 季節の生菓子講座 12/8 よくばり～寄せ植え講座 12/21 そば打ち体験講座 1/14 筋膜リリース講座
紙漉き体験	7月17日 ～18日	交流センター 「紙漉の里」	58名	オリジナル色和紙の作成 （色紙1枚・ハガキかりんごの形の どちらか2枚）
福寿大学	—	—	—	※新型コロナウイルス感染予防対策により中止
相馬地区文化祭	—	—	—	※新型コロナウイルス感染予防対策により中止
相馬子ども会育成協議会協力事業		・欲しかったアロマ石鹸体験教室 ・私のぎょうざ作り体験 ・クリスマスりんごツリー体験 ・エコクラフトで小物作り体験		11月3日 15名 11月28日 18名 12月12日 27名 2月14日 5名 計 4日間（回）合計 65名

○中央公民館相馬館の会場利用状況（令和3年4月～令和4年3月）

利用可能日数：258日※

室 名	利用日数 （日）	利用率 （%）	令和3年度件数（件）				参集人員 （人）	1件当たり 参集人員（人）
			有料	免除	無料	合計		
研修室1	108	41.9	20	89	8	117	1,747	14.9
研修室2	87	33.7	14	71	8	93	1,383	14.8
研修室3	83	32.2	45	51	10	106	1,483	13.9
調理実習室	28	10.9	0	26	2	28	286	10.2
和室	73	28.3	39	31	5	75	1,064	14.1
長慶閣	60	23.3	8	53	2	63	2,140	33.9
<b>合 計</b>	—	—	<b>126</b>	<b>321</b>	<b>35</b>	<b>482</b>	<b>8,103</b>	<b>16.8</b>

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、9月1日から30日までの30日間と令和4年1月20日から3月31日までの71日間、合計101日間の相馬館の利用を休止。

○中央公民館相馬館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成29年度	752	45,928
平成30年度	743	21,224
令和元年度	756	20,140
令和2年度	449	6,787
令和3年度	482	8,103

○相馬ふれあい館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成29年度	140	1,587
平成30年度	132	1,470
令和元年度	132	1,863
令和2年度	83	459
令和3年度	162	840

⑬市立地区公民館

○令和3年度 地区公民館実績

館名 (地域類型)	町 会 数	町 会 公 民 館 数	運 営 委 員 数	専門部会	主な会議	学級・教室・講座事業	その他の事業
東日屋 (純農村型)	11	11	30	(なし)	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	青年教室・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 クリーン作戦
和徳 (農村隣接混住型)	5	2	28	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 学社連携会議 公民館まつり実行委員会	女性教室・家庭教育学級 華道教室・高齢者教室 少年教育事業・青年講座 クラブ活動	公民館だより発行 世代間交流事業
東部 (農村隣接混住型)	36	17	33	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	女性教室・家庭教育学級 高齢者教室・成人講座 子ども講座 児童生徒生涯学習推進事業 青年講座・女性講座 生涯学習講座、クラブ活動	公民館だより発行 各種クラブ活動の育成・支援
清水 (農村隣接混住型)	15	1	31	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	青年教室・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	公民館まつり 公民館だより発行 奉仕活動 グラウンドゴルフ大会
石川 (純農村型)	5	5	32	総務部会 少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	青年講座・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	公民館だより発行
堀越 (農村隣接混住型)	6	1	33	総務部会 青少年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会	青年講座・女性教室・女性講座 家庭教育学級・高齢者教室 成人講座・少年教育事業 生涯学習講座・クラブ活動	文化祭 公民館だより発行
千年 (農村隣接混住型)	9	7	33	総務部会 青少年部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会	女性教室・家庭教育学級 高齢者教室・青年講座 少年教育事業・クラブ活動	公民館だより発行
船沢 (純農村型)	9	9	33	少年教育専門部会 青年教育専門部会 女性教育専門部会 成人教育専門部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	成人高齢者教育事業・ 青年講座・女性教室・ 少年教育事業	花いっぱい運動 公民館だより発行
高杉 (純農村型)	9	4	32	青少年部会 成人部会 女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 専門部会	家庭教育学級・女性教室 女性講座・高齢者教室 少年教育講座・一般講座	学社融合事業 公民館だより発行
裾野 (純農村型)	9	5	33	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会	少年教育事業・青年教室・ 女性教室・家庭教育学級・ 高齢者教室	公民館だより発行 ボランティア事業 学社連携事業
新和 (純農村型)	6	6	33	(なし)	職員会議 運営委員会 公民館まつり打合せ会議	青年教育事業・女性教育事 業・家庭教育学級	公民館だより発行
藤代 (農村隣接混住型)	23	19	27	少年・青年部会 成人・女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	少年教育事業・青年教育事業 女性教室・高齢者教室・ クラブ活動	公民館だより発行 学社融合事業

○地区公民館公民館まつり

公民館	月 日	期間	延べ参加者数	主 な 内 容
東目屋	12月5日～12月12日	8日間	239	作品展示 その他のプログラムは新型コロナウイルス感染症対策により中止
和 徳	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
東 部	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
清 水	10月5日	1日間	37	グラウンドゴルフ大会 その他のプログラムは新型コロナウイルス感染症対策により中止
石 川	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀 越	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
千 年	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
船 沢	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
高 杉	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾 野	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
新 和	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
藤 代	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
合 計		9日間	276	

○地区公民館クラブ活動

公民館	クラブ数	主 な 活 動 内 容	指導者がいるクラブ数	公民館事業への参加クラブ数	延べ参加者数
東目屋	3	バレーボール、バドミントン、卓球	0	0	1,011
和 徳	3	ストレッチ、フラダンス、フレッシュ体操	2	0	153
東 部	21	日本舞踊、コーラス、津軽弁川柳、囲碁、陶芸、ソフトバレー、社交ダンス、バドミントン、手芸、写真、エアロビクス、モラ手芸、民踊、華道、将棋、押し花、版画、ヨガ、体操	11	21	4,721
清 水	1	手踊り	1	1	71
石 川	6	書道、読書、読み聞かせ、手芸、マラソン、料理	3	5	229
堀 越	8	着付け、裁縫・小物・作品づくり、社交ダンス、茶道、華道、囲碁・将棋、卓球、カラオケ	5	6	2,414
千 年	13	手芸、尺八、和裁、日本舞踊、草木染め、短歌(2)、ヨガ、演劇、囲碁、茶道、社交ダンス(2)	12	12	854
藤 代	4	社交ダンス、囲碁、スポーツ吹き矢、登山囃子	0	1	514
合 計	59		34	46	9,967

○令和3年度 地区公民館利用状況（事業・対象別）

公民館	区分	主催事業						貸 館				計		総 計	
		会 議		学級・教室・講座		その他の事業		会 議		催 物		利用回数	参加者数	利用回数	参加者数
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数				
東 目 屋	青少年	11	90	40	398	51	785	7	40	135	2,411	244	3,724	412	6,473
	女性	1	9	3	36	36	344	6	63	2	34	48	486		
	成人・高齢者	2	37	6	101	0	0	57	694	2	30	67	862		
	その他	7	180	0	0	10	332	11	113	25	776	53	1,401		
和 徳	青少年	1	5	8	258	0	0	0	0	0	0	9	263	118	1,748
	女性	0	0	6	47	1	3	5	24	1	5	13	79		
	成人・高齢者	14	131	6	97	22	150	41	286	0	0	83	664		
	その他	0	0	0	0	0	0	1	9	12	733	13	742		
東 部	青少年	0	0	20	509	0	0	回数：576 参加者数：17,365				20	509	1,141	23,681
	女性	0	0	12	149	182	1,749					194	1,898		
	成人・高齢者	21	304	36	633	294	2,972					351	3,909		
	その他	0	0	0	0	0	0					0	0		
清 水	青少年	0	0	5	192	0	0	3	50	0	0	8	242	70	1,426
	女性	3	26	3	28	0	0	3	32	0	0	9	86		
	成人・高齢者	5	43	11	201	0	0	3	30	2	36	21	310		
	その他	11	91	0	0	11	124	6	70	4	503	32	788		
石 川	青少年	4	27	6	669	0	0	10	122	1	29	21	847	232	3,283
	女性	0	0	6	57	0	0	7	64	0	0	13	121		
	成人・高齢者	0	0	11	126	38	219	105	737	3	82	157	1,164		
	その他	13	136	0	0	0	0	21	187	7	828	41	1,151		
堀 越	青少年	1	4	5	216	0	0	0	0	0	0	6	220	386	5,022
	女性	0	0	0	0	65	516	0	0	0	0	65	516		
	成人・高齢者	13	111	2	18	161	1,882	39	341	24	260	239	2,612		
	その他	0	0	1	30	1	16	36	178	38	1,450	76	1,674		
千 年	青少年	2	2	3	25	0	0	6	42	8	682	19	751	327	6,340
	女性	1	1	3	33	81	449	3	23	2	16	90	522		
	成人・高齢者	1	1	14	178	103	405	29	173	36	2,995	183	3,752		
	その他	21	155	2	16	0	0	11	153	1	991	35	1,315		
船 沢	青少年	2	14	7	139	0	0	3	25	12	855	24	1,033	84	2,074
	女性	1	12	1	7	0	0	0	0	0	0	2	19		
	成人・高齢者	0	0	2	36	18	90	33	661	5	235	58	1,022		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高 杉	青少年	3	42	9	188	17	496	回数：494 参加者数：9,305				29	726	555	10,333
	女性	0	0	10	72	0	0					10	72		
	成人・高齢者	0	0	3	46	3	30					6	76		
	その他	14	134	2	20	0	0					16	154		
裾 野	青少年	6	60	2	30	0	0	0	0	5	85	13	175	66	1,713
	女性	9	91	0	0	0	0	0	0	0	0	9	91		
	成人・高齢者	1	7	3	110	0	0	0	0	0	0	4	117		
	その他	0	0	0	0	0	0	40	1,330	0	0	40	1,330		
新 和	青少年	0	0	13	410	0	0	0	0	0	0	13	410	37	868
	女性	0	0	3	18	0	0	0	0	0	0	3	18		
	成人・高齢者	0	0	2	60	0	0	18	150	0	0	20	210		
	その他	0	0	0	0	0	0	1	230	0	0	1	230		
藤 代	青少年	0	0	44	425	0	0	6	74	0	0	50	499	158	1,747
	女性	0	0	11	53	0	0	0	0	0	0	11	53		
	成人・高齢者	0	0	5	72	0	0	68	971	0	0	73	1,043		
	その他	23	141	0	0	0	0	1	11	0	0	24	152		
合 計		主催事業：回数1,611回、参加者数 18,119人						貸館：回数1,975回、参加者数 46,589人				3,586	64,708		
令和2年度		主催事業：回数1,907回、参加者数 19,484人						貸館：回数1,925回、参加者数 37,637人				3,832	57,121		
令和元年度		主催事業：回数3,201回、参加者数 49,081人						貸館：回数2,719回、参加者数 74,138人				5,920	123,219		

#### 4-4. 総合学習センター【指定管理施設 平成23年度～】

学習情報館、東部公民館、教育センターからなる複合施設として、社会教育や学校教育など市民の生涯学習活動を推進するための施設である。指定管理者の業務としては、施設全体の管理運営と貸館業務のほか、ICT講座の開催及び学習情報の収集と学習相談に関する業務を行い、弘前市の生涯学習の振興に努めている。

○弘前市総合学習センター会場利用状況

令和3年度利用可能日数：339日

区分	利用日数 (日)	利用率 (%)	件数 (件)				参集人員 (人)	1件当たり 参集人員(人)	
			有料	免除	無料	計			
東部公民館	平成29年度	—	—	384	459	755	1,598	33,815	21
	平成30年度	—	—	386	480	796	1,662	38,594	23
	令和元年度	—	—	339	445	738	1,522	42,910	28
	令和2年度	—	—	251	316	517	1,084	20,620	19
	令和3年度	—	—	352	357	432	1,141	23,681	20
	小会議室	194	57.23	127	41	74	242	2,722	11
	中会議室	88	25.96	21	35	42	98	2,309	23
	集会室	147	43.36	10	39	125	174	4,670	26
	茶室	184	54.28	160	31	0	191	938	4
	調理実習室	56	16.52	23	31	4	58	1,298	22
多目的ホール	236	69.62	11	180	187	378	11,744	31	
学習情報館	平成29年度	—	—	352	505	67	924	26,748	28
	平成30年度	—	—	344	515	70	929	29,426	31
	令和元年度	—	—	280	524	47	851	28,586	33
	令和2年度	—	—	244	350	39	633	13,653	21
	令和3年度	—	—	297	460	59	816	19,077	23
	大会議室	175	51.62	116	81	0	197	8,587	43
	セミナー室	155	45.72	96	83	1	180	2,030	11
	視聴覚室	143	42.18	84	74	1	159	3,887	24
	工芸室	194	57.23	1	222	0	223	3,233	14
	コンピュータ研修室	54	15.93	0	0	57	57	1,340	23
教育センター	平成29年度	—	—	980	247	71	1,298	17,638	13
	平成30年度	—	—	802	272	78	1,152	17,174	14
	令和元年度	—	—	788	241	89	1,118	18,195	16
	令和2年度	—	—	599	208	64	871	11,598	13
	令和3年度	—	—	645	201	69	915	12,331	13
	第1研修室	191	56.34	187	48	1	236	3,082	13
	第2研修室	168	49.56	121	40	21	182	1,734	9
	第3研修室	166	48.97	116	40	21	177	3,388	19
	第4研修室	119	35.10	83	40	3	126	1,986	15
第5研修室	160	47.20	138	33	3	174	1,458	8	
科学研修室	20	5.90	0	0	20	20	683	34	
計	平成29年度	—	—	1,716	1,211	893	3,820	78,201	20
	平成30年度	—	—	1,532	1,267	944	3,743	85,194	22
	令和元年度	—	—	1,407	1,210	874	3,491	89,691	25
	令和2年度	—	—	1,094	874	620	2,588	45,871	17
	令和3年度	—	—	1,294	1,018	560	2,872	55,089	20

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記施設の一時休止期間中にやむを得ない理由から、既存の予約分のうち計81日間、81件の貸し出しを行った。

## 4-5. 図書館

弘前図書館、岩木図書館、相馬ライブラリー（平成25年3月25日から）、こども絵本の森（平成25年7月27日から）は、生涯学習を推進する施設として、市民の多様化・高度化する文化的需要にも対応できる資料の収集と提供に努め、市民の身近な図書館を目指している。そのため、資料は特定のジャンルに偏ることなく、広く収集するとともに、時代に即した資料、地元産業や郷土に関わる資料、市民の要望に配慮した資料の収集を基本方針としている。また、各種講座や各種事業による多様な学習機会も提供し、生涯学習の支援に努めている。

弘前図書館は藩政時代の古文書等の資料も多数所蔵し史料館的機能を併せ持つため、その修復・保存に努めるとともに、一般のレファレンスのほか、調査室を設け、全国レベルの調査研究や専門的なレファレンスも行っている。『新編弘前市史』シリーズの頒布を行うとともに、著作権を管理し、編纂時に収集した資料の整理・保存にも努めている。

さらに、弘前図書館では、移動図書館車による巡回貸出事業と、登録読書団体に対する配本貸出事業も行っている。

平成29年4月からは、指定管理者による運営（直営業務、相馬ライブラリーを除く）を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

### (1) 令和4年度 主要事業

#### 【弘前図書館】

事業名	期間	内容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4土曜日	毎月のテーマにちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月	小学生を対象に、夏・クリスマスや冬にちなむ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書の普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月	
手作り絵本講習会	5月	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
図書館のお仕事やってみ隊	8月	小学生を対象に、カウンターでの貸出・返却や本の装備作業等、図書館の仕事を体験して図書館に関する知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	9月	ボランティア等での読み聞かせ技術を習得したい方を対象に、講習会を実施する。
ビブリオバトル in 弘前図書館	2月	おすすめの本を紹介しあうことで、個々の表現力の向上を図るとともに読書意欲を高める。
弘前図書館市民講座	未定	市民を講師として、身近なテーマで講座を行い、地元への理解、愛着を深めてもらう。
弘前市立図書館を使った 調べる学習コンクール	7月～11月	調べ学習を通じ知的好奇心をはぐくみ、問題解決能力の向上を目指す。館内での講座や学校への出前講座も行い、図書利用促進を図る。
小・中学生読書感想文コンクール	7月～11月	市内小・中学生を対象に、読書への関心と文章力の向上を図るため、読書感想文を募集し、入賞作品は文集「はと笛」に掲載する。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	2月	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
弘前ライブラリーシネマ (バリアフリー映画会)	未定	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
雑誌の無料配布	10月	保存期間が過ぎ、除籍した雑誌を市民に無料提供する。
リサイクル図書事業	12月	移動図書館車用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
ボランティアとの意見交換会	未定	図書館ボランティアを対象に意見交換会を行い、交流を深め、図書館のサービス向上、充実を図る。
学校図書館訪問事業	7月～2月	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
館報「はと笛」発行	年4回	おすすめ本の紹介、図書館のサービスや行事のPR等をする。

事業名	期間	内容
文集「はと笛」発行	3月	小・中学生読書感想文コンクールの入賞作品を文集として発行する。
閲覧室内資料展示	通年	設定したテーマの図書を展示し、図書の利用促進を図る。
アップルウェブによる広報活動	通年	FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
ロビー展示・ミニロビー展示	通年	設定したテーマで資料を展示紹介し、図書館の利用促進を図る。
相互貸借サービス	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書を貸し借りする。
読書団体への配本	通年	登録した市内の読書団体へ、3ヶ月更新で団体貸出図書を配本・回収する。
図書郵送サービス	通年	在宅の障がい者を対象に、図書を郵送貸出する。
対面朗読サービス	通年	ボランティアにより、視覚障がい者に対し、点字読書室で図書の朗読サービスを行う。
雑誌スポンサー事業	通年	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
まるかじり本棚弘前	通年	おすすめコメントを寄せた本を提供いただき、借りた方に感想を添えて返却してもらい、交流の場とする。貸出・返却手続きは不要。
パスファインダー	通年	探している情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方を案内する。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
大人のための図書館見学	9月	大人向けに図書館見学を行い、図書館に今まで以上に親しんでもらい、利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
移動図書館車「はとぶえ号」1日開放	10月	移動図書館車「はとぶえ号」を知ってもらうために、1日開放して利用促進を図る。
作家講演会	未定	作家による講演会を開催し、読書への意欲向上と図書館利用の促進を図る。
図書館コンサート	未定	文化・芸術の場として図書館を開放し、市民の交流と図書館利用の促進を図る。
蔵書点検	6月	図書館蔵書の棚卸しを行う。
観光案内コーナー設置	通年	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットコーナーを1階ロビーに設置する。
これで読めるようになる！チョー初心者のためのくずし字講座	未定	まったくの初心者でも筆で書かれたくずし字がちゃんと文字に見えるようにする。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
古文書読み方講習会（中級編）	3月	所蔵古文書等をテキストに、比較的難易度の高い古文書を読み解くための講習会を実施する。
古文書等の補修・複写事業	通年	傷んだ古文書等を補修して保存を図るとともに、複写本を製作し利用に供する。
古文書デジタル化推進事業	通年	デジタル化したデータをインターネット等により公開することで利活用を促進するとともに、郷土について深く知る機会を充実させる。



【岩木図書館】

事業名	期間	内容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
こどもの読書週間	4月～5月	児童書の利用促進につながる企画展示を行う。
夏休み応援企画	7月	小学生の夏休み自由研究や工作の一助となるイベントを開催する。
読書週間	10月～11月	読書の普及を図り企画展示を行う。
あおもり冬の読書週間	1月	
図書館まつり	11月	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして、手作り絵本講習会やおはなし会などを実施する。
おはなしクリスマス会	12月	クリスマスにちなんだおはなし等を通じて、読書普及を図る。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	未定	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高・大学生まで、見学や職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
相互貸借サービス	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書を貸し借りする。
テーマ展示	通年	毎月、閲覧室と児童室でテーマに沿って選書した本の展示・貸し出しを行い図書館の利用促進を図る。
いわきあずましライブラリー	通年	おすすめコメントを寄せた本を提供いただき、借りた方に感想を添えて返却してもらい、交流の場とする。貸出・返却手続きは不要。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸しを行う。

【こども絵本の森】

事業名	期間	内容
えほんのりのりのおはなしかい	第1日曜日と次週の水曜日	幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
ブックスタート事業	通年	0才児の保護者に絵本を配付し、赤ちゃんと保護者が本に親しむきっかけとする。
ブックスタートおはなしかい	第3日曜日と次週の水曜日	ブックスタート対象者向けに、絵本の読み聞かせや、自宅での読み聞かせのアドバイスを行う。
こどもの読書週間	4月～5月	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。
わくわくクイズラリー (夏休みおはなしクイズラリー)	7月～8月	小学生以下を対象に、テーマを設定して、本に関するクイズや間違い探し等に挑戦してもらう。
おはなしクイズラリー (冬休みおはなしクイズラリー)	12月～1月	
秋の読書週間	10月～11月	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。おはなしの世界の「顔出しパネル」などの撮影コーナーを設置する。
パパとじいじとえほんあそび	未定	お父さん、お祖父さんを対象に、子どもや孫と絵本に触れあうきっかけづくりと、読み聞かせへの足掛かりをつくる。
ハッピーボックス ～本との出会い～	未定	ガチャポンから出てくる鍵でロッカーを開け、入っている本を借りる体験を通じて、本への関心を高めてもらう。

事業名	期間	内容
テーマ別絵本展示	通年	毎月のテーマに沿って展示、貸し出しを行い、絵本への興味を深めてもらう。
ミニ展示	通年	季節や郷土作家の作品など、テーマを設定した展示を行い、本への興味を深めてもらう。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸しを行う。
雑誌の無料配布	2月	保存期間が過ぎ、除籍した雑誌を市民に無料提供する。

#### 【相馬ライブラリー】

事業名	期間	内容
相馬ライブラリーおはなし会	毎月 第2日曜日	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
夏休み特別企画おはなし会	8月 第2日曜日	読み聞かせや紙芝居、寸劇などを通じて読書への導入を図る。
相馬ライブラリーおすすめコーナーの設置	年4回	背表紙を見ただけでは手に取ることの少ない本を季節ごとのテーマで選書し、展示や貸し出しを行うことで読書への導入を図る。
郷土の作家コーナー展示	通年	郷土作家などの作品を集めて展示を行い、地元の作家に興味を持ってもらうことで利用促進を図る。
青森県立図書館コーナー展示	随時	青森県立図書館から「テーマ別セット本」を借り受けて展示や貸出を行い、利用促進を図る。
ブックスタート事業	通年	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。

## (2) 令和3年度 図書館事業の状況

## 【弘前図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4土曜日	小学生・幼児・保護者	延べ 107人	毎月のテーマにちなんだ絵本の読み聞かせや、紙芝居、などなど等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月24日(土)	小学生	15人	小学生を対象に、夏・クリスマスや冬にちなむ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書の普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月18日(土)		21人	
手作り絵本講習会	5月15日(土)	小学生・幼児・保護者	5組12人	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
図書館のお仕事やってみ隊	8月5日(木)～7日(土)	小学生	16人	窓口、本の装備等、図書館の仕事を体験して、図書への知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	11月6日(土)	一般	6人	読み聞かせの技術を習得したい方に向けての講習会を実施する。
弘前ライブラリーシネマ(バリアフリー映画会)	7月17日(土) 10月9日(土)	幼児～一般	22人 7人	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
短歌をつくろう	11月3日(水)	一般	7人	初心者向けの短歌の作成講座を実施する。
小学生に贈るおはなし		小学生～一般	中止	小学生や大人を対象に、ストーリーテリングや紙芝居等を通じ、読書普及を図る。
児童作家の講演会		小学生～一般	中止	児童作家の講演会を実施し、読書意欲を高め図書館利用の促進を図る。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館		小学生・幼児	中止	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
ビブリオバトル in 弘前図書館		一般	中止	おすすめ本を持ち寄りプレゼンした後に一番読みたくなった本を投票で決める。
市民講座		一般	中止	市民を講師として身近なテーマの下に講座を行うことで、地元への理解、愛着を深めてもらう。
第52回弘前市小・中学生読書感想文コンクール	7月～11月 11月27日表彰式	小・中学生	301編 (小学 129編) (中学 172編)	読書に対する関心と文章力の向上を図るため、市内小中学生から読書感想文を募集する。
第4回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール	7月～11月 11月13日表彰式	小学生～一般	7点	調べ学習を通じ知的好奇心をはぐくみ、問題解決能力の向上を目指すとともに、図書利用促進を図る。
調べる学習特別講座	5月29日(土) 6月26日(土) 7月2日(金)	小学生～一般	1人 3人 33人	調べる学習コンクールに関連し、図書館の使い方、調べ方についての講座を実施。
ボードゲームで遊ぼう!		小学生～一般	中止	ボードゲームを通して図書館に親しんでもらう。
大人のための図書館見学	10月17日(日)	一般	17人	大人を対象にした図書館見学会を実施。
移動図書館車「はとぶえ号」1日開放	10月10日(日)	どなたでも	25人	移動図書館車を知ってもらうために、弘前図書館正面玄関前に移動図書館車を駐車し、自由見学と本の貸出を行う。
まるかじり本棚弘前	通年	児童・一般	—	おすすめコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
学校図書館訪問事業	9月～11月	小中学校図書館	1校	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
パスファインダー	通年	児童・一般		探す情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方を案内する。
図書館来館記念スタンプ	通年	どなたでも		各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
館報「はと笛」発行	6・9・12・3月発行	どなたでも		おすすめ本の紹介、図書館サービスの案内、図書館行事のPR等をする。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
文集「はと笛」発行	3月	どなたでも		小・中学生読書感想文コンクールの入選作品を文集として発行する。
アップルウェブによる広報活動	通年	どなたでも		FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
ロビー展示	4月～5月 5月～7月 7月～8月 8月 10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 3月～4月	桜色に染まる春 サステイナブルな社会展 怖い本 手島圭三郎絵本原画展 岡山伸也絵本原画展 限りなく広がる小説のジャンル 図書でめぐる日本画家 第4回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクールロビー展 読書感想文コンクール入賞作品展示・守りましょう、あなたのこころ		
ミニロビー展示	4月～5月 5月～6月 6月～7月 7月～8月 8月～10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 3月～4月	魔女の本棚 海の精霊・妖精に関する本 世界の廃墟・遺跡 世界のロイヤルファミリー アウトドアの本 コーヒーの本 動物写真の本 文豪に関する本 和服・着物に関する本		
相互貸借	通年	一般	貸出数 535冊 借受数 377冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
読書団体への配本事業	通年	一般	団体数 45 貸出数19,117冊	登録した市内の読書団体へ団体貸出図書の配本・回収を行う。
図書郵送サービス	通年	在宅障がい者	延べ 45人 (135冊)	在宅の障がい者を対象に、図書の郵送で貸出する。
対面朗読サービス	通年 (図書館開館日)	視覚障がい者	延べ 0人	ボランティアによる視覚障がい者への図書の朗読サービスを行う。
ボランティア意見交換会	5月28日(金)	図書館 ボランティア		図書館ボランティアを対象に意見交換会を開くことで、ボランティア同士の交流や図書館サービスの向上を図る。
リサイクル図書事業	12月1日(水) ～14日(火)	小学校 1校 中学校 4校 公民館 9館 読書団体 18団体 合 計	54冊 235冊 638冊 682冊 1,609冊	移動図書館車用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
雑誌無料配布	10月30日(土)	一般	1,329冊	保存期間が経過し、除籍した雑誌を希望者に無料提供する。
雑誌スポンサー事業	通年	事業者	事業者 4社 雑誌数 4誌	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 170人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
開架内資料展示	通年	児童・一般		テーマを設定して資料を展示紹介することで図書館の利用促進を図る。
ブックスタート事業	通年	0才児・保護者	1,000人 (対象者)	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
蔵書点検	6月		—	図書館の棚卸し作業。
観光案内コーナーの設置	通年	一般	—	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットを置くコーナーを1階ロビーに設置する。
図書館コンサート	11月7日(日)	どなたでも	21人	文化・芸術の場として図書館を開放し、市民の交流と図書館利用の促進を図る。
郵送貸出サービス【臨時】	1月28日(月) ～3月6日(日)	どなたでも	94冊	新型コロナウイルス感染対策の臨時休館中に限り、郵送での貸し出しを行う。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
チョー簡単くずし字講座	11～12月	小学生～一般	中止	まったくの初心者も筆で書かれたくずし字が読める文字に見えるための講座。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
中級古文書読み方講習会	2～3月 (4回)	一般	中止	古文書等の所蔵資料をテキストに、初・中級者のための古文書の読み方講習会を実施する。
レファレンス受付	通年	一般	61件	利用者の調査・研究活動等に伴う質問に、図書館の資料紹介等を行い、支援を行う。
古文書の補修・複写事業	通年	「御用格」等の補修と複写本の製作	補修 6冊 複写製本 5冊	古文書の補修・複写事業を行う。
古文書等デジタル化推進事業	通年	古文書・古絵図類	藩庁日記813冊 (デジタル化)	古文書等をデジタル化し、インターネットにより公開する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日～30日、1月20日～3月6日は臨時休館。

### 【岩木図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	幼児・小学生	延べ 95人	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
こどもの読書週間	4月1日(木) ～5月16日(日)	幼児・小学生	—	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。
秋の読書週間イベント	10月1日(金) ～11月14日(日)	児童・一般	—	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。
自分だけの万華鏡をつくらう！	7月17日(土)	小学生	11人	小学生を対象に、夏休み期間に万華鏡を作るイベントを実施。
図書館まつり		幼児・小学生・保護者	中止	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして手作り絵本講習会やおはなし会を実施する。
メエメエさんおはなし会 (図書館まつりで開催)		幼児・小学生・保護者	中止	図書館まつりにあわせて、読み聞かせや紙芝居などを行い、読書への導入を図る。
オリジナルえほんをつくらう！ (図書館まつりで開催)		幼児・小学生・保護者	中止	図書館まつりにあわせて、オリジナルの絵本づくりを行い、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月11日(土)	児童	8人	クリスマスに関するおはなしを通じて、読書普及を図る。
相互貸借	通年	一般	貸出数 0冊 借受数 31冊	他の図書館と図書の貸し借りをとする。
親子でこぎん刺し教室		親子	中止	こぎん刺し初心者の親子を対象に、ヘアゴムやバッジを作成するワークショップを開催。
はじめてのこぎん刺し教室		一般	中止	初心者向けに、こぎん刺しを基礎から学ぶ機会を提供し、関連図書の貸出促進を図る。
初心者のための読み聞かせボランティア講習会		一般	中止	初心者向けの読み聞かせの講習会を開催。
岩木図書館開館40周年 記念トートバッグ販売	8月7日(土) ～8日(日)	どなたでも	延べ50個	弘前バッグサークルと協働でバッグを制作・販売し、館の利用促進につなげる。
岩木図書館開館40周年 記念本の交換会	1月15日(土)	どなたでも	28人	会場に本を用意したうえ、利用者に本を持ち寄ってもらい交換会を行う。
Happy Egg ～本との新たな出会いを～	6月1日(火) ～7月31日(土)	どなたでも	230人	ガチャポンから出たテーマに沿った資料を案内し、新たな本の出会いを創出する。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	4月24日(土) 11月6日(土)	児童	3人 6人	大切なぬいぐるみが図書館に泊まって探検する、という体験を通して、図書館を身近に感じてもらう。
いわきあずましライブラリー	通年	一般	—	おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 170人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
蔵書点検	3月		—	図書館の棚卸し作業。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日～30日、1月20日～3月31日は臨時休館。

### 【こども絵本の森】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
えほんのりのおはなしかい	第1日曜日と次週の水曜日	0～3歳児とその保護者	延べ 124人	絵本の読み聞かせ、紙芝居、クイズなどを通して読書への導入を図る。
ブックスタートおはなしかい	第3日曜日と次週の水曜日	0歳児とその保護者	延べ 78人	ブックスタート対象者向けにおはなし会や手あそび、読み聞かせのアドバイスなどを行う。
えほんのりのおはなしかい 春スペシャル	5月9日(日)	幼児・小学生・保護者	2人	こどもの読書週間にあわせて、春にちなんだ歌や読み聞かせを行い、読書への導入を図る。
えほんのりのおはなしかい 秋スペシャル	11月7日(日)	幼児・小学生・保護者	7人	読書週間にあわせて、秋にちなんだ読み聞かせや紙芝居等を行い、読書への導入を図る。
夏休みおはなしクイズラリー	7月22日(木)～8月22日(日)	幼児・小学生	120人	小学生以下を対象に、夏祭りの屋台を模したクイズラリーに挑戦してもらう。
冬休みおはなしクイズラリー	12月22日(水)～1月16日(日)	幼児・小学生	41人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズラリーに挑戦してもらう。
4館合同スタンプラリー	8月	どなたでも	4館合計 延べ 170人	図書館4館に個別にスタンプを置き、4館分集めたらブックカバーをプレゼント。しおりを景品にクイズも併催。
おおきなだっこで絵本の時間～パパとじいじとえほんあそび	12月12日(日)	一般	9人	父親、祖父など男性に向けた読み聞かせの講習会を開催する。
雑誌無料配付		一般	中止	雑誌のバックナンバーの無料提供を行う。
「テーマ別絵本」展示	通年	児童・一般	—	毎月のテーマに沿って展示、貸出を行い、絵本への興味を喚起する。
ミニ展示コーナー開設	通年	児童・一般	—	季節や郷土作家などの作品を集めてミニ展示を行い、本への関心を深めてもらう。
蔵書点検	3月		—	図書館蔵書の棚卸し作業。
ハッピーボックス～本との出会い～	6月	幼児・小学生	—	ガチャポンから出てくる鍵でロッカーを開け、入っている本を借りる体験を通じて、本への関心を高めてもらう。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも	—	各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
こどもの読書週間	4月1日(木)～5月12日(水)	幼児・小学生	—	利用者に好きな本を紹介いただき、展示・貸し出しすることで読書普及を図る。
秋の読書週間イベント	10月1日(金)～11月9日(火)	児童・一般	—	読書活動推進のために、利用者の好きな本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1日～30日、1月20日～3月31日は臨時休館。

### 【相馬ライブラリー】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
夏休み絵本読み聞かせ会	8月8日(日)	幼児～小学生	26人	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を行う。

(3) 蔵書数及び図書館利用状況

【弘前図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般図書	4,039	4,720	4,763
児童図書	2,007	1,925	1,527
BM・貸出文庫 一般図書	1,380	1,397	1,499
BM・貸出文庫 児童図書	1,328	1,007	987
専門書	0	0	0
視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	11	110	136
<b>計</b>	<b>8,765</b>	<b>9,159</b>	<b>8,912</b>

※一般図書にはりんご図書、郷土関係図書も含む

○蔵書数(令和4年3月末現在)

種類	冊数	種類	冊数
一般図書	259,235	八木橋文庫	5,850
児童図書	83,227	牧野家・伊東家文書	1,194
BM・一般図書	18,133	長利家文書	2,365
BM・児童図書	13,223	山崎家文書	613
津軽古図書保存会文庫	1,851	一般郷土資料	36,838
岩見文庫	5,528	和装本	26,790
津軽家文書	13,236	松木文庫	6,565
石坂洋次郎文庫	196	りんご資料	3,441
和徳小学校資料	1,900	蘭繁之氏寄贈稀覯本	120
成田文庫	2,141	視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	7,709
行政資料	1,453		
<b>合 計</b>			<b>491,608</b>

※単位・・・図書=冊/視聴覚資料ほか=点

※「BM」=移動図書館車

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和4年3月末現在=25,816人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数(人)			開館日数(日)		一日平均(人)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
令和元年度	76,303	8,856	85,159	331	196	230.5	45.2
令和2年度	63,298	6,705	70,003	307	181	206.2	37.0
令和3年度	54,644	5,879	60,523	264	142	207.0	41.4

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数(冊)			開館日数(日)		一日平均(冊)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
令和元年度	318,875	48,462	367,337	331	196	963.4	247.3
令和2年度	285,090	41,841	326,931	307	181	928.6	231.2
令和3年度	252,408	35,422	287,830	264	142	956.1	249.5

※「BM」=移動図書館車

※「開館日数」=BMは、巡回日数

【岩木図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R元	R2	R3
一般図書	677	855	860
児童図書	581	699	579
<b>計</b>	<b>1,258</b>	<b>1,554</b>	<b>1,439</b>

※一般図書には郷土関係図書も含む。

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和4年3月末現在=1,062人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和元年度	8,993	296	30.4
令和2年度	7,846	277	28.3
令和3年度	6,662	219	30.4

【こども絵本の森】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R元	R2	R3
一般図書	510	595	558
児童図書	768	1,003	982
<b>計</b>	<b>1,278</b>	<b>1,598</b>	<b>1,540</b>

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和4年3月末現在=2,517人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和元年度	13,451	343	39.2
令和2年度	9,732	307	31.7
令和3年度	9,227	255	36.2

【相馬ライブラリー】

○購入図書数等の推移

種類\年度	R元	R2	R3
一般図書	72	85	78
児童図書	68	61	61
<b>計</b>	<b>140</b>	<b>146</b>	<b>139</b>

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和4年3月末現在=339人

イ 貸出者数の推移

年度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
令和元年度	1,024	308	3.32
令和2年度	1,098	283	3.88
令和3年度	997	222	4.49

○蔵書数(令和4年3月末現在)

種類	冊数
一般図書	27,561
児童図書	10,701
一般郷土資料	2,057
視聴覚資料	331
<b>計</b>	<b>40,650</b>

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和元年度	37,087	296	125.3
令和2年度	36,992	277	133.5
令和3年度	32,991	219	150.6

○蔵書数(令和4年3月末現在)

種類	冊数
一般図書	4,858
児童図書	10,392
視聴覚資料	10
<b>計</b>	<b>15,260</b>

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和元年度	59,209	343	172.6
令和2年度	50,384	307	164.1
令和3年度	48,384	255	189.7

○蔵書数(令和4年3月末現在)

種類	冊数
一般図書	5,861
児童図書	3,963
視聴覚資料	7
<b>計</b>	<b>9,831</b>

ウ 貸出冊数の推移

年度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
令和元年度	3,151	308	10.23
令和2年度	2,924	283	10.33
令和3年度	2,599	222	11.71



## 4-6. 郷土文学館

郷土出身の作家や郷土にゆかりのある作家に関する資料を広く公開展示し、市民の文学に対する関心と理解を高めるとともに、地域文化の発展をめざす社会教育施設として一層の充実に努める。

平成29年4月より、指定管理者による運営を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

### ①常設展

郷土出身作家10人の文学資料の展示を中心に、さらに資料の充実を図りながら、より理解が深まる展示に努める。

### ②企画展

テーマを設定し、作家の業績を様々な角度から展示紹介する企画展と、これを記念する行事としての講演会などを開催し、郷土ゆかりの文学者の業績と人間像に触れる機会を広く提供する。

### ③スポット企画展

常設展や企画展で展示できない資料や新たに収蔵した資料を折々の話題に即して展示し、収蔵資料を広く公開する。

### ④北の文脈文学講座

企画展等の展示資料をもとに、朗読や解説を加えながら鑑賞する文学講座を開催し、郷土作家の人と作品について理解を深めてもらう。

### ⑤ラウンジのひととき

平成30年度から実施。弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、文学に親しみ、気軽に参加できる内容で開催する。

### ⑥文学忌

令和2年度から実施。常設作家を中心とした郷土作家の忌日にあわせ、作家にちなんだ特別展示や作品朗読を行う。

### (1) 令和4年度 主要事業

事業名		期間	内容
企画展	第46回企画展 追憶と郷愁の詩人 一戸謙三	令和4年4月1日 ～令和5年3月21日	詩人・一戸謙三の抒情詩の魅力に光を当て、長い詩歴の変遷を読み解き、詩業の真価にあらためて迫る。
	企画展「追憶と郷愁の詩人 一戸謙三」記念対談	令和4年8月20日	一戸謙三および抒情詩の魅力テーマに対談を行う。
スポット企画展	「弘前の詩人たち ～1960年代から現代」(1)	令和4年 5月10日～7月10日	詩人・川村慶子、加藤忠昌、内海康也の詩業を紹介する。
	「弘前の詩人たち ～1960年代から現代」(2)	令和4年 7月12日～9月19日	詩人・泉谷明、小笠原茂介、工藤浩司の詩業を紹介する。
	「弘前の詩人たち ～1960年代から現代」(3)	令和4年 9月21日～11月29日	詩人・福沢公伯、船越素子、藤田晴央の詩業を紹介する。
	新収蔵資料展	令和4年12月1日 ～令和5年2月14日	近年新たに収蔵した資料を中心に展示・紹介する。
	現在活躍中の作家展	令和5年 2月16日～4月13日	津軽出身で現在活躍中の作家の著作などを紹介する。
講座	北の文脈文学講座	令和4年5月～12月までの第3土曜日。ホームページ等でお知らせ	企画展・スポット企画展で展示している作家や資料を、朗読や解説を加えながら鑑賞する文学講座を実施する。
催し	ラウンジのひととき	令和4年5月～12月までの第1土曜日。ホームページ等でお知らせ	弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、郷土文学と「音」のコラボによるひととき。
ロビー展	文学忌	①平田小六（5月18日） ②佐藤紅緑（6月3日） ③太宰治（6月19日） ④葛西善蔵（7月23日） ⑤陸羯南（9月2日） ⑥一戸謙三（10月1日） ⑦石坂洋次郎（10月7日） ⑧福士幸次郎（10月11日） ⑨長部日出雄（10月18日） ⑩高木恭造（10月23日） ⑪今官一（3月1日）	

(2) 令和3年度 郷土文学館入館状況等

○観覧者数等の推移

(単位：人)

年度	観覧者数									館外利用者	総計
	有料			無料					減免		
	一般	小・中学生	小計	65歳以上	小・中学生	留学生	障がい者	小計	小計		
平成27年度	1,919	123	<b>2,042</b>	509	133	0	47	<b>689</b>	<b>112</b>	-	<b>2,843</b>
平成28年度	1,673	59	<b>1,732</b>	477	137	8	37	<b>659</b>	<b>64</b>	-	<b>2,455</b>
平成29年度	2,020	88	<b>2,108</b>	597	118	2	74	<b>791</b>	<b>421</b>	-	<b>3,320</b>
平成30年度	1,957	43	<b>2,000</b>	1,033	349	3	62	<b>1,447</b>	<b>264</b>	-	<b>3,711</b>
令和元年度	3,404	81	<b>3,485</b>	702	254	4	101	<b>1,061</b>	<b>530</b>	-	<b>5,076</b>
令和2年度	798	17	<b>815</b>	438	125	3	38	<b>604</b>	<b>201</b>	-	<b>1,620</b>
令和3年度	766	24	<b>790</b>	562	295	1	30	<b>888</b>	<b>310</b>	<b>87</b>	<b>2,075</b>

※9月1日～30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。

※令和3年度から館外利用者も集計。

○令和3年度 月別観覧者等の状況

(単位：人、円)

月	観覧者										館外利用者	利用者合計	観覧料計
	有料			無料					減免	計			
	一般	小・中学生	小計	65歳以上	小・中学生	留学生	障がい者	小計	小計				
4月	130	0	<b>130</b>	68	1	0	9	<b>78</b>	<b>2</b>	<b>210</b>	0	<b>210</b>	<b>13,000</b>
5月	72	2	<b>74</b>	69	0	0	2	<b>71</b>	<b>20</b>	<b>165</b>	14	<b>179</b>	<b>7,300</b>
6月	55	0	<b>55</b>	54	256	0	3	<b>313</b>	<b>37</b>	<b>405</b>	0	<b>405</b>	<b>5,500</b>
7月	75	4	<b>79</b>	66	22	0	3	<b>91</b>	<b>156</b>	<b>326</b>	0	<b>326</b>	<b>7,700</b>
8月	104	3	<b>107</b>	73	3	0	1	<b>77</b>	<b>0</b>	<b>184</b>	0	<b>184</b>	<b>10,550</b>
9月	0	0	<b>0</b>	0	0	0	0	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	0	<b>0</b>	<b>0</b>
10月	113	0	<b>113</b>	85	5	1	5	<b>96</b>	<b>80</b>	<b>289</b>	0	<b>289</b>	<b>11,300</b>
11月	147	13	<b>160</b>	70	8	0	6	<b>84</b>	<b>0</b>	<b>244</b>	73	<b>317</b>	<b>15,350</b>
12月	42	1	<b>43</b>	52	0	0	0	<b>52</b>	<b>15</b>	<b>110</b>	0	<b>110</b>	<b>4,250</b>
1月	28	1	<b>29</b>	25	0	0	1	<b>26</b>	<b>0</b>	<b>55</b>	0	<b>55</b>	<b>2,850</b>
2月	0	0	<b>0</b>	0	0	0	0	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	0	<b>0</b>	<b>0</b>
3月	0	0	<b>0</b>	0	0	0	0	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	0	<b>0</b>	<b>0</b>
合計	<b>766</b>	<b>24</b>	<b>790</b>	<b>562</b>	<b>295</b>	<b>1</b>	<b>30</b>	<b>888</b>	<b>310</b>	<b>1,988</b>	<b>87</b>	<b>2,075</b>	<b>77,800</b>

※ 観覧料：一般100円、小・中学生50円

※ 減免対象：一般は公的教育研修、小・中学生は学校行事等。

※ 9月1日～30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。

## ○郷土文学館所蔵資料・種類別数量

(単位：点)

作家名 分類	石坂洋次郎	陸羯南	佐藤紅緑	葛西善蔵	福士幸次郎	一戸謙三	高木恭造	平田小六	太宰治	今官一	ゆかりの作家1	ゆかりの作家2	その他の作家	雑誌	豆本	参考図書	合計
図書	963	329	188	110	96	82	140	203	1,003	182	825	1,213	2,422	0	452	224	8,432
雑誌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,166	0	0	3,166
原稿	41	28	11	6	7	40	11	12	7	75	68	124	85	0	0	0	515
書簡	62	129	63	39	46	72	30	89	28	78	9	331	61	0	0	0	1,037
自筆文書	3	2	6	0	2	21	0	8	2	33	3	16	5	0	0	0	101
色紙	17	10	12	10	15	12	23	1	10	12	55	50	61	0	0	0	288
短冊	2	6	30	0	15	0	0	0	2	0	0	11	10	0	0	0	76
書幅	8	41	15	13	8	2	3	0	1	0	9	10	23	0	0	0	133
拓本	2	4	1	5	5	4	1	1	11	1	0	11	26	0	0	0	72
絵	5	4	0	4	2	2	1	2	4	1	5	7	0	0	0	0	37
切抜	25	38	29	12	34	40	5	20	34	35	40	94	19	0	0	0	425
印刷物	71	87	18	20	17	31	19	11	107	28	19	95	70	0	0	6	599
ポスター	64	1	0	1	0	0	5	0	11	2	2	6	3	0	0	0	95
文書	26	28	4	7	8	6	9	7	2	6	7	18	2	0	0	0	130
写真	84	192	55	98	52	85	61	48	64	59	131	309	57	0	0	0	1,295
遺品	396	16	0	2	0	2	19	40	4	36	0	10	11	0	0	0	536
アルバム	31	2	0	1	0	1	1	0	1	2	0	4	0	0	0	0	43
フィルム	47	18	4	2	4	2	19	4	49	3	14	17	20	0	0	20	223
録音テープ	5	0	3	0	0	3	3	1	6	2	6	11	10	0	0	0	50
スライド	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8
新聞	296	67	0	0	0	8	2	3	7	0	0	20	2	0	0	1	406
楽譜	6	0	1	0	2	15	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	32
レコード	2	1	1	0	0	0	30	0	1	0	10	23	6	0	0	0	74
台本	47	0	1	0	0	0	1	0	4	7	3	3	0	0	0	0	66
その他	33	11	8	6	15	18	33	14	31	6	53	56	21	0	0	0	305
合計	2,238	1,015	450	336	329	447	421	464	1,389	568	1,263	2,441	2,914	3,166	452	251	18,144

## 4-7. 博物館

博物館は、「知と美の調和」を基調に、津軽の歴史、美術工芸、その他の資料の収集、保管、展示を行い、広く一般の利用に供し、地域文化の向上を図っている。

弘前藩政のかなめとなった弘前城跡の三の丸の一角に、昭和51年8月に完成（翌52年4月開館）、お城と老松にとり囲まれて、荘重なたたずまいを見せている。

平成25年に前川建築の意匠を保全しながら大規模な改修工事を行い、平成26年4月にリニューアルオープンした。

常設展は、平成28年4月より考古資料や民俗資料も加えた、子どもたちにも分かりやすい内容にリニューアルし、原始から現代までの弘前の歴史と文化を幅広く紹介している。

企画展では、津軽地方の文化の紹介と掘り起こしをめざした展示を行っているほか、特別企画展では、全国的に有名な作品や美術品を紹介している。

### (1) 令和4年度博物館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
企画展1 弘前の文化財	◆4月2日(土)～5月8日(日) 36日間 近年新たに文化財の指定や登録を受けた資料とともに、当館に収蔵されている郷土を代表する貴重な「弘前の文化財」をご紹介します。
特別企画展1 歌川広重 二つの東海道五拾三次	◆5月21日(土)～7月10日(日) 51日間 歌川広重の名を一躍有名にした大ヒット作「東海道五拾三次」は、江戸の日本橋から京都の三条大橋までを結んだ東海道を題材に描かれ、江戸っ子の旅への憧れをかきたてました。今回は、最初に出された保永堂版と現存数少ない丸清版を展示し、時代を席卷した浮世絵の魅力をご紹介します。
企画展2 弘前ねぶた300年	◆前期：7月23日(土)～8月14日(日) 23日間 後期：8月20日(土)～9月25日(日) 36日間 今年は、ねぶたが文献に登場して300年。 これまでの300年を振り返り、これからの300年を考えます。 ※前期・後期で一部展示替えを行います。
企画展3 青森県の版画家たち	◆前期：10月8日(土)～11月13日(日) 36日間 後期：11月19日(土)～12月18日(日) 29日間 弘前市出身の世界的版画家、天野邦弘の画業にまつわる資料とともに、青森県を代表する木版画家たちの作品も織り交ぜながら、「青森県の版画」の魅力をご紹介します。 ※前期・後期で一部展示替えを行います。
特別企画展2 サルバドール・ダリ	◆1月14日(土)～3月26日(日) 72日間 サルバドール・ダリ(1904～89)は、シュルレアリスムを代表する画家として活躍し、一方で、映画や演劇、ファッションなどの異分野へも積極的に参画し、芸術と芸術家のあり方を変革した、まさに現代美術の先駆者の一人といえます。本展は、ダリの大胆かつ奇抜な発想と卓越した描写力で超現実的な世界観が描かれた版画作品を中心に、彫刻や写真などダリの新たな一面を発見できる内容です。

※常設展は特別企画展開催期間は一部縮小して展示する場合があります。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、日程などを変更する場合があります。

## (2) 令和3年度博物館入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
企画展1 絵図・地図・写真！ 移り行く弘前城展	4月3日(土)～5月16日(日)	43	1,945	45
特別企画展 YOSHITOSHI ～鬼才の浮世絵師・月岡芳年～	5月29日(土)～7月4日(日)	37	4,403	119
企画展2 弘前ねぶた展	7月17日(土)～8月31日(火)	44	2,630	60
企画展3 きもの ～装いの美・美は喜び～	10月2日(土)～11月14日(日) 11月20日(土)～12月19日(日)	73	4,547	62
企画展4 お雛様と吉祥画	1月8日(土)～1月19日(水)	11	182	17
合 計		208	13,707	66

※9月1日～9月30日、1月20日～3月21日は新型コロナウイルス感染拡大の影響により臨時休館

## 4-8. 鳴海要記念陶房館【指定管理施設 平成18年度～】

鳴海要記念陶房館は、旧岩木町出身で、りんご釉の陶芸作品等で東北地方の優れた陶芸家の一人と言われた故鳴海要氏の工房を保全し、同氏の陶芸作品を収集、保存、展示することを目的に、平成15年5月に開館した。

施設は、展示室、ホール（ミニギャラリー・喫茶コーナー）のギャラリー棟と、陶房、窯場がある工房棟の2棟から成っている。

展示室における常設展示のほか、ミニギャラリーにおいては、ギャラリー展示会を随時開催している。

## ○鳴海要記念陶房館入館状況

(単位：人)

区 分	展示室入館者			ホール利用者			工房棟利用者	合計	開館日数	1日平均入館者数
	有料	無料 (減免)	小計	喫茶利用		小計				
				あり	なし					
平成29年度	236	300	536	2,202	2,544	4,746	613	5,895	308	19
平成30年度	235	355	590	2,131	2,970	5,101	421	6,112	308	20
令和元年度	203	288	491	2,055	3,654	5,709	565	6,765	308	22
令和2年度	238	499	737	1,121	1,421	2,542	313	3,592	282	13
令和3年度	221	179	400	1,095	1,267	2,362	498	3,260	208	16

※9月1日～9月30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染拡大の影響により臨時休館

## 4-9. 高岡の森弘前藩歴史館

当地の歴史・文化を語る上で欠かせない貴重な歴史・美術工芸資料の適正な管理保存、展示公開のため整備が計画され、平成22年度の基礎調査より事業着手、27年度現地着工、29年度に竣工した。施設名称は公募により「高岡の森弘前藩歴史館」と決定し、平成30年4月1日にオープンした。施設整備に併せ、弘前藩が江戸時代後期に築造した高照神社馬場跡について、土塁や砂敷きを復元し、園路・東屋・案内板を整備した。藩政時代からの歴史・文化資料をもって、地域の立体感のある遺構空間の形成を図る。

常設展は、地域の成り立ちに大きく関わる弘前藩主津軽家や藩士たちの旧蔵資料を中心とした展示を行う。津軽信政着用具足、津軽領や弘前城下の絵図、弘前藩の歴史年表・家系図、岩木山を中心とした地形模型などにより弘前藩の歴史像や地域像を紹介する。

企画展では、弘前藩4代藩主津軽信政を祀る高照神社の所蔵品を中心に、市が所蔵する弘前藩に関わる歴史資料・美術工芸資料を展示する。武器刀剣類を含む美術工芸資料や、絵図・古文書を含む歴史資料など年間4回程度開催し、江戸時代の弘前を理解できるよう企画する。

また、高照神社馬場跡等活用イベントとして、江戸時代の景観や雰囲気を感じられる馬場跡における流鏝馬や、歴史館における歴史・文化を体験できるイベント等を開催し、歴史館及び馬場跡の利活用を促進する。

### (1) 令和4年度高岡の森弘前藩歴史館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春の企画展 武家のみやび	◆4月8日(金)～7月3日(日) 84日間 弘前藩主津軽家と藩士たちの暮らしを彩った文具・屏風などの調度品や書画を紹介します。
夏の企画展 津軽刀工伝	◆7月15日(金)～9月11日(日) 57日間 弘前藩お抱えの刀工による郷土刀を中心に、弘前藩主津軽家や藩士たちに伝来した刀剣などを紹介します。
秋の企画展 弘前藩の知と技	◆9月23日(金)～12月18日(日) 85日間 4代藩主信政によって招かれた知識人・技術者を中心に、産業・文化振興をもたらした知と技を紹介します。
冬の企画展 岩木山と岩木川	◆1月6日(金)～3月26日(日) 77日間 県内最高峰・岩木山、津軽平野を縦貫する岩木川。津軽にとって歴史的・精神的に大切な山と川を紹介します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更する場合があります。

### (2) 令和3年度高岡の森弘前藩歴史館入館状況

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
春の企画展 武具甲冑展	4月9日(金)～7月4日(日)	84	2,957	35
夏の企画展 お殿様たちの刀剣	7月17日(土)～9月12日(日)	44	2,559	58
秋の企画展 津軽と蝦夷地展	9月23日(木)～12月19日(日)	78	1,264	16
冬の企画展 高岡の森どうぶつ園	1月7日(金)～3月27日(日)	12	105	8
合 計		218	6,885	31

※9月1日～9月30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

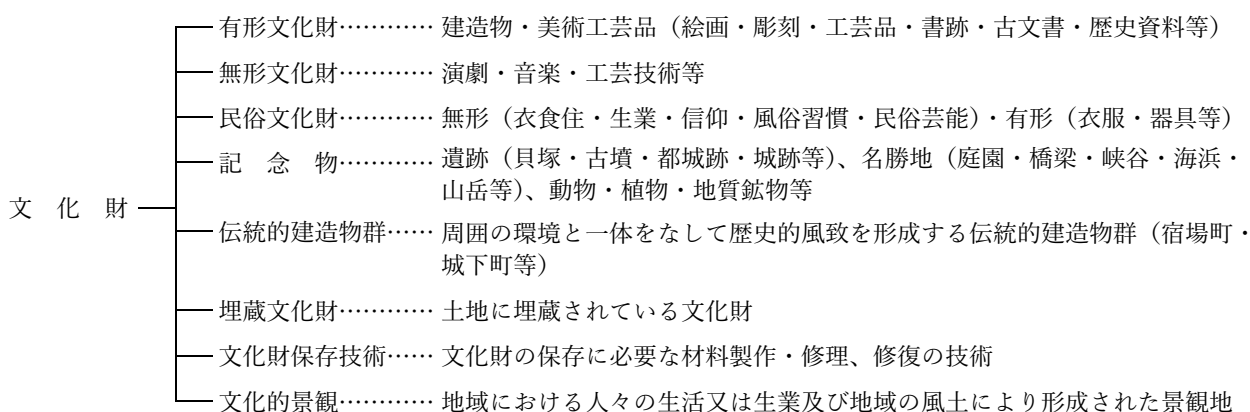
## 4-10. 弘前市の文化財

### (1) 文化財とは

我が国の文化財保護が法制化されたのは、明治4年5月23日「古器旧物保存法」太政官布告に始まる。以来、明治30年の「古社寺保存法」、大正8年の「史跡名勝天然記念物保存法」、昭和3年「国宝保存法」、昭和7年「重要美術品等の保存に関する法律」(重要美術品等保存法)、そして昭和25年現行法の基礎となっている「文化財保護法」が制定され、昭和50年及び平成17年の改正を経て今日に至っている。

なお、本県の文化財保護条例が制定されたのは、昭和29年4月1日であり、弘前市文化財保護条例が定められたのは、昭和35年9月30日である。

法令にいう文化財とは、単に過去に築かれた歴史的な文化遺産だけをいうのではなく、将来の子孫が、その新しい時代に対応した文化を創造するために、欠くことのできない芸術文化や自然物等をも包含した、国民全体の貴重な財産のことを指している。



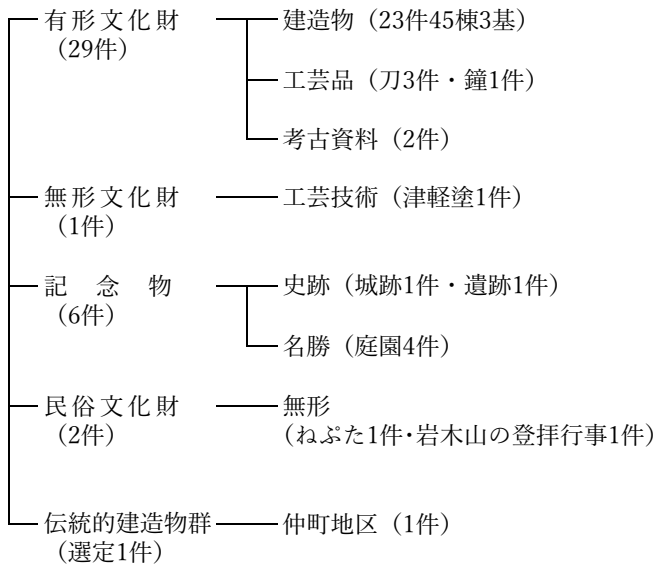
### (2) 弘前市の文化財の特徴

- ① 縄文時代を中心に、中世の城館跡など多種多様な埋蔵文化財を多数有する。中でも、史跡大森勝山遺跡は「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産として、世界文化遺産に登録されています。
- ② 史跡津軽氏城跡(堀越城跡・弘前城跡)をはじめ、弘前藩に關係する文化遺産が数多く遺されている。
- ③ 明治・大正期の近代建築も、県内他市町村に比して数多く遺されている。
- ④ 歴史的有形文化遺産と併せ、津軽塗・こぎん刺し・アケビ細工等の伝統工芸や、オシラ様等の民間信仰、獅子踊・神楽等の民俗芸能、更にねぶたまつり、お山参詣等の民俗行事も絶えることなく続けられ精神文化を培っている。

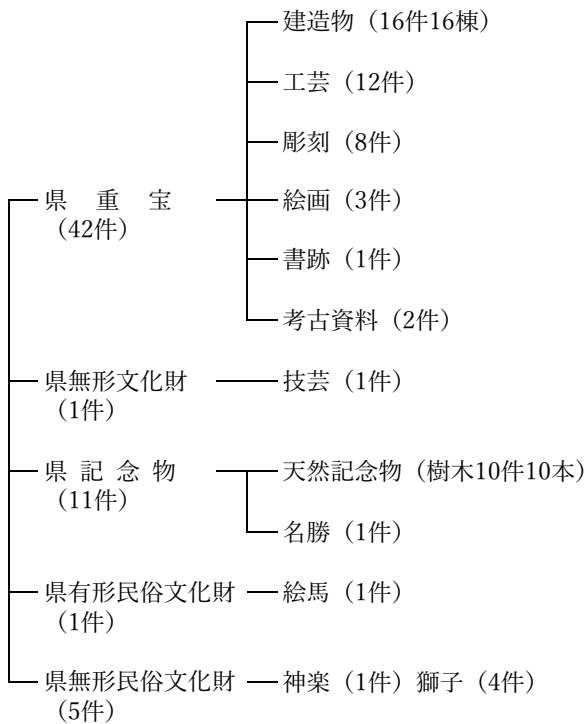
(3) 弘前市所在の指定文化財等 (令和4年4月1日現在) 270件

- 国・県・市指定文化財 249件 (選定1件を含む)
- 国登録文化財 18件 (建造物15件・記念物3件)
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 3件  
(無形民俗文化財3件、内2件は県及び市指定と重複)
- 重要美術品 [旧法] 1件 (考古資料1件)
- ※周知の埋蔵文化財包蔵地 459ヶ所

◎国指定文化財 (39件)

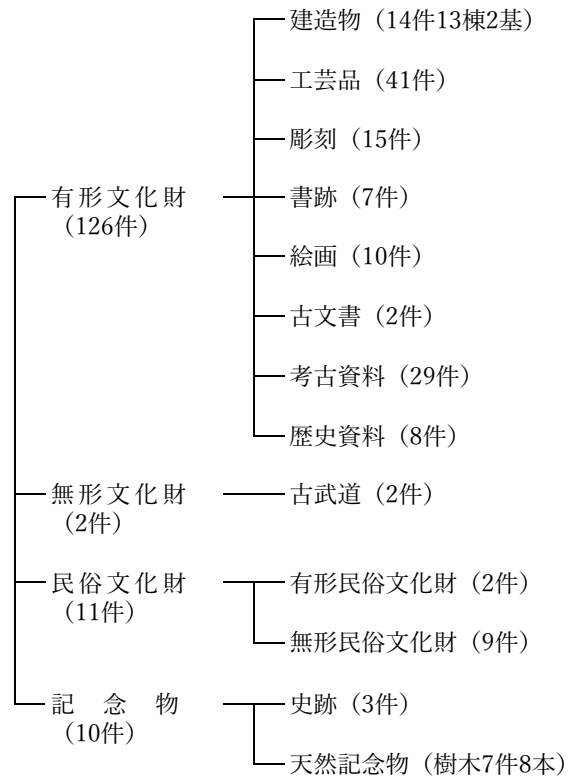


◎県指定文化財 (60件)



○周知の埋蔵文化財包蔵地 459ヶ所

◎市指定文化財 (149件)



○国登録文化財 (18件)

- 有形文化財 — 建造物 (15件15棟)
- 記念物 — 名勝地 (3件)

○記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 (3件)

- 無形民俗文化財 (3件)

※神楽、七日堂祭 (二十九日堂祭) は重複

○重要美術品 [旧法] (1件)

- 考古資料 (1件)



(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数

○旧伊東家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和2年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	15	5	0	0	11	5	26	10	36
5月(14)	—	—	—	—	—	—	12	14	26
6月(30)	—	—	—	—	—	—	34	33	67
7月(22)	2	10	5	4	34	37	69	78	147
8月(22)	21	28	22	20	74	57	117	105	222
9月(21)	12	14	14	17	96	69	122	100	222
10月(22)	7	11	10	11	90	80	107	102	209
11月(13)	7	5	5	6	66	62	78	73	151
12月(12)	2	2	1	1	19	24	22	27	49
1月(12)	0	0	5	0	3	1	8	1	9
2月(14)	3	4	2	3	14	14	19	21	40
3月(12)	3	4	0	0	11	9	14	13	27
計(213)	(72)	(83)	(64)	(62)	(418)	(358)	(628)	(577)	—
合計	(155)		(126)		(776)		—		1,205

イ. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	16	22	12	13	143	155	171	190	361
5月(31)	21	11	8	4	101	70	130	85	215
6月(30)	11	15	3	2	39	36	53	53	106
7月(22)	23	11	1	1	89	74	113	86	199
8月(23)	18	18	6	6	71	73	95	97	192
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(22)	7	3	18	11	102	69	127	83	210
11月(16)	30	28	12	19	85	85	127	132	259
12月(12)	2	1	1	3	24	7	27	11	38
1月(6)	0	1	0	0	6	0	6	1	7
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(192)	128	110	61	59	660	569	849	738	—
合計	238		120		1,229		—		1,587

※公開日 (4月～6月) 毎日  
 (7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。  
 8月13日休館。  
 (11月～3月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。  
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※令和2年5月1日から7月19日まで、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧梅田家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和2年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	8	6	2	1	9	5	19	12	31
5月(14)	—	—	—	—	—	—	10	8	18
6月(30)	—	—	—	—	—	—	38	34	72
7月(22)	1	7	4	4	27	32	59	71	130
8月(22)	23	28	18	15	49	34	90	77	167
9月(21)	1	8	15	11	80	62	96	81	177
10月(22)	7	11	11	9	88	87	106	107	213
11月(13)	5	9	4	2	62	57	71	68	139
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計(163)	(45)	(69)	(54)	(42)	(315)	(277)	489	458	—
合計	(114)		(96)		(592)		—		947

イ. 令和3年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	21	18	13	14	125	118	159	150	309
5月(31)	17	17	26	15	61	42	104	74	178
6月(30)	16	18	4	3	28	28	48	49	97
7月(22)	6	6	13	6	60	54	79	66	145
8月(23)	18	16	12	13	52	52	82	81	163
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(22)	4	7	29	19	71	46	104	72	176
11月(16)	13	26	11	15	56	46	80	87	167
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計(174)	95	108	108	85	453	386	656	579	—
合計	203		193		839		—		1,235

※公開日 (4月～6月) 毎日  
 (7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。  
 8月13日休館。  
 (11月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつり期間中は毎日。  
 (12月～3月) 休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで。

※令和2年5月1日から7月19日まで、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧岩田家住宅（所在地 弘前市大字若党町31番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和2年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	14	3	3	12	10	28	27	55
5月(14)	—	—	—	—	—	—	21	20	41
6月(30)	—	—	—	—	—	—	62	54	116
7月(22)	11	9	4	4	35	39	92	83	175
8月(23)	29	34	25	18	85	75	139	127	266
9月(22)	16	9	21	25	93	74	130	108	238
10月(23)	14	22	19	16	107	106	140	144	284
11月(9)	14	27	0	0	30	44	44	71	115
12月(8)	1	0	0	0	15	13	16	13	29
1月(8)	2	2	0	0	2	3	4	5	9
2月(13)	6	6	1	6	8	8	15	20	35
3月(10)	10	5	6	5	7	10	23	20	43
計(201)	(116)	(128)	(79)	(77)	(394)	(382)	714	692	—
合計	<b>(244)</b>		<b>(156)</b>		<b>(776)</b>		—		<b>1,406</b>

イ. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	30	30	11	20	177	182	218	232	450
5月(31)	65	59	9	9	88	74	162	142	304
6月(30)	34	16	4	4	65	48	103	68	171
7月(22)	25	11	0	2	91	79	116	92	208
8月(22)	27	22	10	14	86	67	123	103	226
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(23)	28	16	14	33	98	97	140	146	286
11月(15)	18	27	8	6	51	60	77	93	170
12月(8)	2	1	1	3	9	10	12	14	26
1月(5)	2	0	0	0	3	4	5	4	9
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(186)	231	182	57	91	668	621	956	894	—
合計	<b>413</b>		<b>148</b>		<b>1,289</b>		—		<b>1,850</b>

※公開日 (4月～6月) 毎日  
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。  
 8月13日休館。  
 (11月～3月) 月・火だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。  
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※令和2年5月1日から7月19日まで、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧笹森家住宅（所在地 弘前市大字若党町72番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和2年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	9	1	0	17	8	31	17	48
5月(14)	—	—	—	—	—	—	14	11	25
6月(30)	—	—	—	—	—	—	45	32	77
7月(22)	3	8	4	4	43	35	86	91	177
8月(23)	21	23	27	20	82	80	130	123	253
9月(22)	11	15	13	12	114	96	138	123	261
10月(22)	7	15	10	17	152	148	169	180	349
11月(8)	2	1	0	0	23	25	25	26	51
12月(8)	0	0	1	0	13	10	14	10	24
1月(8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月(11)	1	1	2	3	2	5	5	9	14
3月(9)	6	3	2	4	7	10	15	17	32
計(196)	(64)	(75)	(60)	(60)	(453)	(417)	672	639	—
合計	(139)		(120)		(870)		—		1,311

イ. 令和3年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	25	40	20	19	160	157	205	216	421
5月(31)	20	20	15	9	69	55	104	84	188
6月(30)	24	14	5	7	38	27	67	48	115
7月(22)	9	7	10	6	69	60	88	73	161
8月(22)	17	17	22	36	58	59	97	112	209
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(23)	6	11	19	23	91	63	116	97	213
11月(13)	10	13	7	14	34	29	51	56	107
12月(8)	0	1	0	0	2	2	2	3	5
1月(5)	1	0	0	0	3	3	4	3	7
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(184)	112	123	98	114	524	455	734	692	—
合計	235		212		979		—		1,426

※公開日 (4月～6月) 毎日  
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。  
 8月13日休館。  
 (11月～3月) 水・木だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。  
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※令和2年5月1日から7月19日まで、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

(5) 瑞楽園入園者数(所在地 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2)【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和2年度

月(公開日数)	区内		市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月(14)	28	48	8	4	36	52	88		88
6月(30)	75	56	16	14	91	70	161		161
7月(31)	72	59	36	32	108	91	199		199
8月(31)	31	77	16	35	47	112	159		159
9月(30)	68	80	40	35	108	115	223		223
10月(31)	101	159	47	43	148	202	350		350
11月(20)	23	31	13	16	36	47	83		83
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
計(187)	398	510	176	179	574	689	—		—
合計	908		355		—		1,263		

イ. 令和3年度

月(公開日数)	区内		市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(11)	10	13	12	13	22	26	48		48
5月(31)	52	50	18	19	70	69	139		139
6月(30)	39	40	27	10	66	50	116		116
7月(31)	46	34	27	20	73	54	127		127
8月(31)	41	55	54	35	95	90	185		185
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0		0
10月(31)	47	68	39	54	86	122	208		208
11月(20)	36	40	21	16	57	56	113		113
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—		—
計(185)	271	300	198	167	469	467	—		—
合計	571		365		—		936		

※開園期間 4月20日～11月20日

※休園日 なし

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで

※観覧料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休園。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで。

(6) 旧弘前市立図書館入館者数 (所在地 弘前市大字下白銀町2番地1)

月(公開日数)	区分		一 般		小・中学生		外国人		合 計	
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度
4月	19	30	108	2,042	14	98	5	14	127	2,154
5月	14	31	130	1,299	8	333	0	13	138	1,645
6月	30	30	483	846	72	210	7	3	562	1,059
7月	31	31	1,124	1,495	212	121	11	17	1,347	1,633
8月	31	31	820	2,042	67	182	2	14	889	2,238
9月	30	0	606	0	142	0	0	0	748	0
10月	31	31	493	1,917	127	460	1	1	621	2,378
11月	30	30	986	1,599	40	334	3	7	1,029	1,940
12月	28	28	522	655	7	26	2	12	531	693
1月	28	16	147	183	6	3	0	2	153	188
2月	28	0	330	0	13	0	1	0	344	0
3月	31	0	666	0	35	0	1	0	702	0
<b>合 計</b>	<b>331</b>	<b>258</b>	<b>6,415</b>	<b>12,078</b>	<b>743</b>	<b>1,767</b>	<b>33</b>	<b>83</b>	<b>7,191</b>	<b>13,928</b>

※休 館 日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前9時から午後5時まで

※入 場 料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数（所在地 弘前市大字御幸町9番地35）

【指定管理施設 平成25年度～】

ア. 令和2年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	14	1	2	10	10	24	26	50
5月(14)	8	26	2	2	0	1	10	29	39
6月(30)	38	86	4	6	0	2	42	94	136
7月(31)	28	53	5	7	29	35	62	95	157
8月(31)	90	125	11	7	25	20	126	152	278
9月(30)	65	85	12	10	19	29	96	124	220
10月(31)	27	70	9	15	33	27	69	112	181
11月(30)	19	32	5	8	17	45	41	85	126
12月(28)	20	28	5	7	7	9	32	44	76
1月(28)	16	7	3	4	3	2	22	13	35
2月(28)	24	29	4	10	9	12	37	51	88
3月(31)	30	33	7	12	22	16	59	61	120
計(331)	378	588	68	90	174	208	620	886	—
合計	966		158		382		—		1,506

イ. 令和3年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	36	33	12	12	46	48	94	93	187
5月(31)	55	65	17	17	39	26	111	108	219
6月(30)	46	29	7	8	18	22	71	59	130
7月(31)	22	48	13	24	32	22	67	94	161
8月(31)	38	43	9	24	47	62	94	129	223
9月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月(31)	50	69	20	23	26	36	96	128	224
11月(30)	36	49	16	18	25	35	77	102	179
12月(28)	34	80	26	63	12	8	72	151	223
1月(16)	7	14	0	0	6	5	13	19	32
2月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(258)	324	430	120	189	251	264	695	883	—
合計	754		309		515		—		1,578

※休館日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前10時から午後4時まで

※入場料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数 （所在地 弘前市大字元長町26番地）

ア. 令和2年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	50	4	37	196	585	888	887	627	149	—	—	—	3,423
うち外国人	(3)	(0)	(4)	(0)	(8)	(9)	(5)	(17)	(0)	—	—	—	(46)

イ. 令和3年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	1,008	719	441	675	820	0	974	2,140	620	95	0	0	7,492
うち外国人	(0)	(10)	(7)	(0)	(7)	(0)	(1)	(4)	(3)	(1)	(0)	(0)	(33)

※休館日 毎週火曜日。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城菊と紅葉まつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は無休。

12月29日から1月3日まで。

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は、午後6時まで延長。

※入場料 一般（高校生以上）200円 団体（25人以上）100円  
小・中学生 100円 団体（5人以上）無料

なお、以下の方は無料。

- ・65歳以上の弘前市民
- ・弘前市内の小・中学生と留学生
- ・障がいのある方(付添人を含む)
- ・ひろさき多子家族応援パスポート持参の方

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間は休館。令和2年4月20日から5月17日まで、令和3年9月1日から9月30日まで、令和4年1月20日から3月31日まで。

※令和2年12月14日から令和3年3月31日まで設備改修のため休館。

※令和3年4月1日から令和3年4月16日まで開館準備のため休館。



## 5. 文化

---

---

5-1. 文化施設一覧.....	117
5-2. 市民会館 .....	118
5-3. 市民文化交流館 .....	120
5-4. 岩木文化センター .....	122
5-5. 弘前文化会館.....	123
5-6. 百石町展示館.....	124
5-7. 弘前れんが倉庫美術館.....	125



## 5-1. 文化施設一覧（令和4年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
<b>弘前市民会館</b> 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：32-3374、32-3375 FAX：32-3381	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 5,598.60㎡ 敷地 —	大ホール 1,343席、 会議室4、和室1、楽屋6、 ロビー、ホワイエ	落成年月：昭和39年5月 （平成25年12月改修） 併置施設：なし（単独設置）
<b>弘前市民文化交流館</b> 〒036-8003 駅前町9-20 TEL：35-0154 FAX：35-0187	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 面積：建物 958.60㎡ 敷地 —	ホール、多世代交流室6、 イベントスペース、 コミュニケーションゾーン	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
<b>岩木文化センター</b> 〒036-1313 賀田一丁目18-4 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上2階 面積：建物 2,766.91㎡ 敷地 3,410.60㎡	ホール、楽屋4、 パントリー、ミニシアター	落成年月：平成13年2月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木図書館
<b>弘前文化会館</b> 〒036-8356 下白銀町19-4 TEL：33-6571（休止中） FAX：33-6570（休止中）	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,558.26㎡ 敷地 11,512.88㎡	※長寿命化改修工事のため 休館中 （令和3年4月1日から 令和5年3月31日までの 予定）	落成年月：昭和56年9月 併置施設：中央公民館
<b>百石町展示館</b> 〒036-8035 百石町3-2 TEL：31-7600 FAX：31-7623	構造：木造一部鉄筋コンク リート2階 面積：建物 779.00㎡ 敷地 2,171.40㎡	展示室3、情報コーナー、 喫茶コーナー	落成年月：平成16年4月 併置施設：なし（単独設置）
<b>弘前れんが倉庫美術館</b> 〒036-8188 吉野町2-1 TEL：32-8950	構造：れんが、一部鉄骨、 鉄筋コンクリート、 木造地上2階 面積：建物 3,089.59㎡ 敷地 5,312.76㎡	展示室5、スタジオ3、 市民ギャラリー、 ライブラリー	落成年月：令和2年2月 併置施設：なし（単独設置）

## 5-2. 市民会館【指定管理期間 平成27年度～令和元年度】【直営 令和2年度～】

弘前市民会館は、市民が優れた舞台芸術を鑑賞する文化施設で、文化祭を初めとする市民自らが参加する文化活動の場として、更に弘前公園内の静かな環境で研修・会議などを行う場として、昭和39年に開館して以来、地域住民に親しまれている。

### (1) 市民会館の利用状況

○利用日数及び利用率（平成28年度～令和3年度）

利用可能日数 大会議室：264日、中会議室・第1小会議室・第2小会議室・和室：267日

(単位：日、%)

	管 理 棟										大 ホ ー ル		
	利 用 日 数					利 用 率					利用可能 日数	利用日数	利用率
	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室			
平成28年度	224	203	181	234	142	64.4	58.3	52.0	67.2	40.8	309	167	54.0
平成29年度	236	199	186	228	123	68.0	57.3	53.6	65.7	35.4	306	164	53.6
平成30年度	224	207	185	234	128	64.6	59.7	53.3	67.4	36.9	311	150	48.2
令和元年度	203	208	201	245	114	58.5	59.9	57.9	70.6	32.9	306	159	52.0
令和2年度	173	141	161	184	75	55.3	44.8	51.1	58.4	24.0	289	60	20.8
令和3年度	<b>172</b>	<b>169</b>	<b>196</b>	<b>201</b>	<b>136</b>	<b>65.2</b>	<b>63.3</b>	<b>73.4</b>	<b>75.3</b>	<b>50.9</b>	<b>243</b>	<b>107</b>	<b>44.0</b>
4月	21	23	21	23	20	72.4	79.3	72.4	79.3	69.0	29	8	27.6
5月	18	13	20	21	21	64.3	44.8	69.0	72.4	72.4	26	5	19.2
6月	20	16	22	21	13	69.0	55.2	75.9	72.4	44.8	26	4	15.4
7月	22	23	24	25	17	78.6	79.3	82.8	86.2	58.6	28	14	50.0
8月	18	19	20	20	13	60.0	63.3	66.7	66.7	43.3	25	10	40.0
9月	2	2	11	2	1	14.3	14.3	78.6	14.3	7.1	6	6	100.0
10月	24	22	24	27	20	80.0	73.3	80.0	90.0	66.7	28	16	57.1
11月	18	18	21	23	17	62.1	62.1	72.4	79.3	58.6	28	14	50.0
12月	18	20	22	23	9	72.0	76.9	84.6	88.5	34.6	22	17	77.3
1月	7	11	10	13	4	41.2	64.7	58.8	76.5	23.5	17	5	29.4
2月	1	1	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0
3月	3	1	1	3	1	75.0	25.0	25.0	75.0	25.0	8	8	100.0

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存予約分のうち計33日間、52件の貸し出しを行った。

○管理棟利用件数(目的別・所属別)

(単位：件)

利用者所属	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和3年度	<b>92</b>	<b>6</b>	<b>17</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>325</b>	<b>432</b>	<b>0</b>	<b>12</b>	<b>889</b>
一般的な会議	41	2	0	0	0	62	131	0	8	244
講習会・研修会・勉強会	37	3	4	1	0	171	243	0	2	461
講演会	1	0	0	0	0	3	8	0	0	12
受付会・説明会・試験会	3	1	3	0	0	12	2	0	0	21
審査・面接・抽選会	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
展示会	0	0	0	0	0	20	15	0	0	35
懇親会・反省会	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
大ホールとの併用	1	0	8	2	0	8	16	0	1	36
その他	9	0	2	2	0	46	16	0	1	76

※令和元年10月より、管理棟の使用区分が午前・午後・夜間・全日から、1時間当たりへ変更。

## ○大ホール利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
<b>令和3年度</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>22</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>25</b>	<b>45</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>107</b>
講習会・研修会・勉強会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
講演会	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
式典・祭典	1	0	2	0	0	0	2	0	0	5
本番準備	1	0	6	0	1	9	18	0	0	35
純音楽	0	0	4	1	0	0	6	0	0	11
軽音楽	0	0	1	0	0	1	6	0	0	8
歌謡曲	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
演劇・ミュージカル	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
映画	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
学芸会・学校文化祭	0	0	9	5	2	0	0	0	0	16
その他	0	0	0	0	0	4	3	0	0	7

## ○大ホール入場者規模別利用件数

（単位：件）

入場者規模 利用目的	300人 以下	301 ～400	401 ～500	501 ～600	601 ～700	701 ～800	801 ～900	901 ～1000	1001 ～1100	1101 ～1200	1201 ～1300	1301人 以上	計
	<b>令和3年度</b>	<b>64</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	
講習会・研修会・勉強会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
講演会	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
式典・祭典	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
本番準備	34	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35
純音楽	6	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11
軽音楽	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
歌謡曲	3	0	0	1	2	2	0	0	1	0	0	1	10
邦楽・邦舞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
郷土芸能	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
オペラ・バレエ	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
演劇・ミュージカル	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3
映画	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
学芸会・学校文化祭	1	1	1	5	6	2	0	0	0	0	0	0	16
その他	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7

### 5-3. 市民文化交流館【指定管理施設 平成 28 年 6 月～】

弘前市民文化交流館は、弘前駅前地区再開発ビル（ヒロロ）4階のホールと3階の多世代交流室及びイベントスペースにより構成され、コンサートや講演会から会議まで、多目的に利用できる施設である。

#### (1) 市民文化交流館の利用状況

○利用日数及び利用率

(単位：日、%)

	利用可能日数	3 階														4 階	
		利用日数							利用率							ホール	
		多世代交流室1	多世代交流室2	多世代交流室A	多世代交流室B	多世代交流室C	多世代交流室D	イベントスペース	多世代交流室1	多世代交流室2	多世代交流室A	多世代交流室B	多世代交流室C	多世代交流室D	イベントスペース	利用日数	利用率
令和3年度	291	258	230	255	253	242	251	193	88.7	79.0	87.6	86.9	83.2	86.3	66.3	184	63.2
4月	30	28	26	30	30	27	29	13	93.3	86.7	100.0	100.0	90.0	96.7	43.3	18	60.0
5月	31	27	25	29	29	24	29	11	87.1	80.6	93.5	93.5	77.4	93.5	35.5	19	61.3
6月	30	29	27	30	28	27	27	15	96.7	90.0	100.0	93.3	90.0	90.0	50.0	18	60.0
7月	31	31	26	31	28	30	30	27	100.0	83.9	100.0	90.3	96.8	96.8	87.1	22	71.0
8月	31	29	25	29	28	26	29	24	93.5	80.6	93.5	90.3	83.9	93.5	77.4	20	64.5
9月	20	8	8	4	4	6	2	1	40.0	40.0	20.0	20.0	30.0	10.0	5.0	0	0.0
10月	31	31	24	29	31	28	30	31	100.0	77.4	93.5	100.0	90.3	96.8	100.0	26	83.9
11月	30	29	28	29	28	28	30	28	96.7	93.3	96.7	93.3	93.3	100.0	93.3	27	90.0
12月	31	28	29	30	30	30	30	30	90.3	93.5	96.8	96.8	96.8	96.8	96.8	21	67.7
1月	18	14	11	14	16	15	14	13	77.8	61.1	77.8	88.9	83.3	77.8	72.2	9	50.0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
3月	8	4	1	0	1	1	1	0	50.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	4	50.0

※市民文化交流館は、平成 25 年 7 月 27 日に開館。

※令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、9 月 1 日から 9 月 30 日まで及び 1 月 20 日から 3 月 31 日までの 101 日間全館利用休止。

※上記の施設の一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存の予約分のうち計 29 日間 45 件の貸し出しを行った。

○ホール利用件数（目的別・所属別）

(単位：件)

利用目的	利用者所属		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	公共団体等	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校					
令和3年度	188	28	3	1	0	17	55	0	7	299
講習会・研修会・勉強会	29	0	0	0	0	3	10	0	1	43
講演会	3	0	0	0	0	0	2	0	0	5
式典・祭典	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
軽音楽	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	151	28	1	1	0	14	40	0	6	241

## ○多世代交流室利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	幹旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
<b>令和3年度</b>	<b>470</b>	<b>320</b>	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>509</b>	<b>1316</b>	<b>0</b>	<b>472</b>	<b>3102</b>
一般的な会議	41	222	2	0	0	97	264	0	108	734
講習会・研修会・勉強会	180	21	1	0	0	56	660	0	173	1091
講演会	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
受付会・説明会・試験会	0	1	1	0	0	30	13	0	2	47
審査・面接・抽選会	0	0	0	0	0	29	6	0	0	35
展示会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会・反省会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホールとの併用	7	0	0	0	0	0	1	0	0	8
その他	242	76	11	0	0	297	371	0	189	1186

## ○イベントスペース利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	幹旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
<b>令和3年度</b>	<b>101</b>	<b>90</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>19</b>	<b>70</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>286</b>
講習会・研修会・勉強会	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
講演会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
式典・祭典	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	100	87	5	0	0	19	70	0	1	282

## 5-4. 岩木文化センター

岩木文化センター「あそべる」は岩木地区住民からの「多目的な利用ができる文化ホールの建設」という要望に応え、平成13年2月に開館している。開館以来、音楽・演劇・伝統芸能などの本格的な舞台芸術の鑑賞をはじめ、講演会や冠婚葬祭など幅広く利用されている。

近年では、住民の多様な学習ニーズや文化の振興の高まりから、官民間問わず学習発表会や文化祭など、学習成果を発表する催しが増えている。また、地区住民の文化意識の高揚と岩木文化センターの利用促進を図るため、関係団体とともに岩木文化センター自主事業実行委員会を組織し、演劇、コンサート、講演会など様々な舞台芸術鑑賞の機会を提供している。

### (1) 令和3年度 岩木文化センター自主事業実行委員会開催事業

新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

### (2) 岩木文化センターの利用状況（令和3年4月～令和4年3月）

利用可能日数：270日

室名	利用日数(日)	利用率(%)	件数(件)	参集人員(人)	1件当たり参集人員(人)
<b>令和3年度</b>	—	—	<b>442</b>	<b>12,451</b>	<b>28.2</b>
ホール	101	37.4	115	10,510	91.4
楽屋1	63	23.3	70	268	3.8
楽屋2	59	21.9	64	252	3.9
楽屋3	55	20.4	56	214	3.8
楽屋4	55	20.4	56	214	3.8
パントリー	47	17.4	48	368	7.7
ミニシアター	32	11.9	33	625	18.9

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記施設の一時休止期間中にやむを得ない理由から、既存の予約分のうち計12日間、12件の貸し出しを行った。

### (3) 岩木文化センター利用目的、利用者別利用状況

(単位：件)

利用目的	利用者								
	官公庁	学校	各種団体	企業	各種法人	一般サークル	民間教育事業者	その他	合計
<b>令和3年度</b>	<b>85</b>	<b>9</b>	<b>29</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>147</b>
音楽	3	0	15	0	0	0	6	3	27
演劇	3	5	0	0	0	0	0	0	8
舞踏	7	0	1	0	0	0	0	0	8
芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講習会・研修会・説明会	17	4	3	0	11	0	0	0	35
集会	2	0	1	0	0	0	0	0	3
式典・祝賀会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通夜・葬儀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議	4	0	0	0	0	0	0	0	4
設備保守	29	0	0	0	0	0	0	0	29
その他	20	0	9	4	0	0	0	0	33



## 5-5. 弘前文化会館（弘前文化センター）【指定管理施設 平成20年度～】

中央公民館と文化会館とが併置され弘前文化センターと称している。

地域住民が身近に音楽・演劇・舞踊などの舞台芸術を鑑賞したり、自ら制作・発表活動を行う拠点として重要な役割を果たし、市民文化祭をはじめ、官公庁、民間等によって、講演会・演劇・コンサート・美術工芸品の展示会などの催物が多く開催されている。

特に近年は市民の学習意欲が高まっていることから、民間主導の生涯学習の場として多く利用されるようになってきている。

また、公共的団体等による研究発表会等が数多く催されている。

なお、令和3年4月から弘前文化センター長寿化改修工事のため施設を一時休館している。

休館期間：令和3年4月～令和5年3月（予定）

工事期間：令和3年6月30日～令和4年10月31日（予定）

### (1) 弘前文化センター会場利用状況（令和3年4月より休館中）

【文化会館】令和2年度利用可能日数：331日（ただし、ホール、第1・第2楽屋は314日）

年度	上段：利用日数（日）		下段：利用率（%）							
	ホール	第1楽屋	第2楽屋	第1練習室	第2練習室	第3練習室	会議室	美術展示室	託児室	
平成29年度	128	73	63	250	176	138	146	136	15	
	39.6	22.6	19.5	72.0	50.7	39.8	42.1	39.2	4.3	
平成30年度	128	77	72	233	195	128	126	129	15	
	38.9	23.4	21.9	67.1	56.2	36.9	36.3	37.2	4.3	
令和元年度	125	83	73	169	229	161	138	134	9	
	37.9	25.2	22.1	48.6	65.8	46.3	39.7	38.5	2.6	
令和2年度	59	37	27	53	138	48	122	53	1	
	18.8	11.8	8.6	16.0	41.7	14.5	36.9	16.0	0.3	
令和3年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

【中央公民館】令和2年度利用可能日数：331日（ただし、中会議室329日、大会議室322日）

年度	上段：利用日数（日）		下段：利用率（%）										
	第1会議室	第2会議室	第3会議室	中会議室	大会議室	第1和室	第2和室	第3和室	視聴覚室	科学実習室	工作実習室	調理実習室	
平成29年度	290	251	198	169	249	154	161	129	142	104	220	134	
	83.6	72.3	57.1	50.9	75.5	44.4	46.4	37.2	40.9	30.0	63.4	38.6	
平成30年度	275	221	206	158	248	155	164	134	127	99	224	113	
	79.3	63.7	59.4	47.2	75.2	44.7	47.3	38.6	36.6	28.5	64.6	32.6	
令和元年度	285	243	195	137	240	171	174	97	105	82	234	70	
	81.9	69.8	56.0	40.5	71.9	49.1	50.0	27.9	30.2	23.6	67.2	20.1	
令和2年度	165	110	148	103	127	128	128	74	97	60	192	28	
	49.8	33.2	44.7	31.3	39.4	38.7	38.7	22.4	29.3	18.1	58.0	8.5	
令和3年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

### (2) 弘前文化センター利用目的、利用者別利用状況

※令和3年4月より弘前文化センター長寿化改修工事のため、令和3年度の利用実績なし

## 5-6. 百石町展示館【指定管理施設 平成18年度～】

百石町展示館は、明治16年（1883）、宮本甚兵衛が新築した「角三」呉服店の店舗が最初の姿で、防火を第一に考えた土蔵造の建物である。

大正6年（1917）津軽銀行に譲渡された後、カウンター台を設け、床は板張りにし、新たに玄関ポーチを造る等、銀行店舗に改造した。昭和18年から青森銀行と合併し、平成10年10月まで青森銀行津軽支店として使用されていた。

平成14年1月に市の文化財に指定され、保存活用のための修理がなされ、平成16年4月18日、市民の文化活動を支援する多目的施設として開館している。

施設は、貸しスペースとして、1階第1展示室（112㎡）、2階第2展示室（45㎡）及び第3展示室（40㎡）のほか情報コーナーや喫茶室を設けている。

(1) 利用件数、利用可能日数、利用日数及び利用率 (単位：件、日、%)

	利用件数	利用可能日数	展示館として		第1展示室		第2展示室		第3展示室		備考
			利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	
令和2年度	402	331	253	76.4	144	43.5	149	45.0	192	58.0	
<b>令和3年度</b>	<b>418</b>	<b>259</b>	<b>230</b>	<b>88.8</b>	<b>143</b>	<b>55.2</b>	<b>166</b>	<b>64.1</b>	<b>192</b>	<b>74.1</b>	
4月	51	30	26	86.7	12	40.0	21	70.0	25	83.3	
5月	54	31	31	100.0	16	51.6	24	77.4	23	74.2	
6月	50	30	27	90.0	11	36.7	19	63.3	22	73.3	
7月	55	31	31	100.0	25	80.6	26	83.9	30	96.8	
8月	42	31	24	77.4	15	48.4	16	51.6	18	58.1	
9月	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	
10月	42	31	26	83.9	16	51.6	15	48.4	20	64.5	
11月	47	30	27	90.0	16	53.3	17	56.7	24	80.0	
12月	50	28	25	89.3	21	75.0	18	64.3	21	75.0	
1月	25	16	12	75.0	10	62.5	9	56.3	8	50.0	
2月	0	0	0	—	0	—	0	—	0	—	
3月	2	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月30日まで及び1月20日から3月31日までの101日間全館利用休止。

※上記の施設の一時休止期間中に、やむを得ない理由から既存の予約分のうち計1日間、2件の貸し出しを行った。

(2) 利用目的、利用者別利用状況 (単位：件)

利用者別	公共団体等	学校	文化団体 サークル	企業・法人	個人	その他	合計
<b>令和3年度</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>296</b>	<b>15</b>	<b>73</b>	<b>33</b>	<b>418</b>
展示会	0	0	139	12	47	1	199
発表会	0	1	26	1	7	0	35
教室・ワークショップ	0	0	125	0	13	0	138
講演会	0	0	2	0	0	2	4
会議	0	0	2	1	2	29	34
その他	0	0	2	1	4	1	8

## 5-7. 弘前れんが倉庫美術館【指定管理施設 令和2年度～】

明治・大正期に建設され、近代産業遺産として弘前の風景を形作ってきた吉野町煉瓦倉庫を、PFI方式により、建築家の田根剛氏が改修し、美術館として再生した新しい文化施設である。

築100年に及ぶ煉瓦の建造物の耐震性能を高めつつ、残せるものは可能な限り残し「記憶の継承」と「風景の再生」をコンセプトにもつ建築空間では、その魅力を最大限に生かした国内外の先進的なアートを紹介するとともに、弘前そして東北地域の歴史、文化と向き合う同時代の作品を収集し、展示している。

施設には、スタジオやライブラリーも備え、市民が集い、創造するコミュニティの場としても機能している。

現代アートを通して、地域と世界を結び、多様なヴィジョンと豊かな感性に触れ、過去から現在、そして未来へと繋がる新たな創造性を喚起する文化創造の拠点を目指していく。

### (1) 令和4年度弘前れんが倉庫美術館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春夏プログラム 池田亮司展	◆4月16日(土)～8月28日(日) 119日間 フランス・パリと日本を拠点に国際的に活躍する作曲家/アーティストである池田亮司氏による13年ぶりとなる国内美術館での大規模な個展。建築にあわせて制作された「サイト・スペシフィック」な作品の展示を特徴とする当館の大空間において、各展示室の映像や音響が時に結びつきながら、空間と作品とが共鳴/共振する。
秋冬プログラム 「もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか？」 奈良美智展弘前2002-2006 ドキュメント展	◆9月17日(土)～3月21日(火・祝) 154日間 美術館になる前の煉瓦倉庫で開催された、本市出身の現代美術作家・奈良美智氏による三度の展覧会の軌跡を振り返る展覧会。三度の展覧会を、当時の展覧会準備の様子や展示風景を撮影した写真家による写真展示等により振り返るほか、過去に出展された奈良氏の絵画作品の展示などを予定。

※新型コロナウイルス感染症対策等のため変更する場合があります。

### (2) 令和3年度弘前れんが倉庫美術館展覧会入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数
春夏プログラム りんご宇宙 -Apple Cycle / Cosmic Seed	4月10日(土)～8月29日(火)	125	13,308
秋冬プログラム りんご前線 -Hirosaki Encounters	10月1日(金)～3月13日(日)	89	9,526
合 計		214	22,834

※8月31日～9月30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

### (3) 令和3年度弘前れんが倉庫美術館スタジオ等利用状況

利用可能日数 229日

室名	利用日数(日)	利用率(%)	件数(件)
スタジオA	56	24.5	57
スタジオB	133	58.1	159
スタジオC	82	35.8	109
市民ギャラリー	22	9.6	4
合 計	—	—	329

※8月31日～9月30日、1月20日～3月31日は新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

※上記施設の一時休止期間中に、やむを得ない理由から計7日間13件の貸し出しを行った。



## 6. スポーツ

---

---

6-1. 体育施設一覧	129
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	132
6-3. 体育施設利用状況一覧	136
6-4. 弘前市運動公園利用状況	139
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	139
6-6. 岩木山総合公園利用状況	140
6-7. 弘前市民体育館利用状況	141
6-8. 笹森記念体育館利用状況	142
6-9. 河西体育センター利用状況	143
6-10. 南富田町体育センター利用状況	144
6-11. 金属町体育センター利用状況	144
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	145
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	147
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	147
6-15. 温水プール石川利用状況	148
6-16. 相馬球場利用状況	148
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	148
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	149



6-1. 体育施設一覧（令和4年4月1日現在）

(\*：指定管理施設)

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
鷹揚園庭球場 *	下白銀町1番地1 公園地内	昭和26年	敷地面積 1,785㎡ コート 3面 (クレー) 競技面積 646㎡
弘前市第二市民プール *	中野三丁目6番地3	昭和42年6月	敷地面積 4,989.92㎡ 鉄筋コンクリート造 長さ50m、幅15m、深さ1.2m~1.4m 7コース
弘前市第三市民プール *	八幡町三丁目103番地	昭和46年8月	敷地面積 3,083㎡ N・K鋼製プール 長さ50m、幅15m、深さ1.1m~1.3m 7コース
弘前市城北ファミリープール *	八幡町一丁目9番地1	昭和59年7月19日	敷地面積 4,678㎡ アルミ合金製プール <input type="checkbox"/> 流水プール (流速1m/s) 長さ1周138m、幅6m、深さ1m <input type="checkbox"/> 幼児プール 深さ0.3m~0.4m、水面積218㎡ <input type="checkbox"/> スライダープール 深さ0.5m~0.6m、水面積132㎡ <input type="checkbox"/> ウォータースライダー 長さ25m、高さ7.5m、3レーン <input type="checkbox"/> プールサイド ゴム系塗装カラー仕上げ <input type="checkbox"/> プールハウス 鉄骨造平家建 218㎡
弘前市運動公園 *	豊田二丁目3番地 27-6411	昭和53年4月~	敷地面積 282,000㎡ <input type="checkbox"/> 庭球場8面 (人工芝・夜間照明) 敷地面積 7,400㎡ 観覧席 1,200人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 球技場 (ラグビー兼サッカー場) 敷地面積 18,000㎡ (人工芝・夜間照明) 観覧席 940人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> はるか夢球場 敷地面積 20,600㎡ グラウンド面積 13,605㎡ 収容人員 15,050人 メインスタンド 4,602人 内野席 2,248人 外野席 8,200人 両翼100m 中堅122m (夜間照明6基162灯) 昭54.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 自由広場 敷地面積 11,000㎡ <input type="checkbox"/> 芝生広場 敷地面積 4,600㎡ <input type="checkbox"/> 陸上競技場 敷地面積 29,000㎡ 第二種公認 トラック1周400m (全天候) 室内練習走路 全天候 50×4コース 収容人員 メインスタンド 2,000人 芝生スタンド 10,000人 昭55.8.17 供用開始 <input type="checkbox"/> 弘前克雪トレーニングセンター 床面積 3,961㎡ 主練習場 2,747㎡ (照明97灯) 投球練習場 171㎡ ウェイトリフティング場 160㎡ トレーニング室 85㎡ ロビー外 791㎡ 敷地面積 6,126㎡ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 昭57.12.10 供用開始 <input type="checkbox"/> 運動広場 (夜間照明) 敷地面積 21,080㎡ 投光器1KW96灯 グラウンド 15,049㎡ 照明柱 8基 スタンド 5,752㎡ 昭59.3.27 供用開始 <input type="checkbox"/> エントランス広場 敷地面積 6,300㎡

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
弘前市立弓道場 *	笹森町38番地 35-9449	昭和44年4月 昭和54年12月増築	木造カラー鋼板葺建 153.26㎡ 射場 80.46㎡ あづち 24.30㎡ 敷地面積 1,026.48㎡
弘前市民体育館 *	五十石町7番地 36-2515	昭和47年7月1日	鉄骨造カラー鋼板葺、地下1階、地上2階建 面積 4,415㎡ 収容人員 4,200人 1階フローア席 3,000人 2階固定席 900人 立見席 300人 競技面積 1,656㎡ (46m×36m) 敷地面積 10,925㎡
弘前B&G海洋センター *	八幡町一丁目9番地1 33-4545	昭和52年8月	□陸上部 23,595.34㎡ 敷地面積 1,921.21㎡ 体育館 864.00㎡ 武道場 450.00㎡ 管理棟外 607.75㎡ 運動広場 9,580.00㎡
	津賀野字岡本60番地	昭和53年8月	□水上部 敷地面積 1,806.59㎡ 艇庫面積 450.00㎡ (30m×15m) 更衣室 14.91㎡ (シャワー2基)
弘前市千年庭球場 *	小栗山字川合119番地7	昭和53年4月	コート面積 2,452㎡ 4面 (人工芝) 夜間照明6基 32灯 コートハウス 85㎡ (木造2階建)
小沢運動広場 *	小沢字御笠見59番地	昭和53年6月	敷地面積 16,440㎡ 野球場1 (夜間照明)、ゲートボール場2
悪戸河川敷簡易運動場	悪戸字鳴瀬69番地先	昭和41年	敷地面積 65,937㎡ 野球場4面、ソフトボール場1面
栄町河川敷簡易運動場	菟中中川原地内	昭和52年7月	敷地面積 11,912㎡ サッカー練習場 馬術練習場 アーチェリー練習場
加藤川河川敷運動広場	清野袋字岡部地内	平成10年4月1日	敷地面積 60,000㎡ 野球場2面、ゲートボール場2面、遊具施設
石川河川敷運動広場	石川字石川地内	平成10年4月1日	敷地面積 15,100㎡ 多目的広場、テニスコート (ハード) 2面
境関河川敷運動広場	境関字富岳地内	平成10年4月1日	敷地面積 27,700㎡ 多目的広場
笹森記念体育館 *	下白銀町2番地1 37-5508	平成2年7月1日	延床面積 1,328.57㎡ 武道場 390.96㎡ 競技場 391.36㎡ トレーニング室 60.07㎡
河西体育センター *	石渡一丁目19番地1 38-3200	平成5年9月1日	敷地面積 22,451.83㎡ 体育館 アリーナ競技面積952㎡ (28m×34m) 温水プール15m×3コース 幼児プール 多目的広場 8,645㎡ テニスコート (クレー) 2面 1,406㎡
弘前市温水プール石川 *	小金崎字村元125番地 49-7081	平成14年10月1日	敷地面積 13,281㎡ 温水プール 25m×6コース 15m×5.5m 幼児プール併設 健康ルーム 120㎡ エアロバイク、ウォークマシン、血圧計 研修室 90㎡ 会議室 60㎡ 多目的広場 7,405㎡
岩木川市民ゴルフ場 *	清野袋二丁目16-5 36-7855	平成6年4月20日	駐車場及び管理棟敷地面積 3655.90㎡ 河川占用面積 97,173㎡ 9ホール パー29 コース延長 (最長230m、最短80m) ニュースポーツコース



名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山総合公園 *	百沢字裾野195番地1 83-2311	平成4年6月～	敷地面積 28ha <input type="checkbox"/> 岩木山球場 敷地面積 21,813㎡ グラウンド 中堅122m 両翼100m 観覧席 12,500人 <input type="checkbox"/> センターコート 敷地面積 1,644㎡ コート数 1面 オールウェザー型・砂入り人工芝コート 観覧席 固定席 1,600人 <input type="checkbox"/> テニスコート 敷地面積 11,868㎡ コート数 20コート (砂入り人工芝コート) 夜間照明付 10コート 観覧席 2,000人 <input type="checkbox"/> 多目的体育館 建築面積 3,711㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート地下1階 地上3階・一部鉄骨造 アリーナ面積 1,640㎡ 40m×41m ちびっ子アリーナ、トレーニング室、その他 <input type="checkbox"/> 野外ステージ 敷地面積 713㎡ 建築面積 276㎡ 観覧席 (芝生) 1,000人 <input type="checkbox"/> 宿泊所 延床面積 698㎡ 宿泊人員 10室 74人 完成 平成11年8月 <input type="checkbox"/> 多目的グラウンド 施設 サッカー場 2面 敷地面積 21,804㎡ 完成 平成14年5月
岩木B&G海洋センター *	兼平字猿沢32番地11 82-5700	平成5年6月	敷地面積 3.6ha <input type="checkbox"/> 体育館 建築面積 984㎡ うち競技場 27.7m×31m=859㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート2階 (一部吹抜) <input type="checkbox"/> トレーニングルーム 建築面積 431㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 上屋根付プール 25m×13m 6コース (最深部1.2m) 幼児プール (最深部0.4m) <input type="checkbox"/> 多目的広場 敷地面積 25,650㎡
弘前市南富田町体育センター *	南富田町5番地2 34-6122	昭和51年3月	敷地面積 2,190㎡ 構造規模 鉄筋造2階建 <input type="checkbox"/> 体育館 敷地面積 718㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (40畳)
弘前市金属町体育センター *	金属町1番地9 87-2482	昭和53年1月	敷地面積 2,329㎡ 構造規模 鉄骨造地下1階付平屋建 <input type="checkbox"/> 体育室 敷地面積 437㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (25畳) <input type="checkbox"/> 会議室 敷地面積 96㎡
そうまロマンティックピア スキー場 *	水木在家字桜井44番地 84-2288	平成3年10月	敷地面積 67,214㎡ 施設 アドベンチャーコース 長さ 450m コスモコース 長さ 550m 最大斜度 (25度) 最少斜度 (10度) 平均斜度 (17度) 夜間照明付
相馬球場	黒滝字二ノ松本3番地1	平成8年	敷地面積 21,620㎡ 施設 野球場1面 中堅134m 両翼97m 夜間照明付、観覧席なし (立見席のみ)

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山百沢スキー場 *	百沢字東岩木山国有林 32林班	昭和39年12月	敷地面積 205,894㎡ 施設 第1ペアリフト 1,050m 第2ペアリフト 748m 第3ペアリフト 989m ロープトゥ 130m レストハウス (1Fファーストフード、 そばコーナー、インフォメーション、 2Fレストラン、B1F多目的会議室) 駐車場 (第1～3まで500台収容) 夜間照明付

## 6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況 (令和3年度)

名称	期間	場所	対象	回数	延参加者数
ストレッチ体操教室体操教室	4/5～6/21	市民体育館	一般	11	250
チェア体操教室	4/6～5/25	市民体育館	一般	7	44
ストレッチ体操教室	4/7～4/28	市民体育館	一般	4	70
ゆったり体力UPストレッチ教室	4/7～6/16	市民体育館	一般	9	100
体力づくり教室	4/8～5/6	市民体育館	一般	4	48
かけっこ教室	4/8～5/6	市民体育館	小学生	7	269
体力づくり教室	4/9～5/7	市民体育館	一般	5	71
チェア体操教室	4/12～5/24	市民体育館	一般	6	36
ラケットテニス体験教室	5/10～7/19	市民体育館	一般	9	128
ストレッチ体操&ウォーキング教室 (水曜)	5/12～7/21	市民体育館	一般	10	178
ストレッチ体操&ウォーキング教室 (木曜)	5/13～7/15	市民体育館	一般	9	177
体力づくり教室	5/14～7/9	市民体育館	一般	8	99
ゆったり体力UPストレッチ教室	7/7～8/25	市民体育館	一般	7	59
チェア体操教室	7/29～8/26	市民体育館	一般	4	57
ラケットテニス体験教室	8/24～10/26	市民体育館	一般	5	29
ストレッチ体操&ウォーキング教室 (水曜)	8/25～10/27	市民体育館	一般	5	73
ストレッチ体操&ウォーキング教室 (木曜)	8/26～10/28	市民体育館	一般	5	95
体力づくり教室	8/27～10/29	市民体育館	一般	5	75
ゆったり体力UPストレッチ教室	10/6～12/22	市民体育館	一般	11	106
チェア体操教室	10/7～11/4	市民体育館	一般	5	74
ストレッチ体操教室	11/24～1/12	市民体育館	一般	7	109
体力づくり教室	11/25～1/13	市民体育館	一般	7	110
体力づくり教室	11/26～1/14	市民体育館	一般	7	95

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
プールで体力づくり教室	5/6～6/17	温水プール石川	一般	6	174
水泳教室（平泳ぎ）	5/11～6/15	温水プール石川	一般	6	48
水泳教室（背泳ぎ）	5/14～6/18	温水プール石川	一般	6	52
水泳教室（クロール）	8/24～8/31	温水プール石川	一般	3	40
水泳教室（背泳ぎ）	10/1～10/22	温水プール石川	一般	4	27
水泳教室（平泳ぎ）	10/5～10/26	温水プール石川	一般	4	42
水泳教室（バタフライ）	11/2～11/19	温水プール石川	一般	6	78
小学生水泳教室	11/5～12/17	温水プール石川	小学生	7	123
水泳教室（背泳ぎ）	12/1～12/17	温水プール石川	一般	6	72
プールで体力づくり教室	12/6～1/17	温水プール石川	一般	4	91
水泳教室（クロール）	12/7～12/23	温水プール石川	一般	6	11
気軽にスポーツ体験教室	7/9～10/1	岩木海洋センター	一般	5	83
ソフトバレーボール体験教室	10/15～12/24	岩木海洋センター	一般	10	173
気軽にスポーツ体験教室	1/14	岩木海洋センター	一般	1	21
テニス体験教室（夜）	5/11～6/29	運動公園	一般	8	39
テニス体験教室（午前）	5/12～7/7	運動公園	一般	8	51
テニス体験教室（午前）	10/4～11/1	運動公園	一般	8	40
テニス体験教室（夜）	10/5～11/30	運動公園	一般	8	26
かけっこ教室	1/14	河西体育センター	小学生	1	11
春休みかけっこ教室	4/1～4/5	河西体育センター	小学生	3	113
チェア体操教室	4/1～5/13	河西体育センター	一般	6	45
チェア体操教室	5/20～7/1	河西体育センター	一般	6	106
かけっこ教室	5/24～6/14	河西体育センター	小学生	7	209
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	5/31～7/5	河西体育センター	一般	6	73
小学生水泳教室	6/11～7/16	河西体育センター	小学生	6	74
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	6/15～7/20	河西体育センター	一般	6	89
チェア体操教室	6/23～7/28	河西体育センター	一般	6	105
夏休みかけっこ教室	7/26～8/6	河西体育センター	小学生	12	261
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	8/23～10/11	河西体育センター	一般	4	37
かけっこ教室	8/23～8/30	河西体育センター	小学生	3	75

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
プールで体力づくり教室	8/23～10/4	河西体育センター	一般	3	69
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	8/26～10/14	河西体育センター	一般	3	36
小学生水泳教室（低学年）	10/1～10/15	河西体育センター	小学生	3	37
楽しく散歩ウォーク	10/7～11/4	河西体育センター	一般	5	57
チェア体操教室	10/8～11/12	河西体育センター	一般	5	36
かけっこ教室	11/4～11/17	河西体育センター	小学生	6	101
チェア体操教室	11/9～12/28	河西体育センター	一般	7	154
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	11/17～12/22	河西体育センター	一般	6	105
プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	11/18～12/23	河西体育センター	一般	6	52
かけっこ教室	12/1～12/17	河西体育センター	小学生	6	90
冬休みかけっこ教室	12/24～1/13	河西体育センター	小学生	6	234
チェア体操教室	1/14	河西体育センター	一般	1	20
筋膜リリース×ストレッチ教室	4/7～6/9	克雪トレーニングセンター	一般	9	78
筋膜リリース&ストレッチ教室	4/8～5/27	克雪トレーニングセンター	一般	9	77
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	4/6～5/25	金属町体育センター	一般	7	95
ソフトバレーボール体験教室	4/6～6/15	金属町体育センター	一般	10	169
気軽にスポーツ体験教室	4/9～6/25	金属町体育センター	一般	12	178
リフレッシュ☆ストレッチ教室	4/17～6/26	金属町体育センター	一般	9	156
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	5/13～7/29	金属町体育センター	一般	11	111
スポーツチャレンジ教室	6/22～8/3	金属町体育センター	一般	6	87
リフレッシュ☆ストレッチ教室	7/17～8/25	金属町体育センター	一般	6	73
ソフトバレーボール体験教室	8/17～10/12	金属町体育センター	一般	5	95
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	8/26～10/14	金属町体育センター	一般	3	33
スポーツチャレンジ教室	10/19～12/21	金属町体育センター	一般	9	141
リフレッシュ☆ストレッチ教室	11/6～12/25	金属町体育センター	一般	8	108
～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	11/11～12/23	金属町体育センター	一般	6	68
ボディバランス改善教室	4/8～6/24	弘前海洋センター	一般	10	267
かけっこ教室	6/23～7/14	弘前海洋センター	小学生	7	245
ストレッチ体操教室	7/12～8/2	弘前海洋センター	一般	4	103
ボディバランス改善教室	7/14～8/11	弘前海洋センター	一般	5	26

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
ボディバランス改善教室	7/15～8/19	弘前海洋センター	一般	4	97
かけっこ教室	10/6～11/10	弘前海洋センター	一般	7	157
楽しく散策ウォーク	4/15～7/15	りんご公園周辺	一般	11	124

### 6-3. 体育施設利用状況一覧

(1) 施設利用状況

(単位：件)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
鷹揚園庭球場		711	723	824	602	588
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	166 (76)	192 (57)	191 (53)	92 (25)	184 (70)
	球技場	454	575	695	650	664
	庭球場 (うち夜間利用)	5,039 (2,136)	4,926 (2,235)	4,980 (2,308)	4,295 (1,691)	4,363 (1,722)
	陸上競技場	76	65	64	19	31
	運動広場 (うち夜間利用)	157 (64)	230 (132)	149 (65)	65 (29)	137 (48)
	歩くスキー常設コース	4	4	7	1	1
	自由広場	20	14	21	1	11
	屋内ブルペン	598	1,061	849	940	679
	選手控室	18	32	9	2	14
	会議室	61	207	155	98	124
	克雪トレーニングセンター	1,606	1,773	1,381	1,116	805
	運動公園合計	8,199	9,079	8,501	7,279	7,013
第二市民プール		0	0	0	0	0
第三市民プール		0	0	0	0	0
城北ファミリープール			0	0	0	0
弓道場		534	486	490	568	383
千年庭球場 (うち夜間使用)		1,588 (738)	1617 (742)	1,598 (698)	1,213 (573)	1,197 (573)
悪戸河川敷運動場		646	616	519	276	399
加藤川河川敷運動場		344	331	316	180	202
境関河川敷運動場		3	3	1	0	0
石川河川敷運動場		44	50	78	58	61
栄町河川敷運動場		190	193	415	347	419
小沢運動広場 (うち夜間使用)		210 (102)	187 (89)	227 (105)	117 (54)	155 (85)
市民体育館		1,717	1,807	1,621	1,463	1,245
弘前海洋センター	体育館	640	730	702	578	442
	武道場	591	656	576	522	436
	多目的広場	136	153	169	120	127
	会議室	35	30	47	3	16
	弘前海洋センター合計	1,402	1,569	1,494	1,223	1,021
笹森記念体育館		1,517	1,387	1,400	1,155	918
河西体育センター	アリーナ	970	945	940	867	622
	プール	60	93	72	60	40
	テニスコート	158	96	109	74	72
	多目的広場	48	55	60	45	40
	河西体育センター合計	1,236	1,189	1,181	1,046	774
温水プール石川		865	814	747	383	594
南富田町体育センター		1,546	1,702	1,771	1,414	1,206
金属町体育センター		1,149	1,062	918	728	668

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
岩木海洋センター	アリーナ	998	1,020	1,010	950	810
	トレーニングルーム	495	480	465	404	316
	ミーティングルーム	32	43	42	48	47
	多目的広場	154	167	191	204	223
	プール	51	38	28	1	12
	岩木海洋センター合計	1,730	1,748	1,736	1,607	1,408
岩木山総合公園	野球場	57	59	63	34	47
	体育館	1,384	1,532	1,560	1,338	1,066
	多目的グラウンド	56	58	54	41	56
	テニスコート	728	720	589	475	482
	野外ステージ	0	0	0	3	1
	その他	0	0	147	112	102
	宿泊所	275	177	136	45	76
	岩木山総合公園合計	2,500	2,546	2,549	2,048	1,830
相馬球場	242	223	257	138	171	
そうまロマンティックピアスキー場						
岩木山百沢スキー場						
岩木川市民ゴルフ場						
合 計		26,373	27,332	26,643	21,845	20,252

(2) 利用人数一覧

(単位：人)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
鷹揚園庭球場		7,334	7,297	8,385	7,558	7,543
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	128,780 (6,533)	80,198 (3,176)	71,495 (2,484)	15,310 (1,213)	24,771 (2,826)
	球技場	35,018	36,564	36,418	25,969	25,843
	庭球場 (うち夜間利用)	56,321 (28,277)	51,971 (26,026)	53,618 (24,964)	42,123 (19,378)	44,368 (19,275)
	陸上競技場	47,313	43,363	36,731	20,412	27,325
	運動広場 (うち夜間利用)	14,764 (1,515)	16,427 (3,680)	10,632 (1,817)	2,936 (682)	4,479 (1,532)
	歩くスキー常設コース	512	764	357	582	195
	屋内ブルペン	3,705	8,353	6,971	6,368	3,938
	選手控室	750	891	147	40	174
	会議室	3,300	1,841	1,944	968	1,050
	自由広場	9,074	8,068	7,859	3,086	3,911
	克雪トレーニングセンター	109,519	119,716	90,879	27,600	17,097
	運動公園合計	409,056	368,156	317,051	145,394	153,151
第二市民プール	0	0	0	0	0	
第三市民プール	1,221	1,251	1,586	1,562	1,613	
城北ファミリープール	13,986	14,917	17,424	6,452	6,778	
弓道場	7,529	8,697	6,823	8,115	5,188	
千年庭球場 (うち夜間使用)	22,625 (9,498)	23,322 (10,018)	25,411 (10,753)	17,585 (7,889)	18,311 (8,580)	

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
悪戸河川敷運動場		45,665	43,651	36,729	10,004	14,442
加藤川河川敷運動場		5,861	6,890	6,867	5,125	4,635
境関河川敷運動場		75	30	10	0	0
石川河川敷運動場		617	351	767	466	419
栄町河川敷運動場		2,850	2,895	5,553	4,653	5,655
小沢運動広場 (うち夜間使用)		5,086 (2,091)	4,697 (1,801)	5,695 (1,729)	2,367 (1,167)	2,913 (1,436)
市民体育館		73,014	74,429	74,497	39,049	34,763
弘前海洋センター	体育館	31,895	31,267	32,229	21,664	19,633
	武道場	19,006	21,140	20,074	12,998	11,162
	多目的広場	9,070	7,519	8,838	5,912	5,394
	会議室	590	550	643	30	201
	弘前海洋センター合計	60,561	60,476	61,784	40,604	36,390
笹森記念体育館		46,218	45,617	47,394	35,699	26,866
河西体育センター	アリーナ	29,348	30,044	32,700	23,162	18,560
	プール	10,751	10,747	10,074	8,784	6,567
	テニスコート	570	332	421	308	218
	多目的広場	3,017	3,375	2,989	1,870	3,316
	河西体育センター合計	43,686	44,498	46,184	34,124	28,661
温水プール石川		50,720	47,925	41,545	10,754	23,826
南富田町体育センター		23,613	23,145	22,614	19,615	15,624
金属町体育センター		22,968	22,272	22,891	13,340	10,457
岩木海洋センター	アリーナ	19,654	18,841	20,340	15,156	11,920
	トレーニングルーム	11,535	10,425	11,711	8,140	7,380
	ミーティングルーム	886	1,328	945	537	949
	多目的広場	4,553	4,395	5,193	4,061	3,527
	プール	4,352	3,853	3,657	1,622	1,813
	岩木海洋センター合計	40,980	38,842	41,846	29,516	25,589
岩木山総合公園	野球場	9,767	9,240	9,671	2,935	6,217
	体育館	39,969	45,692	37,181	17,043	12,376
	多目的グラウンド	9,902	11,143	11,273	7,876	8,901
	テニスコート	18,866	14,530	16,441	7,673	8,826
	野外ステージ	0	0	0	43	10
	その他	6,425	3,034	3,162	1,219	1,130
	宿泊所	3,001	2,915	2,731	771	979
岩木山総合公園合計	87,930	86,554	80,459	37,560	38,439	
相馬球場		12,653	15,871	13,945	7,691	10,907
そうまロマンピアスキー場		129,706	148,399	114,225	163,829	75,140
岩木山百沢スキー場		223,288	254,991	231,821	274,407	111,640
岩木川市民ゴルフ場		19,133	19,408	21,263	18,390	19,511
合 計		<b>1,356,375</b>	<b>1,364,581</b>	<b>1,252,769</b>	<b>933,859</b>	<b>678,461</b>



## 6-4. 弘前市運動公園利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野球場	団体	件数	843	1,492	1,204	1,132	1,001
		人数	128,780	91,283	80,557	22,686	29,933
	個人		0	0	0	0	0
運動広場	団体	件数	157	230	149	65	137
		人数	14,764	16,427	10,632	2,936	4,479
	個人		0	0	0	0	0
庭球場	団体	件数	5,039	4,926	4,980	4,295	4,363
		人数	56,321	51,971	53,618	42,123	44,368
	個人		0	0	0	0	0
球技場	団体	件数	454	575	695	650	664
		人数	35,018	36,564	36,418	25,969	25,843
	個人		0	0	0	0	0
陸上競技場	団体	件数	76	65	64	19	31
		人数	36,489	33,140	28,808	9,100	12,036
	個人		10,824	10,223	7,923	11,312	15,289
自由広場	団体	件数	20	14	21	1	11
		人数	9,074	8,068	7,859	3,086	3,911
	個人		0	0	0	0	0
歩くスキー	団体	件数	4	4	7	1	1
		人数	512	764	357	582	195
	個人		0	0	0	0	0
合計		件数	6,593	7,306	7,120	6,163	6,208
		人数	291,782	248,440	226,172	117,794	136,054

(2) 運動広場種目別利用人数

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
サッカー	5,991	6,768	4,682	794	1,689
野球	6,093	3,819	3,060	1,606	1,897
ラグビー	20	0	35	30	0
ソフトボール	2,000	5,330	2,805	500	893
その他	660	510	50	6	0
合計	14,764	16,427	10,632	2,936	4,479

## 6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
主練習場	団体	件数	1,267	1,173	565	519	365
		人数	102,676	111,975	79,771	21,717	13,632
	個人		0	0	0	0	0
トレーニング室	団体	件数	10	330	198	95	78
		人数	123	2,198	847	636	295
	個人		1,174	1,731	1,793	246	144
ウェイト・リフティング場	団体	件数	51	129	121	96	70
		人数	1,482	1,460	1,351	739	337
	個人		0	572	987	979	800
会議室	団体	件数	278	141	76	57	61
		人数	4,064	1,780	1,142	798	281
	個人		0	0	0	0	0
合計		件数	1,606	1,773	960	767	574
		人数	109,519	119,716	85,891	25,115	15,489

## (2) 主練習場（投球練習場含む）種目別利用人数

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ソフトボール	6,374	8,534	6,225	2,139	1,651
サッカー	2,604	3,297	1,975	1,442	679
野球	11,300	13,587	9,517	10,325	5,657
ゲートボール	158	125	0	60	0
グラウンドゴルフ	4,184	4,210	4,029	3,672	1,502
運動会	1,945	2,411	2,872	700	84
テニス	0	0	0	0	0
スポーツ教室	277	869	0	0	0
ニュースポーツ（ペタンク等）	210	185	185	155	0
ラグビー	85	66	95	0	25
その他	70,517	78,691	59,861	3,224	4,034
合 計	97,654	111,975	84,759	21,717	13,632

## 6-6. 岩木山総合公園利用状況

## (1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野球場	団体	件数	57	59	63	34	47
		人数	9,767	9,240	9,671	2,935	6,217
	個人	0	0	0	0	0	
多目的グラウンド	団体	件数	56	58	54	41	56
		人数	9,902	11,143	11,273	7,876	8,901
	個人	0	0	0	0	0	
庭球場	団体	件数	728	720	589	475	482
		人数	18,866	14,530	16,441	7,673	8,826
	個人	0	0	0	0	0	
体育館	団体	件数	1,384	529	415	1,338	1,066
		人数	39,969	41,174	32,725	15,969	11,286
	個人	129	104	543	1,074	1,090	
野外ステージ	団体	件数	0	0	0	3	1
		人数	0	0	0	43	10
	個人	0	0	0	0	0	
宿泊所	団体	件数	275	177	136	45	76
		人数	3,001	2,915	2,731	771	979
	個人	0	0	0	0	0	
その他	団体	件数	0	0	147	112	102
		人数	0	0	3,162	1,219	1,130
	個人	6,425	3,034	0	0	0	
合 計		件数	2,500	1,543	1,404	2,048	1,830
		人数	88,059	82,140	76,546	37,560	38,439

## (2) 多目的グラウンドと体育館の種目別利用人数

(単位：人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
多目的 グラウンド	サッカー	9,902	11,143	11,273	7,876	8,901
	ラグビー	0	0	0	0	0
	計	9,902	11,143	11,273	7,876	8,901
体育館	室内テニス	1,453	1,274	2,634	719	635
	バスケットボール	27,103	32,619	23,114	10,791	5,268
	バドミントン	2,118	2,231	1,879	1,549	1,713
	バレーボール	36	231	83	158	98
	卓球	1,064	920	2,354	50	68
	トレーニング	0	0	0	759	467
	その他	3,867	3,899	2,661	3,017	4,127
	計	35,641	41,174	32,725	17,043	12,376
合計		45,543	52,317	43,998	24,919	21,277

## 6-7. 弘前市民体育館利用状況

## (1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

				平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体育館	団体	アマチュア スポーツ	件数	1,058	1,116	997	938	678
			人数	56,720	58,418	57,438	24,617	22,545
		興行・催物	件数	0	1	5	0	2
			人数	0	120	1,000	0	600
	個人			7,679	6,523	8,021	8,652	6,102
	計		件数	1,058	1,117	1,002	938	680
		人数	64,399	65,061	66,459	33,269	29,247	
会議室		件数	331	308	302	146	146	
		人数	4,879	4,498	4,523	1,819	1,655	
合計		件数	1,389	1,425	1,304	1,084	826	
		人数	69,278	69,559	70,982	35,088	30,902	

## (2) 体育館種目別利用人数

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
バドミントン	12,886	13,037	14,240	9,538	7,734
卓球	17,092	15,116	14,827	4,000	5,114
バスケットボール	6,684	9,597	9,477	5,759	5,777
バレーボール	5,617	2,436	4,150	2,236	1,202
体操	5,707	7,134	4,995	1,140	900
硬式テニス	3,715	3,315	3,328	2,939	1,143
スポーツ教室	1,304	1,235	1,327	0	1,319
剣道	0	0	0	0	0
ソフトテニス	4,573	4,863	3,775	3,671	1,701
サッカー・フットサル	202	21	103	10	128
ニュースポーツ (ラケットテニス・ソフトバレー等)	648	742	586	510	416
レクリエーション	75	177	906	435	958
運動会	0	0	0	0	0
その他	5,896	7,388	8,745	3,031	2,855
合計	64,399	65,061	66,459	33,269	29,247

## 6-8. 笹森記念体育館利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
武道場	団体	件数	870	817	816	652	469
		人数	22,781	23,852	24,874	13,357	9,204
	個人		0	0	0	6,658	5,418
	計	件数	870	817	816	652	469
		人数	22,781	23,852	24,874	20,015	14,622
	競技場	団体	件数	384	302	315	297
人数			17,167	15,519	17,041	5,080	4,498
個人		0	0	0	6,324	4,815	
計		件数	384	302	315	297	276
		人数	17,167	15,519	17,041	11,404	9,313
トレーニング室		件数	263	268	269	206	173
		人数	6,270	6,246	5,478	4,280	2,931
合計		件数	1,517	1,387	1,400	1,155	918
		人数	46,218	45,617	47,393	35,699	26,866

(2) 種目別利用人数

○武道場

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体操	6,677	7,303	8,056	5,396	2,462
ダンス	5,439	5,424	5,142	4,585	4,312
柔道	87	23	38	15	2
太極拳	2,815	3,186	3,205	2,856	2,226
エアロビクス	600	520	528	451	42
合気道	588	588	504	479	409
居合	3	12	39	0	0
剣道	539	192	587	30	53
躰道	164	118	120	65	53
なぎなた	388	248	43	0	0
柔術	31	2	4	138	34
空手	38	44	63	4	1
その他	5,412	6,192	6,545	5,996	5,028
合計	22,781	23,852	24,874	20,015	14,622

○競技場

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
卓球	4,093	4,213	3,110	3,301	2,458
バドミントン	5,163	6,288	5,229	4,201	3,786
民踊・舞踊	787	0	0	0	0
ソフトバレー	1,582	1,431	1,405	1,150	990
体操	0	0	0	0	0
バレーボール	1,418	1,160	1,437	1,872	1,733
インディアカ	0	0	0	0	0
その他	4,124	2,427	5,860	880	346
合計	17,167	15,519	17,041	11,404	9,313

## 6-9. 河西体育センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
アリーナ	団体	件数	970	945	940	867	622
		人数	29,348	30,044	29,255	19,497	15,839
	個人	0	0	3,445	3,665	2,721	
室内プール	団体	件数	60	93	72	60	40
		人数	10,751	10,747	8,599	3,497	517
	個人	0	0	1,475	5,287	6,050	
多目的広場	団体	件数	48	55	60	45	40
		人数	3,017	3,375	2,972	1,867	3,289
	個人	0	0	17	3	27	
テニスコート	団体	件数	158	96	109	74	72
		人数	570	332	421	308	218
	個人	0	0	0	0	0	
合 計		件数	1,236	1,189	1,181	1,046	774
		人数	43,686	44,498	46,184	34,124	28,661

(2) 種目別利用人数

○アリーナ

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
バスケットボール	3,003	2,099	3,549	2,686	1,697
バレーボール	2,660	3,419	3,447	67	664
バドミントン	181	183	197	496	775
卓球	1,699	940	1,568	485	248
バウンドテニス	1,106	1,093	1,042	1,025	818
ラージボール卓球	0	0	0	413	171
ソフトテニス	1,405	1,434	1,874	1,806	1,004
レクリエーション	677	267	390	45	191
インディアカ	232	195	172	204	0
運動会	1,020	1,200	1,414	690	410
サッカー・フットサル	2,649	2,316	3,023	2,460	1,897
ドッジボール	0	0	0	0	0
体操	0	0	576	0	0
硬式テニス	1,095	763	804	819	309
スポーツ教室	1,571	1,749	1,571	3,188	2,296
その他	12,050	14,386	13,073	8,778	8,080
合 計	29,348	30,044	32,700	23,162	18,560

○多目的広場

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野球	2,693	3,173	2,622	1,707	3,069
ゲートボール	25	0	0	0	0
グラウンドゴルフ	140	160	150	80	220
その他	159	42	217	83	27
合 計	3,017	3,375	2,989	1,870	3,316

## ○テニスコート

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
硬式テニス	292	123	109	31	38
ソフトテニス	278	209	312	277	180
合 計	570	332	421	308	218

## ○プール

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
水泳	9,298	8,736	8,599	7,719	6,050
スポーツ教室	1,453	2,011	1,475	1,065	517
その他	0	0	0	0	0
合 計	10,751	10,747	10,074	8,784	6,567

## 6-10. 南富田町体育センター利用状況

## ○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
体育室	団体	件数	854	924	1,041	921	750
		人数	10,275	11,961	12,253	11,234	9,049
	個人		8,652	6,085	5,893	5,381	4,093
	計	件数	854	924	1,041	921	750
人数		18,927	18,046	18,146	16,615	13,142	
和室		件数	690	778	730	493	456
		人数	4,681	5,099	4,468	3,000	2,482
休憩室		件数	2	0	0	0	0
		人数	5	0	0	0	0
合 計		件数	1,546	1,702	1,771	1,414	1,206
		人数	23,613	23,145	22,614	19,615	15,624

## 6-11. 金属町体育センター利用状況

## ○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
体育室	団体	件数	647	621	560	483	476
		人数	11,378	10,095	11,231	7,515	6,799
	個人		5,030	6,392	5,648	3,719	2,289
	計	件数	647	621	560	483	476
人数		16,408	16,487	16,879	11,234	9,088	
和室		件数	502	137	123	67	53
		人数	6,560	2,046	2,405	653	371
集会室		件数	0	304	235	178	139
		人数	0	3,739	3,607	1,453	998
合 計		件数	1,149	1,062	918	728	668
		人数	22,968	22,272	22,891	13,340	10,457

## 6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体育館	団体	件数	640	730	702	578	442
		人数	31,895	31,267	32,229	14,122	13,300
	個人		0	0	0	7,542	6,333
	計	件数	640	730	702	578	442
		人数	31,895	31,267	32,229	21,664	19,633
会議室		件数	35	30	47	3	16
		人数	590	550	643	30	201
武道場	団体	件数	591	656	576	522	436
		人数	19,006	21,140	20,074	11,680	10,307
	個人		0	0	0	1,318	855
	計	件数	591	656	576	522	436
		人数	19,006	21,140	20,074	12,998	11,162
多目的広場	団体	件数	136	153	169	120	127
		人数	9,070	7,519	8,838	5,480	5,227
	個人		0	0	0	432	167
	計	件数	136	153	169	120	127
		人数	9,070	7,519	8,838	5,912	5,394
合 計		件数	1,402	1,569	1,494	1,223	1,021
		人数	60,561	60,476	61,784	40,604	36,390

(2) 種目別利用人数

○体育館

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
バドミントン	7,958	8,311	8,049	7,962	6,930
テニス	1,541	1,387	1,276	1,437	532
バスケットボール	2,626	2,982	3,892	1,470	1,836
卓球	3,680	4,026	3,146	2,066	2,478
柔道	800	1,050	1,460	60	180
体操	261	135	236	118	27
剣道	2,123	1,714	1,744	0	570
バレーボール	2,443	1,778	1,947	1,646	1,518
インディアカ	0	0	0	0	2
サタディブラン	0	0	0	0	0
ソフトバレーボール	17	246	107	0	0
その他	10,446	9,638	10,372	6,905	5,560
合 計	31,895	31,267	32,229	21,664	19,633

## ○武道場

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体操	4,172	5,022	3,904	3,035	2,344
空手	2,885	3,228	2,957	2,255	1,728
柔道	1,189	1,287	1,531	62	247
スポーツ教室	0	0	0	0	0
剣道	1,786	1,756	1,651	1,558	1,264
少林寺拳法	0	0	0	0	0
なぎなた	989	1,188	861	568	777
剣道	2,448	2,379	2,521	773	1,205
津軽じょっぱり太鼓	569	960	1,160	421	240
合気道	1,059	1,100	1,025	880	700
レスリング	0	0	0	0	0
その他	3,909	4,220	4,464	3,446	2,657
<b>合 計</b>	<b>19,006</b>	<b>21,140</b>	<b>20,074</b>	<b>12,998</b>	<b>11,162</b>

## ○多目的広場

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ゲートボール	696	771	799	152	70
運動会	1,522	1,710	1,395	1,020	460
グラウンドゴルフ	5,049	3,582	5,118	3,221	3,620
ペタンク	0	0	0	0	0
ソフトボール	170	200	290	15	0
その他	1,633	1,256	1,236	1,504	1,244
<b>合 計</b>	<b>9,070</b>	<b>7,519</b>	<b>8,838</b>	<b>5,912</b>	<b>5,394</b>

## ○海洋性スポーツ普及活動（ヨット・カヌー）

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ヨット・カヌー教室	440	1,543	1,552	402	1,168
海洋クラブ自主見学					
見学者					
<b>合 計</b>	<b>440</b>	<b>1,543</b>	<b>1,552</b>	<b>402</b>	<b>1,168</b>



### 6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
アリーナ	団体	件数	998	1,020	1,010	950	810
		人数	17,792	16,825	18,560	13,518	10,372
	個人		1,862	2,016	1,780	1,638	1,548
	計	件数	998	1,020	1,010	950	810
		人数	19,654	18,841	20,340	15,156	11,920
多目的広場		件数	154	167	191	204	223
		人数	4,553	4,395	5,193	4,061	3,527
ミーティングルーム		件数	32	43	42	48	47
		人数	886	1,328	945	537	949
トレーニングルーム	団体	件数	495	480	465	404	316
		人数	6,656	6,150	7,686	4,607	4,334
	個人		4,879	4,275	4,025	3,533	3,046
	計	件数	495	480	465	404	316
		人数	11,535	10,425	11,711	8,140	7,380
プール	団体	件数	51	38	28	1	12
		人数	2,832	2,294	1,929	0	357
	個人		1,520	1,559	1,728	1,622	1,456
	計	件数	51	38	28	1	12
		人数	4,352	3,853	3,657	1,622	1,813
合計		件数	1,730	1,748	1,736	1,607	1,408
		人数	40,980	38,842	41,846	29,516	25,589

### 6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数

(単位：人)

施設	年度	開場期間	6月	7月	8月	9月	合計
第2プール	29年度	休場	0	0	0	0	0
	30年度	休場	0	0	0	0	0
	元年度	休場	0	0	0	0	0
	2年度	休場	0	0	0	0	0
	3年度	休場	0	0	0	0	0
第3プール	29年度	7月1日～9月3日(開場61日間)	0	828	1,184	81	2,093
	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	0	738	464	19	1,221
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	26	765	442	18	1,251
	2年度	7月4日～8月30日(開場55日間)	62	718	794	12	1,586
	3年度	7月3日～8月29日(開場55日間)	0	956	657	0	1,613
城北プール	29年度	7月1日～9月3日(開場61日間)	0	7,674	6,258	54	13,986
	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	173	8,581	6,014	149	14,917
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	152	6,523	10,604	145	17,424
	2年度	7月4日～8月30日(開場50日間)	0	1,622	4,830	0	6,452
	3年度	7月3日～8月29日(開場50日間)	0	3,587	3,191	0	6,778
合計	29年度	延べ121日間	0	8,412	6,722	73	15,207
	30年度	延べ122日間	199	9,346	6,456	167	16,168
	元年度	延べ122日間	214	7,241	11,398	157	19,010
	2年度	延べ105日間	0	2,133	5,881	0	8,014
	3年度	延べ105日間	0	4,543	3,848	0	8,391

## 6-15. 温水プール石川利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
温水プール	件数	218	219	195	44	169
	人数	32,933	31,831	28,959	6,666	18,156
研修室	件数	268	205	210	117	140
	人数	2,422	1,818	1,527	784	816
会議室	件数	24	15	8	2	35
	人数	226	172	85	19	276
多目的広場	件数	6	12	7	2	5
	人数	325	837	584	151	260
健康ルーム	件数	349	363	327	218	245
	人数	14,814	13,267	10,390	3,134	4,318
合 計	件数	865	814	747	383	594
	人数	50,720	47,925	41,545	10,754	23,826

## 6-16. 相馬球場利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	242	223	257	138	171
人数	12,653	15,871	13,945	7,691	10,907

## 6-17. そうまロマンチックピアスキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
リフト 利用券	1回券	3,664	3,500	2,603	3,620	1,995
	11回券	246	347	282	341	263
	午前券					
	4時間券	2,826	3,258	2,224	2,516	1,635
	午後券					
	1日券	262	805	503	740	386
	午後&ナイター券	33	50	38	46	68
	ナイター券	916	798	583	839	466
	シーズン券(市内)	292	335	252	356	234
	シーズン券(市外)	5	3	11		
	合 計		8,244	9,096	6,496	8,458
利用延べ人数		129,673	148,399	114,225	163,829	75,140

## 6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
リフト 利用券	1回券	5,678	6,410	5,461	6,296	2,644
	11回券	1,044	1,090	983	1,142	609
	4時間券	6,668	8,340	7,474	8,572	4,341
	1日券	849	2,857	1,908	1,998	884
	午後&ナイター券	145	115	93	121	109
	ナイター券	1,245	1,574	1,126	1,461	759
	シーズン券(市内)	413	429	398	512	539
	シーズン券(市外)	49	50	62		
		合計	16,091	20,865	17,505	20,102
利用延べ人数		223,288	254,991	231,821	274,407	111,640



## 7. 名簿

---

---

7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿 .....	153
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会 .....	154
7-3. 弘前市中学校教育研究会 .....	154
7-4. 弘前市教育支援委員会 .....	155
7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師 .....	157
7-6. 弘前市社会教育委員 .....	159
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員 .....	159
7-8. 弘前市立図書館協議会委員 .....	160
7-9. 弘前市立博物館協議会委員 .....	160
7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員 .....	160
7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員 .....	160
7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員 .....	161
7-13. 弘前市文化財審議委員 .....	161
7-14. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員 .....	161
7-15. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員 .....	162
7-16. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員 .....	162
7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員 .....	162
7-18. 弘前市スポーツ指導員 .....	162
7-19. 弘前市スポーツ推進委員 .....	163



## 7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿

令和4年4月1日現在

学 校 名		所 在 地	電 話 番 号	校 長	教 頭	
小 学 校	1	自得小学校	鬼沢字菖蒲沢109-4	98-2221	宮野 康彦	田村 修
	2	高杉小学校	高杉字神原7-1	95-2014	工藤 茂都	地主 尚子
	3	船沢小学校	細越字早稲田42	96-2120	三浦 隆史	佐藤 信孝
	4	三省小学校	中崎字野脇142-2	95-2219	小笠原 朋子	櫻庭 巨樹
	5	致遠小学校	浜の町北一丁目7-1	34-3251	三上 文章	工藤 直樹
	6	城東小学校	大久保字西田105-40	32-4054	沢田 明伸	齊藤 伸弥
	7	福村小学校	福村一丁目1-1	27-6679	山口 祝一	村元 治
	8	豊田小学校	豊田一丁目4-1	27-7820	成田 王仁	工藤 雅督
	9	堀越小学校	門外一丁目3-3	27-4869	澤田 雄	田澤 安昭
	10	文京小学校	中野一丁目1-1	32-5866	成田 頼昭	工藤 武久
	11	千年小学校	小栗山字川合119-7	87-2012	蒔苗 隆文	工藤 貴士
	12	大和沢小学校	狼森字天王12-1	87-2234	高木 威	地主 司
	13	小沢小学校	大開二丁目5-1	88-3016	木村 潤一	佐藤 貴史
	14	青柳小学校	悪戸字村元7-2	32-4600	中野 正寛	田中 剛
	15	東目屋小学校	桜庭字清水流39	86-2011	岡田 英樹	相澤 純子
	16	和徳小学校	代官町107-3	32-0725	山口 安祈子	宮本 隆嘉
	17	時敏小学校	宮園一丁目5-1	34-3255	木村 文宣	櫻井 光彦
	18	城西小学校	新町236-1	32-0247	石田 睦子	沖島 貴久
	19	第三大成小学校	富田町47	32-2846	相馬 伸光	田中 公寿
	20	朝陽小学校	在府町36	32-3647	山本 正弘	小山内 早苗
	21	桔梗野小学校	桔梗野二丁目21	32-4078	福田 真実	森谷 卓生
	22	石川小学校	石川字庄司川添19-1	92-2110	對馬 匠	宮崎 研也
	23	西小学校	茜町三丁目2-1	34-1335	齋藤 祥子	猪股 健
	24	松原小学校	松原東二丁目17	87-5900	菊池 諭	須藤 育生
	25	東小学校	城東中央五丁目6-1	27-1588	清水 峰夫	工藤 佳世子
	26	北小学校	青山三丁目15-1	33-6780	前田 清幸	鈴木 直大
	27	大成小学校	御幸町13-1	32-2591	山田 司	齊藤 雅子
	28	裾野小学校	十面沢字轡293	99-7131	河島 勝行	石田 雅昭
	29	新和小学校	青女子字桜荊292-4	73-2673	今 由香里	福士 浩
	30	岩木小学校	五代字前田451	82-3008	鎌田 猛	三ツ橋 一弘
	31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	佐藤 志保子
	32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本2-4	84-3107	松木 弘志	桶田 義和
中 学 校	1	新和中学校	種市字小島57-2	73-2276	神田 昌彦	岩間 一人
	2	船沢中学校	富栄字浅井名1	96-2130	岩渕 智恵	千葉 暁生
	3	東目屋中学校	桜庭字清水流63-3	86-2015	藤田 澄生	工藤 暢之
	4	第一中学校	和徳町363-13	32-3949	横山 晴彦	後藤 光生
	5	第二中学校	平岡町72	32-4607	相馬 英明	境 義一
	6	第三中学校	豊原一丁目3-3	32-2361	成田 隆道	須郷 祐一
	7	第四中学校	樹木五丁目2-6	32-5244	石田 盛彦	奈良 篤志
	8	第五中学校	川先二丁目4-1	27-3064	今 智人	成田 茂樹
	9	石川中学校	石川字庄司川添19-1	92-3310	木村 傑	前田 達哉
	10	北辰中学校	高杉字五反田191	95-2019	長尾 朗	三上 哲矢
	11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森40	93-2219	古川 和生	三上 剛司
	12	南中学校	原ヶ平字山中20-13	88-1441	木村 憲夫	工藤 慎也
	13	東中学校	末広三丁目2-1	26-0575	千葉 敦	棟方 貴文
	14	津軽中学校	五代字早稲田478	82-3004	葛西 孝司	葛原 秀人
	15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	相馬 秀樹
	16	相馬中学校	紙漉沢字山越48	84-2312	東海 孝尚	三上 俊英

### 7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会 (令和4年度)

会 長	成田 頼昭 (文京)		
副 会 長	木村 潤一 (小沢)	三ツ橋 一弘 (岩木)	齋藤 祐子 (北)
監 査 委 員	齋藤 祥子 (西)	工藤 直樹 (致遠)	地主 司 (大和沢)
事 務 局	工藤 武久 (文京)	中村 真吾 (文京)	

単位研究会	会 長	事 務 局	
国 語	福田 真実 (桔梗野)	建部 拓 (北)	
社 会	蒔苗 隆文 (千年)	田澤 賢治 (石川)	
算 数	工藤 茂都 (高杉)	白尾 真衣 (高杉)	
理 科	菊池 諭 (松原)	長尾 琢磨 (新和)	
音 楽	石田 睦子 (城西)	築館 潤子 (三省)	
造 形	岡田 英樹 (東目屋)	神 隆子 (朝陽)	
体 育	相馬 伸光 (第三大成)	齊藤 裕 (小沢)	
養 護	齋藤 祐子 (北)	外崎 真理子 (松原)	
外 国 語	今 由香理 (新和)	前田 祥貴 (船沢)	
生 活	小笠原 朋子 (三省)	木村 妙 (福村)	
家 庭	齋藤 祥子 (西)	工藤 愛 (城東)	
道 徳	鎌田 猛 (岩木)	古川 麻紀子 (城東)	
特 活	成田 王仁 (豊田)	柳谷 健太 (三省)	古川 輝明 (松原)
視 聴 覚	對馬 匠 (石川)	藤林 正 (石川)	
学校図書館	三浦 隆史 (船沢)	佐藤 民子 (豊田)	
特別支援	山田 司 (大成)	山口 登 (和徳)	
保 健	木村 潤一 (小沢)	阿保 修平 (文京)	

### 7-3. 弘前市中学校教育研究会 (令和4年度)

会 長	横山 晴彦 (第一)		
副 会 長	相馬 英明 (第二)	後藤 光生 (第一)	工藤 敦史 (第一)
監 事	工藤 利彦 (常盤野)	千葉 暁生 (船沢)	
顧 問	鈴木 一哉 (市教委)		
事 務 局	工藤 敦史 (第一)		

単位研究会	部 会 長	事 務 局	
国 語	長尾 朗 (北辰)	越前 純子 (東)	
社 会	石田 盛彦 (第四)	下村 洋平 (相馬)	三上 真太郎 (南)
数 学	木村 憲夫 (南)	葛原 秀人 (津軽)	菊地 貴幸 (津軽)
理 科	古川 和生 (裾野)	三上 玄 (第一)	田川 香織 (第一)
英 語	今 智人 (第五)	廣瀬 保仁 (第四)	伊藤 かずみ (第四)
音 楽	岩渕 智恵 (船沢)	葛西 佳子 (船沢)	
美 術	東海 孝尙 (相馬)	中谷 章子 (津軽)	原 昌弥 (第三)
保 体	葛西 孝司 (津軽)	鳴海 光司 (津軽)	山形 和真 (津軽)
養 護	阿保 佳奈子 (北辰)	金枝 智恵子 (第二)	小沢 悠 (津軽)
技術・家庭	竹林 雄二 (第一)	小林 司 (第二)	
道 徳	石田 盛彦 (第四)	鳴海 剛 (津軽)	中谷 章子 (津軽)
生徒指導	木村 傑 (石川)	成田 長憲 (石川)	岩崎 和弘 (石川)
特別活動	相馬 英明 (第二)	島田 裕太 (第二)	小林 司 (第二)
視 聴 覚	藤田 澄生 (東目屋)	蒔苗 康弘 (南)	高森 大樹 (裾野)
学習指導	横山 晴彦 (第一)	葛西 貴子 (第五)	穂元 智子 (第五)
特別支援	千葉 敦 (東)	佐藤 貴文 (東)	西館 則子 (東)
保 健 指 導	工藤 利彦 (常盤野)	小沢 悠 (津軽)	阿保 佳奈子 (北辰)



## 7-4. 弘前市教育支援委員会（令和4年度）

令和4年5月9日現在

○委員（9名：2名兼専門員）

	氏名	所属・役員等
委員長	山田 司	弘前市立大成小学校長
副委員長	相馬 玲子	みどり保育園長
委員	斉藤 まなぶ	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	東海 孝尚	弘前市立相馬中学校長
	木村 憲一	青森県立弘前第一養護学校教頭
	長内 かおる	青森県弘前児童相談所長
	増田 貴人	弘前大学教育学部学校教育講座(特別支援教育分野)教授
	三浦 睦智美	弘前大清水学園長

○専門員（29名）

	氏名	所属・役員等
知的障害 発達障害 情緒障害部	齋藤 文男	弘前愛成会病院副院長
	栗林 理人	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	斉藤 まなぶ	弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学科教授
	坂本 由唯	弘前大学医学部附属病院神経科精神科助教
	渡邊 加世子	弘前大学教育学部附属特別支援学校教諭
	飯田 かおり	青森県立弘前第一養護学校教諭
	鈴木 忍	青森県立弘前第二養護学校教諭
	前田 正子	弘前市立城西小学校教諭
	鎌田 奈緒子	弘前市立城東小学校教諭
	小山内 恵津子	弘前市立朝陽小学校教諭
	尾田 まり子	弘前市立第三大成小学校教諭
	工藤 誠	弘前市立城東小学校教諭
	前田 涼子	弘前市立時敏小学校教諭
	蒔苗 祥子	弘前市立豊田小学校教諭
	工藤 宏美	弘前市立福村小学校教諭
	花岡 孝将	弘前市立大成小学校教諭
	木嶋 真紀	弘前市立文京小学校教諭
	相馬 吏津子	弘前市立第三中学校教諭
	西舘 則子	弘前市立東中学校教諭
西澤 東	(公認心理師)	
言語障害 聴覚障害部	蔦川 真由子	弘前市立岩木小学校教諭
	会津 美穂子	青森県立弘前聾学校教諭
	浅田 るみ子	弘前市立岩木小学校教諭
	今井 康雄	弘前市立岩木小学校教諭
	木村 江里子	弘前市立堀越小学校教諭
	北城 孝子	弘前市立大成小学校教諭
	高木 愛	弘前市立大成小学校教諭
	佐藤 悟	弘前市立津軽中学校教諭

○事務局（15名）

	氏名	所属・職名等
事務局長	小笠原 恭史	教育センター所長
総務係	竹内 守康	教育センター所長補佐
	佐藤 耕人	教育センター指導主事
	相馬 武志	教育センター指導主事
	佐藤 史子	教育センター指導主事
	古川 洋	教育センター指導主事
	山本 琢也	教育センター指導主事
	岩澤 恵子	幼児ことばの指導員
	西沢 勝則	学びの協力員
教育相談係	福井 幸子	会計年度任用職員(公認心理師)
	高橋 静	会計年度任用職員(教育相談員)
	新屋 由華里	会計年度任用職員(教育相談員)
	一戸 香澄	会計年度任用職員(教育相談員)
庶務係	京野 裕子	会計年度任用職員(事務員)
	二階堂 史絵	会計年度任用職員(事務員)

【任期】令和3年5月8日～令和5年5月7日

## 7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

○小学校

令和4年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
自得小学校	倉田 保夫	工藤 孝志	佐藤 成彦	渋谷 哲司	齋藤 武
高杉小学校	荒井 宏治	野田 康子	佐藤 成彦	副島 邦雄	葛西 久美子
船沢小学校	柿崎 良樹	奈良 馨	北山 裕隆	市村 暢康	原田 美恵子
三省小学校	倉田 保夫	加藤 智博	佐藤 成彦	清 達児	福士 眞佐子
致遠小学校	梅村 芳文	古川 智美	武田 育子	市村 誠子	加藤 傑
	工藤 恵美子			神 智昭	
城東小学校	福士 玄	鳴海 友洋	北山 裕隆	明本 康伸	相馬 渉
福村小学校	村中 秀樹	荒井 優子	佐藤 成彦	石岡 隆弘	菊池 清長
				澤田 健	
豊田小学校	松原 徹	荒井 優子	南場 淳司	赤石 美恵子	白井 健裕
				吉田 昭文	
堀越小学校	村中 秀樹	伊藤 忠	武田 育子	野村 幸司	佐々木 克典
				矢川 智之	
文京小学校	小堀 博文	松本 光生	福島 龍之	相田 治希	磯木 富貴子
				伊澤 裕紀子	
千年小学校	秋田 直子	松本 光生	秋田 三和興	小山 方子	菊池 清二
				渡辺 健一	
大和沢小学校	小石 陽一	小堀 宏理	南場 淳司	石岡 隆弘	菊池 清二
小沢小学校	八木 秀樹	鳴海 友洋	秋田 三和興	秋元 啓志	横山 浩章
				工藤 友寿	
青柳小学校	秋田 直子	野月 徳実	武田 育子	佐藤 孝雄	田中 満
東目屋小学校	澤田 美彦	野月 徳実	佐藤 成彦	波多野 潤一	前田 峻輔
和徳小学校	五日市 敬	吉田 恒一	武田 育子	松山 貴紀	白井 健裕
時敏小学校	柿崎 良樹	加藤 智博	福島 龍之	吉田 敏弘	前田 峻輔
				松枝 卓之	
城西小学校	工藤 恵美子	高橋 大介	秋田 二郎	笹村 秀隆	相馬 浩美
第三大成小学校	八木 秀樹	加藤 智博	阿部 尚央	稲見 健一郎	高坂 昌子
朝陽小学校	佐藤 博彦	成田 清美	武田 育子	赤石 茂	田中 満
桔梗野小学校	八木 秀樹	野田 康子	秋田 三和興	柴田 知佳	磯木 雄之輔
石川小学校	工藤 幸志	鳴海 友洋	阿部 尚央	澤田 祐也	高木 弘子
西小学校	塩谷 睦子	成田 清美	秋田 二郎	関 昌子	横山 智士
松原小学校	河内 暁一	一戸 敏	秋田 三和興	佐藤 順規	佐々木 克典
東小学校	荒井 宏治	荒井 優子	佐藤 成彦	田中 尊仁	相馬 渉
				三浦 透	
北小学校	柿崎 良樹	目時 友美	福島 龍之	梅村 英之	前田 峻輔
大成小学校	柿崎 良樹	一戸 敏	佐藤 成彦	関 豊	佐々木 克典
裾野小学校	塩谷 睦子	小堀 宏理	武田 育子	松野 栄史	山本 壮彦
新和小学校	八木 秀樹	原 藍子	阿部 尚央	天内 孝昌	原田 美恵子
岩木小学校	長谷川 武久	岩船 裕一	秋田 二郎	大塚 知子	横山 浩章
	箕浦 恵			依光 高志	
常盤野小学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬小学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	梅原 一浩	中川 潤一

## ○中学校

令和4年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
新和中学校	場崎 潔	原 藍子	阿部 尚央	中村 亨	原田 美恵子
船沢中学校	石澤 誠	山内 宏大	北山 裕隆	渡辺 康一	原田 美恵子
東目屋中学校	澤田 美彦	野月 徳実	佐藤 成彦	三尾 和久	澄川 栄子
第一中学校	大津 幸世	吉田 恒一	北山 裕隆	波多野 祐一	八木橋 雄一
	三国谷 淳			杉山 知樹	
第二中学校	鳴海 康方	高橋 大介	秋田 二郎	横山 聡	坂本 純一
	倉田 保夫			相田 恵子	
第三中学校	高橋 修一	一戸 敏	秋田 三和興	相田 治一	加藤 好美
	石岡 昭			毛内 詳雄	
第四中学校	伊藤 重豪	黒坂 成希	阿部 尚央	角倉 紳	磯木 雄之輔
	坂本 祥一			毛内 裕文	
第五中学校	青山 仁志	太田 卓也	福島 龍之	八木橋 靖子	高阪 昌子
	伊藤 透			山崎 尚之	
石川中学校	畑山 亨	鳴海 友洋	阿部 尚央	清藤 浩之	高木 弘子
北辰中学校	八木 温子	高橋 大介	北山 裕隆	藤田 亮	齋藤 武
裾野中学校	岩根 覚	小堀 宏理	武田 育子	高地 義孝	山本 壮彦
南中学校	成田 英俊	松本 光生	佐藤 成彦	大津 匡志	工藤 真
				佐藤 雄大	
東中学校	佐藤 博彦	原 藍子	北山 裕隆	遠藤 寛	上田 寿夫
	淀野 啓			田口 大	
津軽中学校	須藤 武行	岩船 裕一	秋田 二郎	佐藤 正治	葛西 久美子
常盤野中学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬中学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	広瀬 寿秀	横山 智士

## 7-6. 弘前市社会教育委員

令和4年8月29日現在

氏名	所属・役職等
相馬 伸光	弘前市立第三大成小学校校長
古川 和生	弘前市立裾野中学校校長
成田 むつ子	元県職員（保健師）
鈴木 純子	読み聞かせボランティアグループ「テラーズ」代表
佐藤 義光	元青森県立弘前実業高等学校校長
川越 俊昭	弘前市町会連合会青少年育成委員会委員長
生島 美和	帝京大学教育学部准教授
越村 康英	弘前大学教育学部准教授
白藤 隆士	公募
中田 早樹子	公募

【任期】令和4年8月1日～令和6年7月31日

## 7-7. ひろさき教育創生市民会議委員

令和4年7月6日現在

氏名	所属・役職等
福島 裕敏	弘前大学教育学部学部長
萩臺 美紀	柴田学園大学助教
松橋 俊輔	弘前学院大学文学部講師
木村 文宣	弘前地区小学校長会会長
成田 隆道	弘前市中学校長会会長
古川 浩樹	青森県高等学校長協会中南地区会長
福島 龍之	弘前市学校保健会会長
鈴木 勝久	弘前市連合父母と教師の会事務局長
桶谷 昌宏	青森県高等学校PTA連合会中南地区協議会
小館 孝浩	青森県教育庁中南教育事務所所長
長内 かおる	中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室総室長
佐藤 忠全	青森県立弘前第一養護学校校長
中村 和敏	弘前警察署生活安全課課長
浅原 奈苗	青森県公認心理師・臨床心理士協会副会長
相馬 隆子	弘前人権擁護委員協議会人権擁護委員
矢田 公夫	弘前地区少年警察ボランティア連絡会監事
川越 俊昭	弘前市町会連合会青少年育成委員会委員長
佐藤 信隆	弘前市町会連合会理事
大湯 恵津子	弘前市民生委員児童委員協議会会長
椛澤 睦子	弘前商工会議所女性会会長
太田 脩皓	公益社団法人弘前青年会議所理事長
佐藤 義光	弘前市社会教育委員副委員長
黒木 和実	弘前市少年教育指導員
境 江利子	地域キャリア教育プロデューサー
小山内 修	弘前市スポーツ少年団本部長
石山 いつ子	弘前私立幼稚園連合会副会長
藤田 俊彦	弘前市保育研究会会長
佐藤 優輝	社会福祉法人愛成会児童養護施設弘前愛成園園長
宮地 善道	公益財団法人弘前市スポーツ協会常務理事
中村 光宏	公募

【任期】令和3年9月3日～令和5年9月2日

### 7-8. 弘前市立図書館協議会委員

令和4年3月31日現在

氏名	所属・役職等
鎌田 猛	弘前市立岩木小学校長
長尾 朗	弘前市立北辰中学校長
境 江利子	地域キャリア教育プロデューサー
田澤 京子	読み聞かせグループ「テラーズ」会員
鈴木 純子	読み聞かせグループ「テラーズ」代表
松本 大	東北大学大学院教育学研究科准教授【社会教育学】
高嶋 敬子	JPIC読書アドバイザー・子育て教室指導員
郡 千寿子	弘前大学理事（教育担当）・副学長
田沢 一之	公募委員
関 光博	公募委員

【任期】令和2年8月1日～令和4年7月31日

### 7-9. 弘前市立博物館協議会委員

令和4年4月20日現在

氏名	所属・役職等
葛西 徹	委員長／ねぶた史研究家
島内 智秋	副委員長／柴田学園大学短期大学部学長
小嶋 義憲	元高照神社文化財維持保存会後援会事務局長
北原 かな子	青森中央学院大学看護学部教授
出 佳奈子	弘前大学教育学部准教授
瀧本 壽史	弘前大学教育推進機構キャリアセンター特任教授
山本 正弘	弘前市立朝陽小学校校長
佐々木 康之	公募委員

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

### 7-10. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等
瀧本 壽史	委員長／弘前大学教育推進機構キャリアセンター特任教授
島内 智秋	副委員長／柴田学園大学短期大学部学長
工藤 利彦	弘前市立常盤野小・中学校校長
小山 伸吉	岩木山観光協会事務局長
葛西 修造	高岡町会町会長
小嶋 義憲	元高照神社文化財維持保存会後援会事務局長
鎌田 龍	公募委員／太宰治まなびの家解説員

【任期】令和2年12月10日～令和4年12月9日

### 7-11. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等
建島 哲	多摩美術大学学長
塩田 純一	多摩美術大学客員教授
蔵屋 美香	横浜美術館館長
島 敦彦	国立国際美術館館長
高橋 しげみ	青森県立美術館学芸主幹

【任期】令和2年8月21日～令和5年8月20日

### 7-12. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等
須藤 弘敏	弘前大学名誉教授
郡 千寿子	弘前大学理事・副学長
服部 浩之	東京芸術大学大学院准教授
吉岡 利忠	元弘前学院大学学長
岡井 眞	有限会社岡井経営研究所所長
佐々木 薫子	株式会社青森銀行営業推進部地域振興室上席業務役
佐々木 啓介	公募
梅原 亜矢子	公募

【任期】令和2年8月20日～令和5年8月19日

### 7-13. 弘前市文化財審議会委員

令和4年4月1日現在

氏名	専門分野	所属・役職等
福井 敏隆	歴史（近世）	青森県文化財保護審議会委員
岡田 俊治	建築	青森県立弘前工業高等学校教諭
岩瀬 直樹	植物	一般社団法人弘前市みどりの協会事業課主幹
内山 淳一	絵画	宮城学院女子大学学芸学部特任教授
小松 勇	工芸	地方独立行政法人青森県産業技術センター 弘前工業研究所 生活デザイン室地域工業担当総括研究管理員
関根 達人	考古	弘前大学人文社会科学部教授
瀧本 壽史	歴史（近世）	弘前大学教育学部客員研究員
山田 厳子	民俗	弘前大学人文社会科学部教授

【任期】令和2年10月1日～令和4年9月30日

### 7-14. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等
今井 二三夫	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会会長
黒瀧 儀之	中部仲町町会長
北畠 昌夫	西部仲町町会長
工藤 綾子	時敏地区子育て支援員
小林 敬子	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会評議員
福井 敏隆	青森県文化財保護審議会委員
岡田 俊治	青森県立弘前工業高等学校教諭
中村 琢巳	東北工業大学建築学部建築学科准教授
後藤 治	工学院大学理事長
中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院特別研究教員
久保 純一	弘前市消防団第一方面団長
森岡 欽吾	弘前市財務部長
神 雅昭	弘前市観光部長
花岡 哲	弘前市建設部長
天内 隆範	弘前市都市整備部長

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

### 7-15. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等	委嘱の日
工藤 竹久	元八戸市博物館長	令和4年3月22日
岡田 康博	三内丸山遺跡センター所長	令和4年3月22日
関根 達人	弘前大学人文社会科学部教授	令和4年3月22日
岩瀬 直樹	一般社団法人弘前市みどりの協会事業課主幹	令和4年3月22日
須藤 秀人	大貝町会長	令和4年3月22日

【任期】令和4年3月22日～令和6年3月21日

### 7-16. 大石武学流庭園群保存活用計画策定委員

令和4年4月1日現在

氏名	所属・役職等
仲 隆裕	京都芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター所長
中村 琢巳	東北工業大学建築学部建築学科准教授
今井 二三夫	弘前文化財保存技術協会理事長
小林 勝	青森県樹木医会副理事長
成田 新一郎	成田氏庭園所有者
對馬 航也	對馬氏庭園所有者
須藤 建	須藤氏庭園（青松園）所有者

【任期】令和3年9月24日～審議等の終了まで

### 7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員

令和4年4月1日現在

氏名	備考	氏名	備考
水木 厚美	(公財) 弘前市スポーツ協会顧問	鹿内 葵	NPO法人スポネット弘前理事長
福田 由理子	弘前市スポーツ推進委員	福眞 猛	一般公募
小山内 修	弘前市スポーツ少年団本部長	相馬 英明	弘前市立第二中学校校長
木村 宏	東奥日報社弘前支社長	相馬 伸光	弘前市立第三大成小学校校長
渡邊 智	陸奥新報社取締役		

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

### 7-18. 弘前市スポーツ指導員

令和4年4月1日現在

氏名	所属先（電話番号）	指導スポーツ種目
澤田 歩惟	弘前B & G海洋センター（33-4545）	バレーボール・軽スポーツ
新谷 千比呂	克雪トレーニングセンター（27-3274）	テニス・軽スポーツ
伊藤 恵子	金属町体育センター（87-2482）	ソフトバレーボール・軽スポーツ
森下 良子	河西体育センター（38-3200）	バウンドテニス・アクアビクス・軽スポーツ
齊藤 香理	市民体育館（36-2515）	テニス・軽スポーツ
板垣 和子	温水プール石川（49-7081）	水泳・軽スポーツ



## 7-19. 弘前市スポーツ推進委員

令和4年4月1日現在

No.	氏名	得意スポーツ	No.	氏名	得意スポーツ
1	山内 明美	バレーボール、ポーリング	20	戸沼 宏美	野球、スキー
2	三浦 信行	陸上	21	井澤 隆昭	ニュースポーツ
3	道川 隆	野球、スキー、バレーボール	22	山田 昭夫	スキー
4	福澤 芳輝	スキー、バスケットボール	23	葛西 義博	バドミントン
5	三上 信博	野球、バスケットボール	24	佐藤 秋子	ソフトバレーボール
6	高谷 治	野球	25	山形 英雄	ウォーキング、歩くスキー
7	福田 由理子	バドミントン	26	米沢 忠良	陸上、スキー、ソフトバレーボール
8	成田 和香子	バドミントン	27	山形 誠	野球、スキー
9	馬場 秀明	卓球	28	岩渕 信一	野球
10	高松 明子	バレーボール	29	對馬 学	サッカー、インディアカ
11	山内 実	マラソン、野球	30	柏田 顕	スキー
12	小笠原 康雄	野球	31	工藤 博幸	野球
13	田澤 昭次郎	バスケットボール、ニュースポーツ	32	對馬 寿三	野球、ポーリング
14	三上 洋子	ソフトバレーボール	33	棟方 忠博	マラソン、ソフトバレー
15	佐藤 裕子	水泳、レクダンス	34	細川 正博	卓球
16	成田 恵子	水泳	35	木村 純一	野球
17	佐々木 正和	卓球	36	川村 武寛	サッカー
18	工藤 悦子	ソフトボール	37	前田 正寿	剣道
19	佐藤 治正	柔道	38	葛西 三由紀	卓球

【任期】令和4年4月1日～令和6年3月31日



## 8. 弘前市教育年表

---

---



弘前市教育年表

年度	事 項
平成 17 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市町村合併（旧弘前市・旧岩木町・旧相馬村）により新弘前市の誕生（2月27日）</li> <li>○ 教育委員会事務局岩木庁舎に移転、業務開始</li> <li>○ 市町村合併による暫定の教育委員に佐藤眞氏、加川勝氏、木村公則氏、今井高志氏、佐藤信隆氏を選任（2月27日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員佐藤眞氏を選任（2月27日）</li> <li>○ 教育長に教育委員佐藤信隆氏が就任（2月27日）</li> </ul>
平成 18 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市長に相馬鋳一氏が就任（4月16日）</li> <li>○ 太宰治まなびの家（旧藤田家住宅）開館（4月18日）</li> <li>○ 教育委員に柴田友子氏、今井高志氏、小嶋義憲氏、石澤誠氏、石岡徹氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を選任（5月20日）</li> <li>○ 教育長に教育委員石岡徹氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 高照神社（本殿・中門等8棟2基）国重要文化財に指定される。（7月5日）</li> <li>○ ボランティア支援センター相談窓口が弘前文化センターへ移転（8月2日）</li> <li>○ 太田市・弘前市親善交流演奏会の開催（8月20日）</li> <li>○ 市町村合併新市誕生記念「第37回日展弘前展」の開催（9月16日～10月9日）</li> <li>○ 弘前市立図書館創立100周年記念講演会の開催（11月3日） 演題「江戸時代の白山山地」 講師：長谷川成一氏（弘前大学教授）</li> <li>○ 新市域における情報格差解消を目的とした、小中学校・地域インターネット整備事業の実施・完了（1月19日）</li> </ul>
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育委員に今井高志氏が再任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 新弘前市誕生1周年記念 弘前音楽祭（2月8日～2月10日）</li> <li>○ 青森県中弘南黒地方視聴覚教育協議会が廃止（3月31日）</li> <li>○ 揚亀園・旧菊池氏庭園（弘前明の星幼稚園庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される。（7月26日）</li> </ul>
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育委員に斎藤明子氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 弘前図書館及び岩木図書館のコンピュータシステム統合によるサービス開始（8月1日）</li> <li>○ 第1回弘前スポレク祭の開催（10月12日、13日）</li> <li>○ 市町村合併後初の『弘前の文化財』を刊行（3月23日）</li> </ul>
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育委員に柴田友子氏が再任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 文化に関する事務（文化財の保護に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、弘前文化会館、弘前市民会館、弘前駅前市民ホール、弘前市立百石町展示館及び岩木文化センターも市長部局に移管となる。</li> <li>○ 学習情報館が生涯学習課内の施設となる。（4月1日）</li> <li>○ 児童劇観劇教室事業の主管課が弘前市民会館から生涯学習課となる。（4月1日）</li> <li>○ ト傳流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（4月15日）</li> </ul>
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 和徳小学校屋内運動場を増改築（3月22日）[面積1,189㎡]</li> <li>○ 市長に葛西憲之氏が就任（4月16日）</li> <li>○ 教育委員に山科實氏、佐藤紘昭氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 教育長に教育委員佐藤紘昭氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 津軽氏城跡（種里城跡・堀越城跡・弘前城跡）の指定面積の追加（8月5日） [追加指定面積 3,992.43㎡、全体指定面積 1,058,143.07㎡]</li> <li>○ 体育施設の指定管理の実施</li> <li>○ 夢実現弘前教育プラン「弘前市教育振興基本計画」策定（12月）</li> </ul>
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育委員に前田幸子氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 猪形土製品（青森県十腰内2遺跡出土）が国指定重要文化財（考古資料）に指定される。（6月27日）</li> <li>○ 第四中学校校舎を改築 [面積7,100㎡]（8月11日）</li> <li>○ 岩木山神社社務所が県重宝（建造物）に指定される。（8月19日）</li> <li>○ 太田市・弘前市友好都市親善交流演奏会の開催（8月21日）</li> <li>○ 弘前城築城400年祭の実施（1月～12月）</li> <li>○ 石場旅館・翠明荘が国登録有形文化財（建造物）に登録される。（2月23日）</li> </ul>

年度	事 項
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 石川小学校屋内運動場を増改築〔面積907㎡〕（3月15日）</li> <li>○ 福村小学校校舎を増築〔面積441㎡〕（3月25日）</li> <li>○ 木造笠原八郎兵衛坐像を市指定有形文化財に指定（4月13日）</li> <li>○ 教育委員に今由香氏、土居真理氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員山科實氏を選任（5月20日）</li> <li>○ 大森勝山遺跡が国指定史跡に指定される。（9月19日）</li> <li>○ 弘前市民会館大規模改修事業（建築躯体更生等工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備等工事、太陽光発電システム設置工事、コージェネシステム設置工事、段差解消機設置工事、緞帳復元新調業務委託） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月</li> <li>○ 弘前市立博物館改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、太陽光発電システム設置工事） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月 空調調整期間：平成26年1月～3月</li> <li>○ 旧笹森家住宅が開館（2月8日） 同住宅を市指定有形文化財に指定（2月20日）</li> <li>○ 平成25年第1回定例会において、子どものいじめや虐待を根絶し、子どもの笑顔を守り、広げるための基本的な理念を定めた「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して」案を可決（3月21日）</li> <li>○ 中央公民館相馬館が、新相馬庁舎（愛称「相馬やすらぎ館」）へ移転（3月25日）</li> </ul>
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツに関する事務（学校における体育に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、体育施設も市長部局に移管となる。</li> <li>○ 教育総務課を教育政策課に改称し、政策調整担当を配置（4月1日）</li> <li>○ 学校教育行政所管課を学校教育改革室、学校企画課、学務健康課、学校指導課の学校教育4課体制に再編し、総合調整を担う学校教育推進監を新設（4月1日）</li> <li>○ 文化財保護課を文化財課に改称（4月1日）</li> <li>○ 弘前市立図書館の3館体制を、弘前図書館を中央館、岩木図書館を分館、相馬図書館を配本所（相馬ライブラリー）とする。（4月1日）</li> <li>○ 弘前市教育研究所を弘前市教育センターに、弘前市就学指導委員会を弘前市教育支援委員会に、学校適応指導教室を弘前市フレンドシップルームに改称（4月1日）</li> <li>○ 教育委員に一戸由佳氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員山科實氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 弘前市民文化交流館開館（7月27日）（ヒロロスクエア3・4階）</li> <li>○ 弘前図書館駅前分室「こども絵本の森」が開館（7月27日）（ヒロロスクエア3階子育てエリア内）</li> <li>○ 弘前市教育振興基本計画一部改訂（8月）</li> <li>○ 中央公民館相馬館長慶閣改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事） 工事期間：平成25年10月～平成26年3月</li> <li>○ 高杉小学校校舎を増改築〔面積3,412㎡〕（12月10日）</li> <li>○ 高杉小学校屋内運動場を増改築〔915㎡〕（3月14日）</li> <li>○ 文京小学校校舎を増改築〔面積5,138㎡〕（12月11日）</li> <li>○ 文京小学校屋内運動場を増改築〔1,184㎡〕（3月10日）</li> <li>○ 弥生小学校閉校（3月31日）</li> <li>○ 東日屋スキー場の廃止（3月31日）</li> </ul>
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ そうまロマントピア天文台 観光政策課へ所管替え</li> <li>○ 弘前市運動公園リニューアル事業 期間：平成26年4月～平成27年5月</li> <li>○ 教育委員に九戸眞樹氏、佐々木健氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を選任（5月20日）</li> <li>○ 教育長に教育委員佐々木健氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 弘前市教育振興基本計画策定（6月）</li> <li>○ 相馬ふれあい館整備事業（講堂・プール・屋外トイレ等解体工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、駐車場・広場排水整備工事、非常放送設備設置工事） 工事期間：平成26年7月～平成27年3月</li> <li>○ 「絹本著色阿弥陀如来像」及び「紙本著色元三大師縁起絵巻・慈眼大師縁起絵巻附箱」が市指定有形文化財（絵画）に指定される。（7月4日）</li> <li>○ ブックスタート事業を各市立図書館で開始（8月20日から配布。平成26年4月1日以降生まれ対象。）</li> <li>○ 西目屋村と弘前市との間の中学校教育事務委託に関する協定書調印式（10月3日）</li> <li>○ すべての小中学校に防犯カメラを設置</li> <li>○ 岩木川市民ゴルフ場管理棟等不動産取得（2月13日）</li> <li>○ 和徳幼稚園閉園（3月31日）</li> </ul>

年度	事 項
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 和徳幼稚園ことばの教室が弘前市教育センターの所管となり、弘前市幼児ことばの教室として開館（4月1日）</li> <li>○ 西目屋村の中学生を教育事務委託により東目屋中学校で受入れ開始（4月1日）</li> <li>○ 教育委員に前田幸子氏が再任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 弘前運動公園野球場改築事業 工事期間：平成27年6月～平成29年6月</li> <li>○ 弘前市庁舎本館が国登録有形文化財に登録される（8月4日）</li> <li>○ 津軽塗を市指定無形文化財（工芸技術）に指定（12月24日）</li> <li>○ 紙漉沢獅子舞を市指定無形民俗文化財に指定（12月24日）</li> <li>○ 三和小学校校舎を一部改築〔面積228㎡〕（1月21日）</li> <li>○ 旧弘前藩諸士住宅（旧笹森家住宅）が国の重要文化財に指定される（2月9日）</li> <li>○ 裾野小学校校舎を新築〔面積2,891㎡〕（2月25日）</li> <li>○ 自得小学校屋内運動場を増改築〔面積562㎡〕（3月7日）</li> <li>○ 裾野小学校屋内運動場を新築〔面積911㎡〕（3月28日）</li> <li>○ 修斉小学校、草薙小学校閉校（3月31日）</li> </ul>
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校教育改革室、学校企画課を再編し、学校づくり推進課に統合（4月1日）</li> <li>○ 文化財課に津軽歴史文化資料館整備担当を設置（4月1日）</li> <li>○ 修斉小学校、草薙小学校を統合し、裾野小学校開校（4月1日）</li> <li>○ 革秀寺のサルスベリ、弘前公園のネズコ、弘前公園のアイグロマツ、弘前公園最長寿のソメイヨシノが県天然記念物に指定される（4月18日）</li> <li>○ 教育委員に澤田美彦氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 津軽塗が県技芸（工芸技術）に指定される（8月15日）</li> <li>○ 珠洲焼経容器及び蓋石を市指定有形文化財（考古資料）に指定（11月4日）</li> <li>○ 堂ヶ平経塚を市指定史跡に指定（11月4日）</li> <li>○ 大成小学校にエレベータを設置（3月24日）</li> <li>○ 第三中学校にエレベータを設置（3月25日）</li> </ul>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 弘前図書館、岩木図書館、郷土文学館、こども絵本の森が指定管理による運営を開始（4月1日） 指定管理者：TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体</li> <li>○ 平川家住宅（建造物）を市指定有形文化財（建造物）に指定（4月14日）</li> <li>○ 教育委員に高木恵美子氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日）</li> <li>○ 津軽塗が国の重要無形文化財（工芸技術／漆芸）に指定されるとともに、津軽塗技術保存会が保持団体に認定される（10月2日）</li> <li>○ 弘前市有漆林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に設定（3月5日）</li> <li>○ 百沢小学校閉校（3月31日）</li> </ul>
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「高岡の森弘前藩歴史館」開館（4月1日）</li> <li>○ 市立小・中学校全校で小中一貫教育がスタート（4月1日）</li> <li>○ 市立小・中学校28校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：自得小学校、高杉小学校、城東小学校、文京小学校、千年小学校、大和沢小学校、東目屋小学校、和徳小学校、時敏小学校、第三大成小学校、石川小学校、松原小学校、北小学校、大成小学校、裾野小学校、岩木小学校、常盤野小学校、相馬小学校、東目屋中学校、第一中学校、第三中学校、石川中学校、北辰中学校、裾野中学校、南中学校、津軽中学校、常盤野中学校、相馬中学校</li> <li>○ 常盤野小・中学校へ小規模特認校制度を導入（4月1日）</li> <li>○ 株式会社青森銀行が重要文化財旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）を寄贈（4月2日）</li> <li>○ 市長に櫻田宏氏が就任（4月16日）</li> <li>○ 教育長に吉田健氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 教育委員に村谷要氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 丹藤氏庭園（旧三上氏庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される（2月26日）</li> </ul>

年度	事 項
平成31／令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育政策課を教育総務課、学校づくり推進課を学校整備課に改称（4月1日）</li> <li>○ 市立小・中学校16校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：船沢小学校、福村小学校、豊田小学校、堀越小学校、小沢小学校、青柳小学校、城西小学校、朝陽小学校、桔梗野小学校、西小学校、東小学校、船沢中学校、第二中学校、第四中学校、第五中学校、東中学校</li> <li>○ 教育委員に日景弥生氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 當田流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（11月1日）</li> <li>○ 成田氏庭園・對馬氏庭園・須藤氏庭園（青松園）が国の名勝に指定される（3月10日）</li> <li>○ 市立小・中学校全校のすべての普通教室及び音楽室に冷房設備を整備（3月30日）</li> </ul>
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 三省小学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日）</li> <li>○ 教育委員に柿崎良樹氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 弘前れんが倉庫美術館がグランドオープン（7月11日）</li> <li>○ 紙本着色弘前八幡宮祭礼図巻が県重宝（絵画）に指定される（9月4日）</li> <li>○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校閉校（3月31日）</li> </ul>
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校を統合し、新和小学校開校（4月1日）</li> <li>○ 致遠小学校、新和小学校、新和中学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） 市立小・中学校すべてにコミュニティ・スクールが導入される</li> <li>○ 中央公民館を課相当の組織へ改正（4月1日）</li> <li>○ 弘前文化センター長寿命化改修工事のため施設を一時休館（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備工事） 休館期間：令和3年4月～令和5年3月（予定） 工事期間：令和3年6月30日～令和4年10月31日（予定）</li> <li>○ 弘前文化センター長寿命化改修工事に伴い中央公民館事務室を中央公民館岩木館へ移転（令和3年4月～令和5年3月）</li> <li>○ 教育長に吉田健氏が再任、教育委員に齋藤由紀子氏が就任（5月20日）</li> <li>○ 普門院本堂、絹本墨画淡彩返魂香之図 附箱・遊魂図説を市指定有形文化財に指定（5月25日）</li> <li>○ 史跡大森勝山遺跡を構成資産のひとつとする「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録（7月25日）</li> </ul>



令和4年9月 発行

編集・発行 弘前市大字賀田一丁目1番地1  
弘前市教育委員会

電 話 0172-82-1639

